金融庁
収 -6.6.28 受
総合政策局総務課

運　用　報　告　書
（全　体　版）

Direxion デイリー ジュニア 金鉱株 ブル 2 倍 ETF
(Direxion Daily Junior Gold Miners Index Bull 2X Shares)

免責事項

この運用報告書の日本語版はディレクション・シェアーズ ETF トラストの 2023 年 10 月 31 日付 Annual Report の記載事項の翻訳に基づいており、日本における投資家の参照用に作成されたものです。投資家は、英語版および日本語版との間に齟齬が生じた場合、英語版が優先されることにご留意下さい。

2024 年 6 月 28 日

金融庁長官　殿

発行者

受益証券発行者名	ディレクション・シェアーズ ETF トラスト (Direxion Shares ETF Trust)
代表者の役職氏名	受託者会会長 ダニエル・D・オニール (Daniel D. O'Neill, Chairman of the Board)
本店の所在地	ニューヨーク州 10019、ニューヨーク、アベニュー・オブ・ジ・アメリカズ 1301、28 階 (1301 Avenue of the Americas, 28th Floor, New York, NY 10019)
代理人の氏名又は名称	弁護士　伊　東　　啓
代理人の住所又は所在地	〒100-8124 東京都千代田区大手町 1-1-2 大手門タワー 西村あさひ法律事務所・外国法共同事業
事務連絡者氏名	弁護士　唐　　美　佳
事務連絡場所	〒100-8124 東京都千代田区大手町 1-1-2 大手門タワー 西村あさひ法律事務所・外国法共同事業
電話番号	(03)6250-6200

外国投資信託に関する投資信託財産運用報告書

投資信託及び投資法人に関する法律第 59 条において準用する同法第 14 条の規定により外国投資信託に関する投資信託財産運用報告書を提出します。この報告書の記載事項は、事実に相違ありません。

目次

受益者に対するレター 1
単独株式の受益者に対するレター 14
パフォーマンスの概要(未監査) 24
費用の例示(未監査) 26
保有資産の配分状況(未監査) 28
保有銘柄一覧 29
貸借対照表 30
損益計算書 31
純資産変動計算書 32
財務ハイライト 33
財務諸表に対する注記 34
独立した登録公認会計士事務所の報告書 71
補足情報(未監査) 75
投資顧問契約の役員会レビュー(未監査) 77
流動性リスク管理プログラムの役員会レビュー(未監査) 84
受託者及び役員の情報(未監査) 85

受益者に対するレター

受益者の皆様

本書は、2022 年 11 月 1 日から 2023 年 10 月 31 日までの期間(以下「本決算期」といいます。)を対象とするディレクション・シェアーズ(Direxion Shares)ETF トラスト(以下「本 ETF」といいます。)の年次報告書です。

市場情勢の総括：

本決算期中、インフレ、銀行危機、人工知能(AI)及び住宅市場が多くの投資家の関心を集め、株式市場は何度も浮き沈みしました。2022 年 11 月及び 12 月、多くのブロード・ベース指数が下落しました。しかし、株式市場が 1 月に上昇し、2023 年は好調なスタートを切りましたが、消費者物価指数*(CPI)が予想を上回った影響で、2 月の市場心理は非常に弱気に傾きました。それにもかかわらず、2023 年上半期の NASDAQ-100®指数*及び S&P 500®指数*は、それぞれ 39.4%及び 16.95%上昇して終わりました。両指数は 8 月に月間で 2 月以来初の下落を記録し、9 月及び 10 月も下落を続けたことから、連勝は 8 月に終わりました。中国は 12 月にゼロコロナ政策を事実上終わらせたため、中国株及び中国関連株は上昇しました。3 月上旬、シリコンバレー銀行を皮切りに地方銀行 3 行が相次いで破綻したことで、S&P 500®指数の財務部門が 3 月に 10%近く下落しました。銀行セクター、特に小規模銀行に対する一部の懸念は、その後数か月間続きました。5 月、NVIDIA Corporation は、AI を中心とした優れた収益報告書を発表し、その市場価値は、1 日で史上最も上昇しました。AI は市場のカタリストであることが明確になり、本決算期末にかけて AI 分野への関心は落ち着きましたが、多くの AI 関連銘柄は取引高の増加を経験しました。本決算期末までに、住宅ローン金利が 2000 年以来の水準に達し、一部の場所の住宅価格の下落を招いたため、住宅市場は注目を集め続けました。10 月は、3 か月連続で住宅価格の中央値の下落を記録しました。市場心理に影響を与えたほか、建設、不動産開発及びその他関連産業の株式が、特に影響を受けました。本決算期は、インフレが緩やかになり始めましたが、市場環境を取り巻く景気後退の懸念及び不確実性とともに始まり、これらとともに終了しました。

連邦準備制度理事会がインフレ及び市場のボラティリティとの闘いを試みたため、本決算期中、世間は連邦準備制度理事会に注目していました。連邦準備制度理事会が相次いで利上げを行ったため、米国債利回りは 11 月にピークを迎え、11 月後半及び 12 月に低下し始めました。実際、2022 年は債券及び株式の両方とも赤字で終わりましたが、極めて稀なことに、債券は株式をアウトパフォームしました。いくつかの例外を除き、短期の利回りは

長期の利回りよりも高くなる傾向がありましたが、これは典型的なことではなく、逆イールド・カーブを引き起こします。インフレ率は 1 月に下落し始め、連邦準備制度理事会は 2 月 1 日に利上げを 2022 年の 50～75 ベーシス・ポイントから 25 ベーシス・ポイント*に引き下げました。利上げは 6 月に停止され、7 月には 25 ベーシス・ポイントで再開されました。インフレの面では、ヘッドライン CPI が下落したことから、債券市場は 1 月に上昇しました。しかし、2 月の CPI 指数は予想を上回り、市場は更なるタカ派的な金融政策を予想することになりました。インフレ率は、本決算期のほとんどの期間あまり変化しませんでしたが、低下し始めており、連邦準備制度理事会は、インフレ率の目標値を 2%に据え置いています。銀行の破綻も債券市場にも影響を及ぼし、金利予想が低下し、融資基準は厳しくなりました。8 月上旬、米国の長期債は Fitch によって格下げされ、米国債の利回りが上昇しました。9 月及び 10 月の連邦公開市場委員会においても、連邦準備制度理事会は金利を据え置きましたが、利下げについては言及しませんでした。さらに、増大する連邦財政赤字を受けて、米国財務省は本決算期の最後の数か月間、より多くの債券を発行しました。債券の利回りは、数年来の高い水準で本決算期末を終えました。

ディレクション・シェアーズの運用状況の概要：

以下の記述は、本決算期における本 ETF のパフォーマンスに関連しています。本 ETF にはレバレッジがかけられているか、インバース型か、又は逆のレバレッジがかけられており、特定のベンチマークのパフォーマンスの 2 倍、マイナス 1 倍又はマイナス 2 倍の運用成果(運用報酬と費用の控除前)の達成を日次で目標としています。本 ETF のリターンは全て、NAV(純資産価額)のリターンです。

上記のように、本 ETF は運用成果の達成を日次で目標としています。1 日を超える期間にわたって各ベンチマークのパフォーマンスを数倍、反対向き又はマイナス数倍に増幅した値に追随することを目標としていません。本 ETF の長期パフォーマンスは、ベンチマークのパフォーマンスと相関しない可能性があります。投資家は本 ETF を長期保有するべきではなく、短期的な運用手段として利用するべきです。本 ETF は全ての投資家に適合したものではなく、空売り及び/又はレバレッジの利用に伴うリスク及びレバレッジのかかった、又は逆レバレッジのかかった運用成果を日次で追及する意味合いを理解し、運用状況を積極的にモニタリング及び管理する意向を有するプロフェッショナルな投資家のみが利用するべきです。

本 ETF のうち、名称に「ブル」という文言が含まれる ETF(以下「ブル型 ETF」といいます。)は、ベンチマーク・インデックスの 2 倍(運用報酬と費用の控除前)の日次のパフォーマンスに連動する運用成果を上げることを目標としています。つまり、ブル型の本ファンドの時価は、それぞれの目標とするベンチマーク・インデックスと同方向に動くように意図され

ています。

本 ETF のうち、名称に「ベア」という文言が含まれる ETF(以下「ベア型 ETF」といいます。)は、ベンチマーク・インデックスのマイナス 1 倍又はマイナス 2 倍(運用報酬と費用の控除前)の日次のパフォーマンスに連動する運用成果を上げることを目標としています。つまり、ベア型の本ファンドの時価は、それぞれの目標とするベンチマーク・インデックスと反対方向に動くように意図されています。

本 ETF それぞれの運用成果を日次で達成するために、ラファティ・アセット・マネジメント(Rafferty Asset Management LLC、以下「ラファティ」又は「アドバイザー」といいます。)は事前に決定された運用モデルに従い、本 ETF のポジションを日次の運用目的と整合的なものにするような取引の注文を決定します。ラファティは、このようなアプローチに基づき、本 ETF の目的と整合的な日次のリターンを生み出すと考える運用ポジションの種類、量、組合せを決定します。その結果、ETF で意図された通りのパフォーマンスが実現する場合には、ベンチマーク・インデックスのリターンが当該 ETF のリターンを決定付けることになります。本 ETF は、市場環境にかかわらず運用目的の実現を目標とし、ディフェンシブなポジションをとりません。

本 ETF は、明確に定められた運用目的に基づき、純資産を上回る大きな経済的エクスポージャーを取得します。本 ETF は運用目的を達成するため、デリバティブを含む、複数の金融商品を組み合わせて投資します。本 ETF は、スワップを含めて、デリバティブに多額の投資を行います。ラファティは、このようなタイプの金融商品を用いて「レバレッジの効いた」運用成果を生み出します。ラファティは、レバレッジを利用することによって、レバレッジなしに資本を投下した場合よりも大きなプラス又はマイナスのリターンを生み出し、小幅な市場の動きを大きな ETF の時価変動に転換することが可能となります。

本 ETF では、デリバティブの利用を含めて、リスクが高いと見なされうるような投資手法を用いる場合があります。一般にデリバティブの利用には市場リスクが伴い、時間の経過とともに時価が著しく変動する可能性があります。また、本 ETF のボラティリティが上昇する場合もあります。デリバティブを利用する場合、本 ETF はデリバティブを利用せずにベースとなる金融商品に直接投資した場合には存在しないようなリスク(カウンターパーティー・リスクなど)に追加的にさらされる可能性があり、また、デリバティブを利用しない場合よりも損失が拡大したり利益が縮小したりする可能性もあります。

本 ETF は、関連するベンチマークの運用成果を日次で達成しようとするため、本 ETF のリターンと関連するベンチマークのリターンを比較しても、当該 ETF の運用目的が達成されたかどうか明確にはなりません。本 ETF が日次の運用目的を達成したかどうかを確認する

ため、ラファティは、原インデックスと比較して予想される本 ETF のパフォーマンスを示すモデルを利用しています。このモデルでは、本 ETF の費用比率、ポートフォリオを構築若しくは管理する際に発生する取引又はトレーディングのコストは考慮されていません。モデルからの乖離の原因は、スワップ契約に関連するコスト及び原資産ボラティリティを含む、資産の変動、費用、取引コストの組合せによって生じる場合があります。

ディレクション・シェアーズのパフォーマンスに影響する要因：

ベンチマークのパフォーマンス - 本 ETF がベンチマークとするインデックスの日次のパフォーマンス、当該インデックスに暗示的に影響する要因及び市場情勢が、本 ETF のパフォーマンスを左右する主な要因です。日次の運用目標を考える場合、インデックスの日次のリターンの重要性が高いと言えます。この 1 年間にベンチマーク・インデックスに影響した市場情勢については、以下をご参照ください。

レバレッジ - 2 倍又はマイナス 2 倍の本 ETF は、それぞれの原インデックスの日次のパフォーマンスの 2 倍(ブル型 ETF の場合)、又はマイナス 2 倍(ベア 2 倍 ETF の場合)の運用成果(運用報酬と費用の控除前)の達成を日次で目標としています。レバレッジの利用によって、本 ETF の損益は増幅され、運用のリスクとボラティリティが高まります。ベア型 ETF は、それぞれの原インデックスと反対向きの増幅されたリターンを実現することを目標とします。

ボラティリティ及び複利効果 - 本ETFにレバレッジをかける目的は、原インデックスの日次のリターンを数倍に高めることです。運用期間が 1 日を超える場合、本 ETF のリターンが原インデックスのリターンの倍数になると想定するべきではありません。広く知られた数学上の概念であってあらゆる金融商品に当てはまる複利効果の影響により、本 ETF の長期的なリターンは、明示された日次の運用目標を上回ることも下回ることもあります。明確な方向性がなくボラティリティが上昇する局面では、本 ETF のパフォーマンスが損なわれる一方で、ボラティリティが低い市場環境では、パフォーマンスが上昇します。

資金調達コスト - レバレッジの効いたエクスポージャーを取得するために、ブル型ETFでは、同エクスポージャーのうちの借入分に適用されるスプレッドを SOFR に上乗せした金利又は SOFR からそうしたスプレッドを控除した金利がかかる一方、ベア型 ETF ではそうした金利を受領します。スプレッドは本ファンド及びカウンターパーティーごとに異なり、市場の需要、ヘッジ・コスト、貸借対照表にアクセス可能か否か、借入の変動、その時点におけるカウンターパーティーへのエクスポージャー、及びスワップのカウンターパーティーに関する事務的費用によって決まります。一般的に、ほとんどのブル型 ETF では、資金調達コストはインデックスの追随にマイナスの影響を与えますが、ベア型 ETF で

は、資金調達コストはインデックスの追随にプラスの影響を与えます。金利が上昇し、資金調達コストが上昇した場合は、ETF のパフォーマンスやインデックス追随能力に対して更に影響を及ぼすことになります。

最適化されたバスケット - ブル型ETFはそれぞれ、原インデックスのリターンを追跡するため、株式のバスケットを保有しています。取引コストを引き下げるため、一部のブル型 ETF では、リターンが短期的には原インデックスから乖離しうるものの、長期的には非常に近い水準となるような代表的なサンプル、すなわち最適化されたバスケットのみを保有しています。

株式の配当及び債券の利息 - ブル型ETFでは、個別株やインデックスの配当を受領することがプラス要因となります。ベア型 ETF では、配当の支払いを余儀なくされることがマイナス要因となります。

運用報酬、費用及び取引コスト - 運用報酬と費用は本ETFの目論見書に記載された通りであり、多くの伝統的なインデックス ETF の運用報酬よりも高く、本 ETF のパフォーマンスにより大きなマイナスの影響が生じる可能性があります。取引コストは、本 ETF の費用比率の計算には含まれていません。本 ETF はレバレッジを利用しているため、また、頻繁な受益権の設定、償還や比較的流動性の低い金融商品の取引に起因して、取引コストが上昇する場合があります。

ディレクション・シェアーズのパフォーマンスの総括

Direxion デイリー S&P 500®ベア 1 倍 ETF は、S&P 500®株価指数の日次リターンのマイナス 1 倍に相当する運用成果を提供することを目標にしています。S&P 500®株価指数は、米国の国内普通株 500 銘柄から構成される時価総額加重平均型のインデックスです。S&P 500®株価指数は、米国の国内普通株 500 銘柄から構成される時価総額加重平均型のインデックスです。スタンダード・アンド・プアーズ(Standard & Poor's®)は、時価総額、企業の財務健全性、並びに発行済株式の浮動株比率、流動性及び価格を基に、本インデックスを構成する 500 銘柄を選択します。本インデックスは、浮動株調整時価総額加重型のインデックスです。本決算期において、S&P 500®株価指数のリターンは10.14%でした。本ETFの日次の投資目標及び長期的なリターンの経路依存性を考慮すると、本インデックスの年間リターンのみに基づいて本 ETF の年間パフォーマンスを想定するべきではありません。Direxion デイリー S&P 500® ベア 1 倍 ETF のリターンはマイナス 3.26 でしたが、モデルによると、予想リターンはマイナス 11.35%でした。

Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ブル 2 倍 ETF は、CSI 300 株価指数の日次リターン

の 2 倍に相当する運用成果を提供することを目標にしています。CSI 300 株価指数は、中国 A 株市場内で流動性が上位に入る大型株で構成される修正浮動株調整時価総額加重型のインデックスです。指数構成銘柄は、(当該銘柄の A 株の上場来平均日次時価総額が全 A 株内上位 30 位に入っていない限り)上場期間が 3 カ月を超えていること、及び明らかに異常な株価変動や相場操作が発生していないことが必須条件とされています。本決算期の CSI 300 株価指数のリターンはマイナス 3.68%でした。本 ETF の日次の投資目標及び長期的なリターンの経路依存性を考慮すると、本インデックスの年間リターンのみに基づいて本 ETF の年間パフォーマンスを想定するべきではありません。上記期間における Direxion デイリーCSI 300 中国 A 株ブル 2 倍 ETF のリターンは 0.88%であったのに対して、モデルによる予想リターンは 3.46%でした。

Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル 2 倍 ETF は、CSI オーバーシーズ・チャイナ・インターネット指数の日次リターンの 2 倍に相当する運用成果を提供することを目標にしています。CSI オーバーシーズ・チャイナ・インターネット指数は、中証指数有限公司が提供しています。本インデックスは、指数スポンサーである中証指数有限公司により定められるとおり、その主要な事業がインターネットにおけるもの及びインターネット関連部門におけるものである、中国に本拠地を有する株式公開会社の投資可能な領域のパフォーマンスを測定するために設計されています。この中国に本拠地を有する会社とは、以下の条件のうち、少なくとも 1 つを満たす会社を指します。1)中国本土で設立される、2)その本社が中国本土に所在する、3)収益の 50%以上が中国本土で製造若しくは販売される商品、又は中国本土で履行されるサービスによる。その後、インデックスの提供者は、過去 1 年間の日次の平均取引価格が 50 万ドル未満又は日次の平均時価総額が 5 億ドル未満の証券を除外します。本決算期の CSI オーバーシーズ・チャイナ・インターネット指数のリターンは 40.22%でした。本 ETF の日次の投資目標及び長期的なリターンの経路依存性を考慮すると、本インデックスの年間リターンのみに基づいて本 ETF の年間パフォーマンスを想定するべきではありません。上記期間における Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル 2 倍 ETF のリターンはマイナス 41.58%であったのに対して、モデルによると、予想リターンは 51.63%でした。

Direxion デイリー S&P 500®ブル 2 倍 ETF は、S&P 500®株価指数の日次リターンの 2 倍に相当する運用成果を提供することを目標にしています。S&P 500®株価指数は、米国の国内普通株 500 銘柄から構成される時価総額加重平均型のインデックスです。S&P 500®株価指数は、米国の国内普通株 500 銘柄から構成される時価総額加重平均型のインデックスです。スタンダード・アンド・プアーズ(Standard & Poor's®)は、時価総額、企業の財務健全性、並びに発行済株式の浮動株比率、流動性及び価格を基に、本インデックスを構成する 500 銘柄を選択します。本インデックスは、浮動株調整時価総額加重型のインデックスです。本決算期において、S&P 500®株価指数のリターンは 10.14%でした。本 ETF の日次の

投資目標及び長期的なリターンの経路依存性を考慮すると、本インデックスの年間リターンのみに基づいて本 ETF の年間パフォーマンスを想定するべきではありません。Direxion デイリー S&P 500® ブル 2 倍 ETF のリターンは 11.50%でしたが、モデルによると、予想リターンは 18.47%でした。

Direxion デイリー MSCI ブラジル株 ブル 2 倍 ETF は、MSCI ブラジル 25/50 指数の日次リターンの 2 倍に相当する運用成果を提供することを目標にしています。MSCI ブラジル 25/50 指数は、ブラジル株式市場の中大型株のパフォーマンスを測定するために設計されており、ブラジルの発行体の浮動株調整後時価総額の約 85%をカバーしています。本決算期の MSCI ブラジル 25/50 指数のリターンは 2.75%でした。本 ETF の日次の投資目標及び長期的なリターンの経路依存性を考慮すると、本インデックスの年間リターンのみに基づいて本 ETF の年間パフォーマンスを想定するべきではありません。Direxion デイリー MSCI ブラジル株 ブル 2 倍 ETF のリターンはマイナス 12.28%でしたが、モデルによると、予想リターンはマイナス 7.05%でした。

Direxion デイリー MSCI インド株 ブル 2 倍 ETF は、MSCI インド株価指数の 2 倍の日次リターンを提供することを目標にしています。MSCI インド株価指数は、インド株式市場の中大型株のパフォーマンスを測定するために設計されており、インド株式ユニバースに含まれる企業の約 85%をカバーしています。本決算期における MSCI インド株価指数のリターンは 4.16%でした。本 ETF の日次の投資目標及び長期的なリターンの経路依存性を考慮すると、本インデックスの年間リターンのみに基づいて本 ETF の年間パフォーマンスを想定するべきではありません。Direxion デイリー MSCI インド株 ブル 2 倍 ETF のリターンはマイナス 3.02%でしたが、モデルによると、予想リターンは 3.89%でした。

Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF 及びエネルギー株 ベア 2 倍 ETF は、それぞれ、エネルギー・セレクト・セクター指数の 2 倍及びマイナス 2 倍のリターンを提供することを日次で目標にしています。エネルギー・セレクト・セクター指数は S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスが提供する指数で、石油、ガス及び消耗燃料、並びにエネルギー機器及びサービス業界を含むエネルギーセクターからの米国内銘柄が組み入れられています。本決算期のエネルギー・セレクト・セクター株価指数のリターンはマイナス 1.63%でした。本 ETF の日次の投資目標及び長期的なリターンの経路依存性を考慮すると、本インデックスの年間リターンのみが本 ETF の年間運用実績への期待を生じさせるものではありません。Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF のリターンはマイナス 14.68%でしたが、モデルによると、予想リターンはマイナス 8.97%でした。Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF のリターンはマイナス 1.57%でしたが、モデルによると、予想リターンはマイナス 13.81%でした。

Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF 及び Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF は、それぞれ、NYSE Arca 金鉱株指数の 2 倍及びマイナス 2 倍のリターンを提供することを日次で目標にしています。NYSE Arca 金鉱株指数は、先進国市場と新興国市場の双方を含め世界中で事業を展開し、主に金鉱業、及び小規模ではありますが銀鉱業に主に従事する上場企業で構成される修正時価総額加重型のインデックスです。本インデックスは、各リバランス日において、収益に占める銀鉱業の割合が金鉱業を上回る企業の組み入れを20%未満に制限しています。本インデックスには、中小型株及び外国企業が含まれる場合があります。本決算期の NYSE Arca 金鉱株指数のリターンは 18.24%でした。本 ETF の日次の投資目標及び長期的なリターンの経路依存性を考慮すると、本インデックスの年間リターンのみが本 ETF の年間運用実績への期待を生じさせるものではありません。Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF のリターンは 16.06%でしたが、モデルによると、予想リターンは 24.55%でした。Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF のリターンはマイナス 41.52%でしたが、モデルによると、予想リターンはマイナス 49.04%でした。

Direxion デイリー ジュニア・ゴールド・マイナーズ指数株 ブル 2 倍 ETF は、MVIS グローバル・ジュニア・ゴールド・マイナーズ指数の日次リターンの 2 倍に相当する運用成果を提供することを目標にしています。MVIS グローバルジュニア金鉱株指数は、収益の 50%以上を金及び/若しくは銀の採掘から得ているか若しくは得る可能性がある、資産の 50%以上を金及び/若しくは銀の採掘に関連している、開発時に収益の 50%以上を金及び/若しくは銀採掘から得る可能性がある不動産を保有しているか若しくは採掘プロジェクトがある、又は主に金若しくは銀に投資する、国内外の超小型株、小型株及び中型株のパフォーマンスを追跡します。本決算期の MVIS グローバルジュニア金鉱株指数のリターンは 15.01%でした。本 ETF の日次の投資目標及び長期的なリターンの経路依存性を考慮すると、本インデックスの年間リターンのみに基づいて本 ETF の年間パフォーマンスを想定するべきではありません。Direxion デイリー ジュニア 金鉱株 ブル 2 倍 ETF のリターンは 5.10%でしたが、モデルによると、予想リターンは 12.79%でした。

Direxion デイリー NYSE FANG+ ブル 2 倍 ETF(以下「FANG ETF」といいます。)は、NYSE FANG+株価指数の 2 倍の日次リターンを提供することを目標にしています。NYSE FANG+株価指数は、テクノロジー及びハイテク関連会社の取引量の多い成長株 10 銘柄のパフォーマンスを追跡するために設計された均等加重型のインデックスです。本インデックスは、ICE Data Indices, LLC (以下「本インデックス提供者」といいます。)が FANG+の企業として特定した米国上場企業の有価証券で構成されており、FAANMG6 社及び FAANMG 以外の 4 社で構成されています。本インデックス提供者は、FAANMG を Meta Platforms Inc. (META)、Apple Inc. (AAPL)、Amazon.com Inc. (AMZN)、Netflix Inc. (NFLX)、Microsoft Corp. (MSFT)及び Alphabet Inc. Class A (GOOGL)と定義しています。本インデックスは、四半期ごとに再

構成されます。2023 年 3 月 1 日から 2023 年 10 月 31 日まで、NYSE FANG＋指数のリターンは 32.80%でした。本 ETF の日次の投資目標及び長期的なリターンの経路依存性を考慮すると、本インデックスの年間リターンのみに基づいて本 ETF の年間パフォーマンスを想定するべきではありません。2023 年 3 月 1 日から 2023 年 10 月 31 日まで、FANG ETF のリターンは 60.89%でしたが、モデルによると、予想リターンは 68.82%でした。

2022 年 11 月 1 日から 2023 年 2 月 28 日まで、FANG ETF は、ICE FANG 20 指数の 2 倍のリターンを提供することを日次で目標にしていました。ICE FANG 20 指数は、Facebook、Apple、Amazon、Netflix 及び(Alphabet の) Google(すなわち、FANG)、並びに情報技術、通信サービス及び一般消費材セクターから Microsoft などのテクノロジー及びハイテク関連会社の取引量の多い類似の成長株を含むように設計された、均等加重型のインデックスです。本インデックスは、米国の取引所に上場されている、時価総額 50 億ドル以上で、6 か月の 1 日平均売買代金が最低 5000 万ドルの 20 銘柄又は預託証券で構成されています。本インデックスは、ソーシャルネットワーキング、自動運転、電気自動車、スマートフォン、モバイル決済、e コマース、オンラインゲーム、ストリーミングメディア、オンラインエンターテインメント、暗号通貨、ブロックチェーン、ビッグデータ、人工知能、機械学習、デジタル広告、クラウドサービス及びその他の革新的技術などのテクノロジーと経済的な命運が結びついている会社を選定しています。本インデックスは、四半期ごとに再構成及びリバランスされます。2022 年 11 月 1 日から 2023 年 2 月 28 日まで、ICE FANG 20 指数のリターンは 0.21%でした。本 ETF の日次の投資目標及び長期的なリターンの経路依存性を考慮すると、本インデックスの年間リターンのみに基づいて本 ETF の年間パフォーマンスを想定するべきではありません。2022 年 11 月 1 日から 2023 年 2 月 28 日まで、FANG ETF のリターンはマイナス 6.94%でしたが、モデルによると、予想リターンはマイナス 5.12%でした。

Direxion デイリー ロボティックス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル 2 倍 ETF は、Indxx グローバル・ロボティックス・アンド・アーティフィシャル・インテリジェンス・セマティック指数の 2 倍のリターンを提供することを日次で目標にしています。Indxx グローバル・ロボティックス・アンド・アーティフィシャル・インテリジェンス・セマティック指数は、本インデックスの提供者 Indxx が定義するように、工業用ロボット及び製造システム、自動在庫管理、無人車両、音声/イメージ/テキスト認識、医療用ロボット又はロボット器具の開発に関与する会社を含む、ロボティックス及び/又は人工知能の採用及び利用から利益を得ることが期待される、先進市場における取引上場会社のエクスポージャーを提供するよう設計されています。本インデックスに採用されるには、最低 1 億ドルの時価総額と、過去 6 か月間の 1 日平均売買高が 200 万ドル以上であることが必要です。本決算期の Indxx グローバル・ロボティックス・アンド・アーティフィシャル・インテリジェンス・セマティック指数のリターンは 15.42%

でした。本 ETF の日次の投資目標及び長期的なリターンの経路依存性を考慮すると、本インデックスの年間リターンのみに基づいて本 ETF の年間パフォーマンスを想定するべきではありません。Direxion デイリー ロボティックス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル 2 倍 ETF のリターンは 19.17%であったのに対して、モデルによると、予想リターンは 27.49%でした。

Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF 及び Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF はそれぞれ、S&P 石油・ガス探鉱・生産・セレクト・インダストリー指数の 2 倍及びマイナス 2 倍のリターンを提供することを日次で目標にしています。S&P 石油・ガス探鉱・生産・セレクト・インダストリー指数は、スタンダード・アンド・プアーズが提供する指数で、石油・ガス探鉱及び生産副次産業からの米国内銘柄が組み入れられています。本インデックスは、世界産業分類基準に基づき決定される単一又は一群の産業サブグループのパフォーマンスを測定するよう設計されています。本決算期の S&P 石油・ガス探鉱・生産・セレクト・インダストリー指数のリターンはマイナス 1.14%でした。本 ETF の日次の投資目標及び長期的なリターンの経路依存性を考慮すると、本インデックスの年間リターンのみが本 ETF の年間運用実績への期待を生じさせるものではありません。Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF のリターンはマイナス 17.42%であったのに対して、モデルによると、予想リターンはマイナス 11.82%でした。Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF のリターンはマイナス 14.02%であったのに対して、モデルによると、予想リターンはマイナス 24.51%でした。

インデックスのボラティリティ：

株式については、本決算期は非常に不安定な形で始まりましたが、年間を通じてわずかに安定しました。ボラティリティ及び市場心理の目安である VIX 指数は、2023 年 3 月 13 日に本決算期中で最高の 30.81 に達しましたが、2023 年 10 月 31 日に 18.14 で本決算期を終えました。
債券については、連邦準備制度理事会の利上げサイクルによって、債券市場全体では標準をはるかに上回るボラティリティがもたらされ、本決算期末までに大半の銘柄よりもさらに高くなりました。株式及び債券のボラティリティは歴史的にほぼ一致していますが、本決算期は両者が乖離した状態で終了し、一部の投資家に混乱をもたらしました。

インデックス	リターン	ボラティリティ
S&P 500®指数	10.14%	15.51
CSI 300 株価指数	3.68%	21.09
CSI オーバーシーズ・チャイナ・インターネット指数	40.22%	44.51
MSCI ブラジル 25/50 指数	2.75%	30.21
MSCI インド株価指数	4.16%	12.00
エネルギー・セレクト・セクター指数	-1.63%	24.74

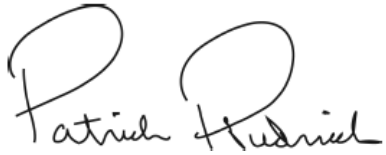
NYSE Arca 金鉱株指数	18.24%	33.64
MVIS グローバルジュニア金鉱株指数	15.01%	37.08
Indxx グローバル・ロボティックス・アンド・アーティフィシャル・インテリジェンス・セマティック指数	15.42%	24.37
S&P 石油・ガス探鉱・生産・セレクト・インダストリー指数	-1.14%	32.07
ICE FANG 20 指数 [1]	0.21%	42.63
NYSE FANG+指数 [2]	32.80%	25.41

[1] *2022 年 11 月 1 日 - 2023 年 2 月 28 日*

[2] *2023 年 3 月 1 日 - 2023 年 10 月 31 日*

当社はお客様のディレクション・シェアーズ ETF への投資に変わることなく感謝し、お互いの成功を祈念します。

敬具



パトリック・ラドニック
主要経営責任者

コーリー・ノルトナー
主要財務責任者

本ETF の運用目的、リスク、手数料、諸費用を慎重に検討してから、投資するようお願い申し上げます。本ファンドの目論見書及び要約目論見書には、本書及びディレクション・シェアーズについてのその他の情報が記載されております。本ファンドの目論見書及び要約目論見書をご希望の方は、866-476-7523 に電話するか、又は我々のウェブサイト(direxion.com)からお申し込みください。本ファンドの目論見書及び要約目論見書は、投資を行う前に慎重にお読みください。

**ベーシスポイント: 1％の 100 分の 1。*

**消費者物価指数(CPI) : CPI は、米国の消費者が支払う価格の月次の変化を計測するものです。*

**イールドカーブ : イールドカーブとは、信用度は同じですが満期日が異なる債券の利回り(金利)を表す線のことです。イールドカーブの傾きは、将来の金利変更及び経済活動についての考え方を示すものです。*

S&P 500®指数 : S&P500 指数又は Standard & Poor's 500 指数は、米国の主要上場企業 500 社の時価総額加重指数です。

**NASDAQ-100®指数 : 本インデックスには、NASDAQ 株式市場®に上場している国内外の非金融会社のうち、時価総額に基づく上位 100 社が含まれています。*

レバレッジのかかった ETF 及びインバース型の ETF は、レバレッジのかかった投資目標を日次で追求し、これは、レバレッジを使用しない ETF よりもリスクが高いことを意味します。これらは、目標を日次で追求し、1 日よりも長い期間の原指数に追随することを期待すべきではありません。これらは、全ての株主に適しているわけではなく、レバレッジのリスクを理解し、その投資を積極的に管理するプロフェッショナルな投資家にのみ使用されるべきです。

上記のパフォーマンスは過去のパフォーマンスを示すものです。過去のパフォーマンスは、将来の結果を保証するものではありません。運用のリターンと元本価値は変動するものです。受益権が償還された際に、当初のコストよりも上回ることも下回ることもあります。現在のパフォーマンスが、上記のパフォーマンスを上回ることも下回ることもあります。1 年より短い期間のリターンは累積ベースであって、年率表示されていません。直近の月末のパフォーマンスについては、本ファンドのウェブサイト(direxion.com)をご確認ください。

特に、短期のパフォーマンスは本ファンドの将来のパフォーマンスを示唆するものとして適切ではなく、また投資はリターンのみに基づいて行うべきものでもありません。市場は絶えず変動しているため、本ファンドのパフォーマンスは短期的な大きな価格変動の影響を受けることがあります。より詳しい情報については、本ファンドの目論見書をご確認ください。

ディレクション・シェアーズの受益権は市場価格(NAV とは異なる)で売買され、単独で本ファンドから償還されるものではありません。市場価格に基づいたリターンは、(NAV の通常の算出時刻である)米国東部時間午後 4 時の売買スプレッドの仲値に基づいて決定され、それ以外の時点で受益権を売買した場合に受け取るリターンを表すものではありません。リターンは、仲介手数料の分だけ低下します。本ファンドのリターンは、配当及びキャピタルゲインの分配金が NAV で本ファンドに再投資されるという前提で算出されます。一部のパフォーマンスの結果には、表示されている特定の期間において実施された費用の返還又は回収及び運用報酬の放棄が反映されています。こうした費用の返還又は回収及び運用報酬の放棄を考慮しない場合、パフォーマンスはその分だけ低下することになります。

SOFR(担保付翌日物調達金利)は、米国債を担保とした取引の翌日物借入れ費用の幅広い指標です。

***ディレクション・シェアーズのリスク** － 本 ETF への投資は、元本割れの可能性を含め、リスクを伴います。本 ETF は分散投資型ではないため、本 ETF による特定の業種やセクターへの投資に起因する集中リスクが原因で、ボラティリティが高くなるおそれがあります。先物取引、先渡取引、オプション及びスワップなど、デリバティブの利用には市場リスクが伴い、時間の経過とともに価格が変動する可能性があります。本 ETF は、1 日以外の期間にわたって原インデックスのリターンの反対向き又は数倍に増幅したリターンを提供しようとするものではないため、そのようなリターンを提供すると想定するべきではありません。相関、レバレッジ、複利効果、市場のボラティリティ、各セクターに関する固有のリスクを含め、その他のリスクについては、本ETF の目論見書をご確認ください。*

本書に記載する見解は 2023 年 10 月 31 日時点のアドバイザーの見解であって、本書が初めて公表された日付以降のアドバイザーの見解を、必ずしも反映していない可能性があります。アドバイザーの見解は、受益者が本ETF の現在の運用方法を理解できるよう手助けするためのものであり、投資助言にあたるものではありません。

配布・配信元：フォアサイド・ファンド・サービシズ(Foreside Fund Services, LLC)

単独株式の受益者に対するレター

受益者の皆様

本書は、2022 年 11 月 1 日から 2023 年 10 月 31 日までの期間(以下「本決算期」といいます。)を対象とするディレクション・シェアーズ(Direxion Shares)ETF トラスト(以下「本 ETF」といいます。)の年次報告書です。

市場情勢の総括

本決算期中、インフレ、銀行危機、人工知能(AI)及び住宅市場が多くの投資家の関心を集め、株式市場は何度も浮き沈みしました。2022 年 11 月及び 12 月、多くのブロード・ベース指数が下落しました。しかし、株式市場が 1 月に上昇し、2023 年は好調なスタートを切りましたが、消費者物価指数*(CPI)が予想を上回った影響で、2 月の市場心理は非常に弱気に傾きました。それにもかかわらず、2023 年上半期の NASDAQ-100®指数*及び S&P 500®指数*は、それぞれ 39.4%及び 16.95%上昇して終わりました。両指数は 8 月に月間で 2 月以来初の下落を記録し、9 月及び 10 月も下落を続けたことから、連勝は 8 月に終わりました。中国は 12 月にゼロコロナ政策を事実上終わらせたため、中国株及び中国関連株は上昇しました。3 月上旬、シリコンバレー銀行を皮切りに地方銀行 3 行が相次いで破綻したことで、S&P 500®指数の財務部門が 3 月に 10%近く下落しました。銀行セクター、特に小規模銀行に対する一部の懸念は、その後数か月間続きました。5 月、NVIDIA Corporation は、AI を中心とした優れた収益報告書を発表し、その市場価値は、1 日で史上最も上昇しました。AI は市場のカタリストであることが明確になり、本決算期末にかけて AI 分野への関心は落ち着きましたが、多くの AI 関連銘柄は取引高の増加を経験しました。本決算期末までに、住宅ローン金利が 2000 年以来の水準に達し、一部の場所の住宅価格の下落を招いたため、住宅市場は注目を集め続けました。10 月は、3 か月連続で住宅価格の中央値の下落を記録しました。市場心理に影響を与えたほか、建設、不動産開発及びその他関連産業の株式が、特に影響を受けました。本決算期は、インフレが緩やかになり始めましたが、市場環境を取り巻く景気後退の懸念及び不確実性とともに始まり、これらとともに終了しました。

連邦準備制度理事会がインフレ及び市場のボラティリティとの闘いを試みたため、本決算期中、世間は連邦準備制度理事会に注目していました。連邦準備制度理事会が相次いで利上げを行ったため、米国債利回りは 11 月にピークを迎え、11 月後半及び 12 月に低下し始めました。実際、2022 年は債券及び株式の両方とも赤字で終わりましたが、極めて稀なことに、債券は株式をアウトパフォームしました。いくつかの例外を除き、短期の利回りは長期の利回りよりも高くなる傾向がありましたが、これは典型的なことではなく、逆イー

ルド・カーブを引き起こします。インフレ率は 1 月に下落し始め、連邦準備制度理事会は 2 月 1 日に利上げを 2022 年の 50 又は 75 ベーシス・ポイントから 25 ベーシス・ポイント* に引き下げました。利上げは 6 月に停止され、7 月には 25 ベーシス・ポイントで再開されました。インフレの面では、ヘッドライン CPI が下落したことから、債券市場は 1 月に上昇しました。しかし、2 月の CPI 指数は予想を上回り、市場は更なるタカ派的な金融政策を予想することになりました。インフレ率は、本決算期のほとんどの期間あまり変化しませんでしたが、低下し始めており、連邦準備制度理事会は、インフレ率の目標値を 2%に据え置いています。銀行の破綻も債券市場にも影響を及ぼし、金利予想が低下し、融資基準は厳しくなりました。8 月上旬、米国の長期債は Fitch によって格下げされ、米国債の利回りが上昇しました。9 月及び 10 月の連邦公開市場委員会においても、連邦準備制度理事会は金利を据え置きましたが、利下げについては言及しませんでした。さらに、増大する連邦財政赤字を受けて、米国財務省は本決算期の最後の数か月間、より多くの債券を発行しました。債券の利回りは、数年来の高い水準で本決算期末を終えました。

ディレクション・シェアーズの運用状況の概要：

以下の記述は、本決算期における本 ETF のパフォーマンスに関連しています。本 ETF にはレバレッジがかけられているか、インバース型であり、特定の証券のパフォーマンスの 1.5 倍又はマイナス 1 倍(反対)の運用成果(運用報酬と費用の控除前)の達成を日次で目標としています。本 ETF のリターンは全て、NAV(純資産価額)のリターンです。

上記のように、本 ETF は運用成果の達成を日次で目標としています。1 日を超える期間にわたって原証券のパフォーマンスの反対向き又は数倍に増幅した値に追随することを目標としていません。本 ETF の長期パフォーマンスは、原証券のパフォーマンスと相関しない可能性があります。投資家は本 ETF を長期保有するべきではなく、短期的な運用手段として利用するべきです。本 ETF は全ての投資家に適合したものではなく、空売り及び/又はレバレッジの利用に伴うリスク及びレバレッジのかかった運用成果を日次で追及する意味合いを理解し、運用状況を積極的にモニタリング及び管理する意向を有するプロフェッショナルな投資家のみが利用するべきです。

本 ETF のうち、名称に「ブル」という文言が含まれる ETF(以下「ブル型 ETF」といいます。)は、原証券の 1.5 倍(運用報酬と費用の控除前)の日次のパフォーマンスに連動する運用成果を上げることを目標としています。つまり、ブル型の本ファンドの時価は、それぞれの目標とする原証券と同方向に動くように意図されています。

本 ETF のうち、名称に「ベア」という文言が含まれる ETF(以下「ベア型 ETF」といいます。)は、原証券のマイナス 1 倍(運用報酬と費用の控除前)の日次のパフォーマンスに連動する運

用成果を上げることを目標としています。つまり、ベア型の本ファンドの時価は、それぞれの目標とする原証券と反対方向に動くように意図されています。

本 ETF それぞれの運用成果を日次で達成するために、ラファティ・アセット・マネジメント(Rafferty Asset Management LLC、以下「ラファティ」又は「アドバイザー」といいます。)は事前に決定された運用モデルに従い、本 ETF のポジションを日次の運用目的と整合的なものにするような取引の注文を決定します。ラファティは、このようなアプローチに基づき、本 ETF の目的と整合的な日次のリターンを生み出すと考える運用ポジションの種類、量、組合せを決定します。その結果、ETF で意図された通りのパフォーマンスを実現する場合には、原証券のリターンが当該 ETF のリターンを決定付けることになります。本 ETF は、市場環境にかかわらず運用目的の実現を目標とし、ディフェンシブなポジションをとりません。

レバレッジのかかった本 ETF は、明確に定められた運用目的に基づき、純資産を上回る大きな経済的エクスポージャーを取得します。本 ETF は運用目的を達成するため、デリバティブを含む、複数の金融商品を組み合わせて投資します。本 ETF は、スワップを含めて、デリバティブに多額の投資を行います。ラファティは、このようなタイプの金融商品を用いて「レバレッジの効いた」運用成果を生み出します。ラファティは、レバレッジを利用することによって、レバレッジなしに資本を投下した場合よりも大きなプラス又はマイナスのリターンを生み出し、小幅な市場の動きを大きな ETF の時価変動に転換することが可能となります。

本 ETF では、デリバティブの利用を含めて、リスクが高いと見なされうるような投資手法を用いる場合があります。一般にデリバティブの利用には市場リスクが伴い、時間の経過とともに時価が著しく変動する可能性があります。また、本 ETF のボラティリティが上昇する場合もあります。デリバティブを利用する場合、本 ETF はデリバティブを利用せずにベースとなる金融商品に直接投資した場合には存在しないようなリスク(カウンターパーティー・リスクなど)に追加的にさらされる可能性があり、また、デリバティブを利用しない場合よりも損失が拡大したり利益が縮小したりする可能性もあります。

本 ETF は、特定の原証券の運用成果を日次で達成しようとするため、本 ETF のリターンと関連する普通株式のリターンを比較しても、当該 ETF の運用目的が達成されたかどうか明確にはなりません。本 ETF が日次の運用目的を達成したかどうかを確認するため、ラファティは、原証券と比較して予想される本 ETF のパフォーマンスを示すモデルを利用しています。このモデルでは、本 ETF の費用比率、ポートフォリオを構築若しくは管理する際に発生する取引又はトレーディングのコストは考慮されていません。モデルからの乖離の原

因は、スワップ契約に関連するコスト及び原資産ボラティリティを含む、資産の変動、費用、取引コストの組合せによって生じる場合があります。

ETF のパフォーマンスに影響する要因：

ベンチマークのパフォーマンス - 本ETFが原証券とするインデックスの日次のパフォーマンス、当該原証券に暗示的に影響する要因及び市場情勢が、本 ETF のパフォーマンスを左右する主な要因です。日次の運用目標を考える場合、原証券の日次のリターンの重要性が最も高いと言えます。この 1 年間に原証券に影響した市場情勢については、以下をご参照ください。

レバレッジ - ブル型の本 ETF は、それぞれの原証券のパフォーマンスの 1.5 倍の運用成果(運用報酬と費用の控除前)の達成を日次で目標としています。レバレッジの利用によって、本 ETF の損益は増幅され、運用のリスクとボラティリティが高まります。

ボラティリティ及び複利効果 - 本ETFにレバレッジをかける目的は、特定の原証券の日次のリターンを数倍に高めることです。運用期間が 1 日を超える場合、本 ETF のリターンが特定の原証券のリターンの倍数になると想定するべきではありません。広く知られた数学上の概念であってあらゆる金融商品に当てはまる複利効果の影響により、本 ETF の長期的なリターンは、明示された日次の運用目標を上回ることも下回ることもあります。明確な方向性がなくボラティリティが上昇する局面では、本 ETF のパフォーマンスが損なわれる一方で、ボラティリティが低い市場環境では、パフォーマンスが上昇します。

資金調達コスト - レバレッジの効いたエクスポージャーを取得するために、ブル型ETFでは、同エクスポージャーのうちの借入分に適用されるスプレッドを SOFR に上乗せした金利又は SOFR からそうしたスプレッドを控除した金利がかかる一方、ベア型 ETF ではそうした金利を受領します。スプレッドは本ファンド及びカウンターパーティーごとに異なり、市場の需要、ヘッジ・コスト、貸借対照表にアクセス可能か否か、借入の変動、その時点におけるカウンターパーティーへのエクスポージャー、及びスワップのカウンターパーティーに関する事務的費用によって決まります。一般的に、ほとんどのブル型 ETF では、資金調達コストはインデックスの追随にマイナスの影響を与えますが、ベア型 ETF では、資金調達コストはインデックスの追随にプラスの影響を与えます。金利が上昇し、資金調達コストが上昇した場合は、ETF のパフォーマンスや原証券追随能力に対して更に影響を及ぼすことになります。

最適化されたバスケット - ブル型ETFはそれぞれ、特定の原証券のリターンを追跡するため、株式のバスケットを保有しています。取引コストを引き下げるため、一部のブル型

ETF では、リターンが短期的には特定の原証券から乖離しうるものの、長期的には非常に近い水準となるような代表的なサンプル、すなわち最適化されたバスケットのみを保有しています。

株式の配当及び債券の利息 - ブル型ETFでは、個別株や普通株式の配当を受領することがプラス要因となります。ベア型 ETF では、配当の支払いを余儀なくされることがマイナス要因となります。

運用報酬、費用及び取引コスト - 運用報酬と費用は本ETFの目論見書に記載された通りであり、多くの伝統的なETFの運用報酬よりも高く、本ETFのパフォーマンスに大きなマイナスの影響が生じる可能性があります。取引コストは、本 ETF の費用比率の計算には含まれていません。本 ETF はレバレッジを利用しているため、また、頻繁な受益権の設定、償還や比較的流動性の低い金融商品の取引に起因して、取引コストが上昇する場合があります。

ディレクション・シェアーズのパフォーマンスの総括

Direxion デイリー AAPL 株 ブル 1.5 倍 ETF 及び Direxion デイリー AAPL 株 ベア 1 倍 ETF は、それぞれ、Apple Inc. (NASDAQ: AAPL)の普通株式の 1.5 倍及びマイナス 1 倍のリターンを提供することを日次で目標にしています。Apple Inc.は、世界中でスマートフォン、パーソナル・コンピューター、タブレット、ウェアラブル及びアクセサリーの設計、製造及び販売を行っています。それはまた、様々な関連サービスも販売しています。本決算期の Apple Inc.の普通株式のリターンは、12.03%でした。本 ETF の日次の投資目標及び長期的なリターンの経路依存性を考慮すると、普通株式の年間リターンのみに基づいて本 ETF の年間パフォーマンスを想定するべきではありません。Direxion デイリー AAPL 株 ブル 1.5 倍 ETF のリターンは 8.95%でしたが、モデルによると、予想リターンは 15.85%でした。Direxion デイリー AAPL 株 ベア 1 倍 ETF のリターンはマイナス 9.96%でしたが、モデルによると、予想リターンはマイナス 16.18%でした。

Direxion デイリー AMZN 株 ブル 1.5 倍 ETF 及び Direxion デイリー AMZN 株 ベア 1 倍 ETF は、それぞれ、Amazon.com, Inc. (NASDAQ: AMZN)の普通株式の 1.5 倍及びマイナス 1 倍のリターンを提供することを日次で目標にしています。Amazon.com, Inc.は、北米及び海外において消費者製品及びサブスクリプションの小売販売を行っています。それはまた、北米、海外及び Amazon ウェブサービスの 3 つのセグメントを通じて事業を展開しています。本決算期の Amazon.com, Inc の普通株式のリターンは、29.92%でした。本 ETF の日次の投資目標及び長期的なリターンの経路依存性を考慮すると、普通株式の年間リターンのみに基づいて本 ETF の年間パフォーマンスを想定するべきではありません。Direxion デイ

リー AMZN 株 ブル 1.5 倍 ETF のリターンは 31.53%でしたが、モデルによると、予想リターンは 40.57%でした。Direxion デイリー AMZN 株 ベア 1 倍 ETF のリターンはマイナス 28.28%でしたが、モデルによると、予想リターンはマイナス 33.23%でした。

Direxion デイリー GOOGL 株 ブル 1.5 倍 ETF 及び Direxion デイリー GOOGL 株 ベア 1 倍 ETF は、それぞれ、Alphabet Inc. (NASDAQ: GOOGL)のクラス A 株式の 1.5 倍及びマイナス 1 倍のリターンを提供することを日次で目標にしています。Alphabet Inc.は、米国、ヨーロッパ、中東、アフリカ、アジア太平洋地域、カナダ及び中南米でオンライン広告サービスを提供しています。本決算期の Alphabet Inc.の普通株式のリターンは、31.29%でした。本 ETF の日次の投資目標及び長期的なリターンの経路依存性を考慮すると、普通株式の年間リターンのみに基づいて本 ETF の年間パフォーマンスを想定するべきではありません。Direxion デイリー GOOGL 株 ブル 1.5 倍 ETF のリターンは 35.52%でしたが、モデルによると、予想リターンは 44.32%でした。Direxion デイリー GOOGL 株 ベア 1 倍 ETF のリターンはマイナス 26.57%でしたが、モデルによると、予想リターンはマイナス 31.81%でした。

Direxion デイリー MSFT 株 ブル 1.5 倍 ETF 及び Direxion デイリー MSFT 株 ベア 1 倍 ETF は、それぞれ、Microsoft Corporation (NASDAQ: MSFT)の普通株式の 1.5 倍及びマイナス 1 倍のリターンを提供することを日次で目標にしています。Microsoft Corporation は、ソフトウェア、サービス、デバイス及びソリューションの開発、ライセンス供与並びにサポートを世界中で行っています。本決算期の Microsoft Corporation の普通株式のリターンは、47.06%でした。本 ETF の日次の投資目標及び長期的なリターンの経路依存性を考慮すると、普通株式の年間リターンのみに基づいて本 ETF の年間パフォーマンスを想定するべきではありません。Direxion デイリー MSFT 株 ブル 1.5 倍 ETF のリターンは 62.95%でしたが、モデルによると、予想リターンは 73.18%でした。Direxion デイリー MSFT 株 ベア 1 倍 ETF のリターンはマイナス 32.53%でしたが、モデルによると、予想リターンはマイナス 27.50%でした。

Direxion デイリー TSLA 株 ブル 1.5 倍 ETF 及び Direxion デイリー TSLA 株 ベア 1 倍 ETF は、それぞれ、Tesla, Inc. (NASDAQ: TSLA)の普通株式の 1.5 倍及びマイナス 1 倍のリターンを提供することを日次で目標にしています。Tesla, Inc.は、電気自動車及び電気自動車のパワートレイン部品の設計、製造及び販売を行っています。本決算期の Tesla, Inc.の普通株式のリターンは、マイナス 11.73%でした。本 ETF の日次の投資目標及び長期的なリターンの経路依存性を考慮すると、普通株式の年間リターンのみに基づいて本 ETF の年間パフォーマンスを想定するべきではありません。Direxion デイリー TSLA 株 ブル 1.5 倍 ETF のリターンはマイナス 32.56%でしたが、モデルによると、予想リターンはマイナス 27.50%でした。Direxion デイリー TSLA 株 ベア 1 倍 ETF のリターンはマイナス 14.81%で

したが、モデルによると、予想リターンはマイナス 20.49%でした。

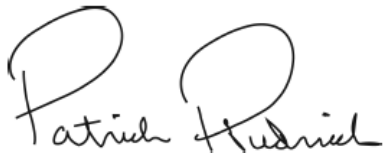
普通株式のボラティリティ：

株式については、本決算期は非常に不安定な形で始まりましたが、年間を通じてわずかに安定しました。ボラティリティ及び市場心理の目安である VIX 指数は、2023 年 3 月 13 日に本決算期中で最高の 30.81 に達しましたが、2023 年 10 月 31 日に 18.14 で本決算期を終えました。債券については、連邦準備制度理事会の利上げサイクルによって、債券市場全体では標準をはるかに上回るボラティリティがもたらされ、本決算期末までに大半の銘柄よりもさらに高くなりました。株式及び債券のボラティリティは歴史的にほぼ一致していますが、本決算期は両者が乖離した状態で終了し、一部の投資家に混乱をもたらしました。

普通株式	リターン	ボラティリティ
Apple Inc. (AAPL)の普通株式	12.03%	25.06
Amazon.com, Inc. (AMZN)の普通株式	29.92%	37.51
Alphabet Inc. (GOOGL)のクラス A 株式	31.29%	33.31
Microsoft Corporation (MSFT)の普通株式	47.06%	28.13
Tesla, Inc. (TSLA)の普通株式	-11.73%	36.68

当社はお客様のディレクション・シェアーズ ETF への投資に変わることなく感謝し、お互いの成功を祈念します。

敬具



パトリック・ラドニック
主要経営責任者

コーリー・ノルトナー
主要財務責任者

高いリスクを伴うファンドへの投資。*従来の ETF 又は他のレバレッジのかかった、若しくはインバース型の ETF とも異なり、これらのレバレッジのかかった、又はインバース型の単独株式 ETF は、インデックスよりも単独株式の価格に追随し、分散投資の利点を除外します。レバレッジのかかった ETF 及びインバース型の ETF は、レバレッジのかかった投資目標を日次で追求し、これは、レバレッジを使用しない ETF よりもリスクが高いことを意味します。これらは、目標を日次で追求し、1 日よりも長い期間の原株式のパフォーマンスに追随することを期待すべきではありません。これらは、全ての株主に適しているわけではなく、レバレッジのリスクを理解し、その投資を積極的に管理する投資家にのみ使用されるべきです。1 日より長い期間において、本ファンドは、原株式のパフォーマンスがフラットである場合、金銭を失い、原株式のパフォーマンスが上昇した場合でもブル型の本ファンドが金銭を失い、原株式のパフォーマンスが低下した場合でもベア型の本ファンドが金銭を失う可能性があります。投資家は、1 日で投資の元本全額を失う可能性があります。*

**ベーシスポイント: 1%の 100 分の 1。*

**消費者物価指数(CPI) : CPI は、米国の消費者が支払う価格の月次の変化を計測するものです。*

**イールドカーブ : イールドカーブとは、信用度は同じですが満期日が異なる債券の利回り(金利)を表す線のことです。イールドカーブの傾きは、将来の金利変更及び経済活動についての考え方を示すものです。*

***S&P 500®指数 : S&P500 指数又は Standard & Poor's 500 指数は、米国の主要上場企業 500 社の時価総額加重指数です。*

***NASDAQ-100®指数 : 本インデックスには、NASDAQ 株式市場®に上場している国内外の非金融会社のうち、時価総額に基づく上位 100 社が含まれています。*

本 ETF の運用目的、リスク、手数料、諸費用を慎重に検討してから、投資するようお願い申し上げます。本ファンドの目論見書及び要約目論見書には、本書及びディレクション・シェアーズについてのその他の情報が記載されております。本ファンドの目論見書及び要約目論見書をご希望の方は、866-476-7523 に電話するか、又は我々のウェブサイト (direxion.com)からお申し込みください。本ファンドの目論見書及び要約目論見書は、投資を行う前に慎重にお読みください。

上記のパフォーマンスは過去のパフォーマンスを示すものです。過去のパフォーマンス

は、将来の結果を保証するものではありません。運用のリターンと元本価値は変動するものです。受益権が償還された際に、当初のコストよりも上回ることも下回ることもあります。現在のパフォーマンスが、上記のパフォーマンスを上回ることも下回ることもあります。1 年より短い期間のリターンは累積ベースであって、年率表示されていません。直近の月末のパフォーマンスについては、本ファンドのウェブサイト(direxion.com)をご確認ください。

特に、短期のパフォーマンスは本ファンドの将来のパフォーマンスを示唆するものとして適切ではなく、また投資はリターンのみに基づいて行うべきものでもありません。市場は絶えず変動しているため、本ファンドのパフォーマンスは短期的な大きな価格変動の影響を受けることがあります。より詳しい情報については、本ファンドの目論見書をご確認ください。

ディレクション・シェアーズの受益権は市場価格(NAV とは異なる)で売買され、単独で本ファンドから償還されるものではありません。市場価格に基づいたリターンは、(NAV の通常の算出時刻である)米国東部時間午後 4 時の売買スプレッドの仲値に基づいて決定され、それ以外の時点で受益権を売買した場合に受け取るリターンを表すものではありません。リターンは、仲介手数料の分だけ低下します。本ファンドのリターンは、配当及びキャピタルゲインの分配金が NAV で本ファンドに再投資されるという前提で算出されます。一部のパフォーマンスの結果には、表示されている特定の期間において実施された費用の返還又は回収及び運用報酬の放棄が反映されています。こうした費用の返還又は回収及び運用報酬の放棄を考慮しない場合、パフォーマンスはその分だけ低下することになります。

SOFR(担保付翌日物調達金利)は、米国債を担保とした取引の翌日物借入れ費用の幅広い指標です。

ディレクション・シェアーズ ETF のリスク *－ 本 ETF への投資は、元本割れの可能性を含め、リスクを伴います。本 ETF は分散投資型ではないため、本 ETF による特定の会社への投資に起因する集中リスクが原因で、ボラティリティが高くなるおそれがあります。先物取引及びスワップなど、デリバティブの利用には市場リスクが伴い、時間の経過とともに価格が変動する可能性があります。本 ETF は、1 日以外の期間にわたって原証券のリターンの反対向き又は数倍に増幅したリターンを提供しようとするものではないため、そのようなリターンを提供すると想定するべきではありません。レバレッジ、相関、日次の複利効果、市場のボラティリティ、業界、セクター又は会社固有のリスクを含め、その他のリスクについては、本 ETF の目論見書をご確認ください。*

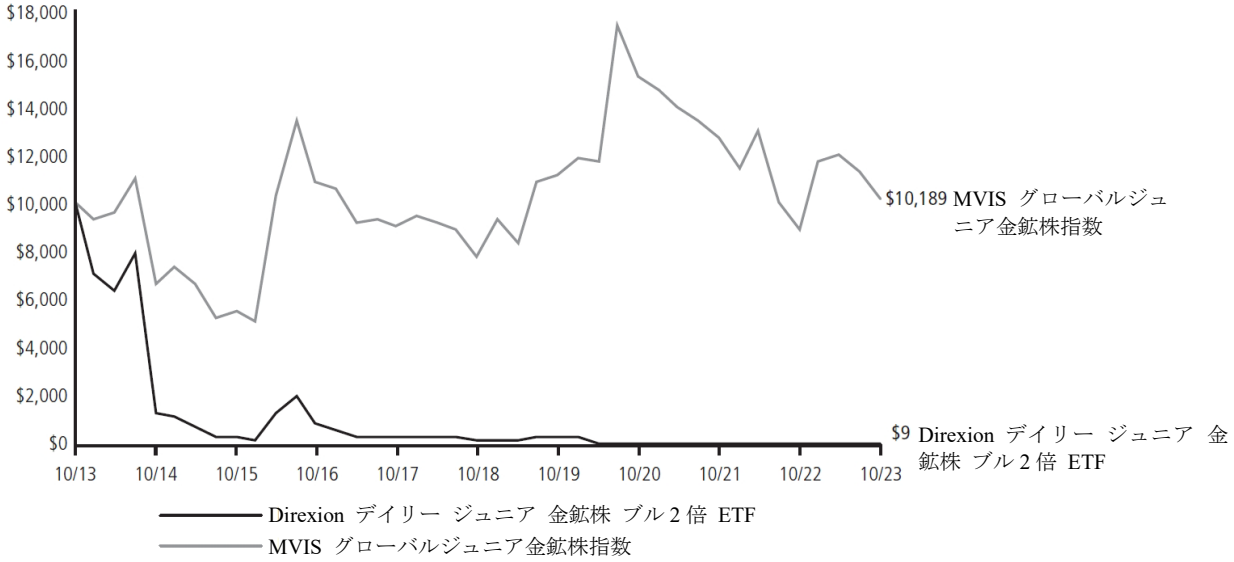
本書に記載する見解は2023年10月31日時点のアドバイザーの見解であって、本書が初めて公表された日付以降のアドバイザーの見解を、必ずしも反映していない可能性があります。アドバイザーの見解は、受益者が本ETFの現在の運用方法を理解できるよう手助けするためのものであり、投資助言にあたるものではありません。

*配布・配信元：フォアサイド・ファンド・サービシズ(**Foreside Fund Services, LLC**)*

Direxion デイリー ジュニア 金鉱株 ブル 2 倍 ETF

パフォーマンスの概要(未監査)

2013 年 10 月 31 日 - 2023 年 10 月 31 日



	2023 年 10 月 31 日時点の年率平均トータルリターン			
	1 年	3 年	5 年	10 年
Direxion デイリー ジュニア 金鉱株 ブル 2 倍 ETF(NAV)	5.10%	-38.41%	-40.08%	-50.18%
Direxion デイリー ジュニア 金鉱株 ブル 2 倍 ETF(市場価格)	5.01%	-38.51%	-40.12%	-50.22%
MVIS グローバルジュニア金鉱株指数	15.01%	-12.59%	5.72%	0.19%

上記のパフォーマンスは過去のパフォーマンスを示すものであり、将来の結果を保証するものではない。運用のリターンと元本価値は変動するものであり、受益権が償還された際に、当初のコストを上回ることも下回ることもある。現在のパフォーマンスが、上記のパフォーマンスを上回ることも下回ることもある。**1** 年より短い期間のリターンは累積ベースであって、年率表示されていない。現在の目論見書に記載されたように、本ファンドの年間総費用比率(グロス)は **1.15%**である。ラファティ・アセット・マネジメント**(Rafferty Asset Management LLC)**は、年間費用総額が **0.95%**を超える部分について(該当する場合、とりわけ、租税、スワップ資金調達及び関連費用、取得したファンドの運用報酬及び費用、配当、ショート・ポジションに関連する金利、その他利払い費用、仲介手数料、並びに特別費用を除く)、運用報酬の全額又は一部を放棄すること及び/又は **2024** 年 **9** 月 **1** 日までのその他の費用を本ファンドに還元することに契約により合意している。パフォーマンスの図表には、受益者が本ファンドの配当又は受益権の償還に関連して支払う租税の控除額は反映されていない。本ファンドの直近の月末のパフォーマンスについては、**www.direxion.com** をご覧頂きたい。

日次の運用目標を達成したファンドが、ある期間において、当該期間のインデックス又はベンチマークのリターンに照らして予想されうるリターンを達成するとは限らない。市場の変動やレバレッジの利用に関連する複利効果に起因して、差異が生じる場合がある。日次の運用目標を追求する結果、複利効果が日次で増幅され、1 日を超える期間におけるインデックスのリターンにファンド固有の乗数(2 倍)を乗じた数字は当該期間のファンドのパフォーマンスと一般に一致しない。

上記の図表は、本ファンドの設定時に 1 万ドルを投資した場合の仮想のパフォーマンスを示したものであり、将来のパフォーマンスを示唆するものではない。ディレクション・シェアーズの受益権は市場価格(NAV とは異なる)で売買され、単独で本ファンドから償還されるものではない。パフォーマンスは、全ての配当及びキャピタルゲインの分配金が再投資されるという前提で算出される。

MVIS グローバルジュニア金鉱株指数は、金又は銀の採掘から 50%以上を得ている、あるいはそのための資産を有する、最大かつ最も流動性の高い小型株を対象としたキャップ加重トータル・リターン・インデックスである。MVIS グローバルジュニア金鉱株指数のパフォーマンスには、運用手数料などの本ファンドに関連する運用報酬の控除が反映されていない。投資家は、原証券に投資することは可能であるが、インデックスに直接投資することはできない。

市場エクスポージャー

このファンドは、株式とデリバティブの利用を通じて、NAV の 2 倍のエクスポージャーを日次で取得することを目標とする。「市場エクスポージャー」には、運用資産全体の時価(デリバティブの時価を含む)が含まれ、短期運用資産及び現金同等物を純資産で除した分は除外される。

費用の例示(未監査)
2023 年 10 月 31 日

受益者は、ディレクション・シェアーズ ETF トラストの受益者として、以下の 2 種類の費用を負担する。(1)受益権の売買に係る取引コスト及び入替手数料並びに(2)管理費用を含む維持コスト及びその他の本ファンドの費用。以下の例は、ファンドに投資した場合の維持コスト(金額ベース)の理解を促進し、他のファンド投資における維持コストとの比較を可能にすることを目的とする。

以下の例は、期初に投資した 1,000 ドルを期中全体(2023 年 5 月 1 日から 2023 年 10 月 31 日)にわたって保有することを前提とする。

費用実績

表内の本ファンド名の下の 1 行目には、実際の評価額と費用に関する情報を提示した。当該情報と実際の投資額から、期中に負担した費用を推計することができる。実際の評価額を 1,000 ドルで除し(評価額が 8,600 ドルであれば、1,000 ドルで除した結果 8.6 となる)、当該ファンドの 1 行目の「2023 年 5 月 1 日から 2023 年 10 月 31 日までの当期支払済費用」の数値を乗ずることによって、期中に支払った費用が推計される。

比較のための仮想例

以下の表内の 2 行目には、実際の本ファンドの費用比率及び年率 5%という仮想リターン(費用控除前、実際のリターンとは異なる)を前提に、仮想の評価額及び費用の情報を提示した。仮想の評価額及び費用を用いて、期末の実際の評価額又は当該期間に支払った費用を推計することはできない。この情報は、当該ファンドと他のファンドの維持コストを比較するためのものである。この目的において、以下の仮想例(5%のリターン)と、他のファンドの受益者報告書に記載の仮想例(5%のリターン)を比較されたい。

表内の費用は維持コストを示すことを目的とするものであり、ファンドの受益権の売買に伴う仲介手数料などの取引コストが反映されていないことに留意されたい。このため、本ファンド名の下の 2 行目の情報は、ファンドの維持コストを比較する目的においてのみ有益であり、さまざまなファンドを保有する場合のコスト総額を比較する目的で利用するべきではない。また、取引コストを含めた場合、実際のコストは増加する。

費用の例示(未監査)

2023 年 10 月 31 日

	費用比率(年率)	期初評価額 2023 年 5 月 1 日	期初評価額 2023 年 10 月 31 日	2023 年 5 月 1 日から 2023 年 10 月 31 日までの当期支払済費用*
Direxion デイリー ジュニア 金鉱株 ブル 2 倍 ETF				
ファンドのリターン実績を基準とする場合	1.26%	1,000.00	644.80	5.22
5%の仮想リターンを基準とする場合	1.26%	1,000.00	1,018.85	6.41

* 費用は、本ファンドの費用比率(年率)に期中の平均評価額を乗じ、さらに 184 日(2023 年 5 月 1 日から 2023 年 10 月 31 日までの期間の日数)を乗じた額を、365 で除した数字である。

保有資産の配分状況(未監査)

2023 年 10 月 31 日

	現金*	普通株式	投資会社	スワップ	合計
Direxion デイリー ジュニア 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	71%	–	39%	(10)%	100%

*　現金、現金等価物及びその他の資産から負債を控除したもの。

Direxion デイリー ジュニア 金鉱株 ブル 2 倍 ETF

保有銘柄一覧

2023 年 10 月 31 日

保有銘柄		評価額
投資会社 - 39.0%		
3,617,435	VanEck VectorsTM Junior Gold Miners ETF (a)	$120,605,283
	投資会社合計	
	(コスト $127,805,132)	$120,605,283
短期運用資産 - 71.4%		
MMF - 71.4%		
200,095,704	Dreyfus Government Cash Management Institutional Shares, 5.23% (b)	$200,095,704
20,559,416	Goldman Sachs Financial Square Treasury Instruments Fund Institutional Shares, 5.26% (b)	20,559,416
	短期運用資産合計	
	(コスト $220,655,120)	$220,655,120
	運用資産合計 (コスト $348,460,252) - 110.4% (c)	$341,260,403
	その他の資産を超過する負債 - (10.4)%	(32,062,892)
	純資産合計 - 100.0%	$309,197,511

資産配分は純資産に対する比率として表示。
別段の記載がある場合を除き、全運用資産の地理的位置は米国にある。

(a) 受益者は、www.sec.gov よりこれらの投資会社の財務諸表を入手することができる。

(b) 2023 年 10 月 31 日時点の 7 日間の利回りの年率表示。

(c) 当該証券の全て又は一部はスワップ契約の担保として分別管理されている。分別管理された証券の合計評価額は$205,449,774。

トータル・リターン・スワップ契約(ショート)

2023 年 10 月 31 日

満了時の受取債権の条件	満了時の支払債務の条件	カウンターパーティー	満期日	契約	想定元本	未実現評価損
VanEck Vectors™ Junior Gold Miners ETF のトータルリターン	1 か月 SOFR レート＋スプレッドを表す 6.1000%	BNP Paribas	12/5/2023	6,021,049	$204,189,196	$(8,820,884)
VanEck Vectors™ Junior Gold Miners ETF のトータルリターン	1 か月 SOFR レート＋スプレッドを表す 5.9000%	J.P. Morgan	12/12/2023	1,597,792	57,316,599	(6,060,897)
VanEck Vectors™ Junior Gold Miners ETF のトータルリターン	1 か月 SOFR レート＋スプレッドを表す 6.3600%	UBS Securities LLC	12/13/2023	2,030,632	73,244,481	(7,930,473)
VanEck Vectors™ Junior Gold Miners ETF のトータルリターン	1 か月 SOFR レート＋スプレッドを表す 6.0400%	Citibank N.A.	12/19/2023	5,281,550	180,758,821	(9,440,111)
					$515,509,097	$(32,252,365)

貸借対照表

2023 年 10 月 31 日

	Direxion デイリー ジュニア金鉱株 ブル 2 倍 ETF
資産の部：	
運用資産の評価額(注 2)	$341,260,403
売却した本ファンドの受益権の受取金	–
未収配当及び利息	955,119
スワップ契約・ブローカーからの未収金	–
スワップ契約の未実現評価益	–
前払費用及びその他資産	6,484
資産合計	342,222,006
負債の部：	
ファンド受益権の償還債務	–
スワップ契約の未実現評価損	32,252,365
アドバイザーへの支払金(ネット) (注 6)	113,783
スワップ契約・ブローカーへの支払金	569,758
未払費用及びその他負債	88,589
負債合計	33,024,495
純資産	$309,197,511
純資産の内訳	
払込資本	$1,993,730,755
配当可能損失合計	(1,684,533,244)
純資産	$309,197,511
受益権 1 口当たりの NAV の計算	
純資産	$309,197,511
発行済受益権残高(受益権の上限なし、額面価額)	11,493,351
受益権 1 口当たりの NAV、償還価格及び発行価格	$26.90
運用コスト	$348,460,252

注釈は財務諸表の不可欠な情報を構成する。

損益計算書

年度終了日　2023 年 10 月 31 日

	Direxion デイリー ジュニア 金鉱株 ブル 2 倍 ETF
運用益：	
配当益	$574,353
利息収入	8,415,499
有価証券貸付収益	–
運用益合計	8,989,852
費用：	
投資顧問報酬(注 6)	2,210,859
利払い費用	1,050,532
ファンドサービス手数料	105,127
管理サービス手数料(注 6)	72,796
ライセンス料	2,500
専門家報酬	32,268
受益者向け報告	32,517
時価評価費用	6,001
上場費用	5,439
受託者の報酬及び費用	6,586
保険料	6,109
その他	26,703
費用合計	3,557,437
アドバイザーへの費用の返還(注 6)	–
アドバイザーからの費用の返済控除(注 6)	–
純費用	3,557,437
純運用益	5,432,415
運用資産の純実現益(損)及び未実現益(損)：	
純実現益(損)の内訳：	
運用有価証券	(20,650,113)
現物償還	32,255,010
スワップ契約	20,497,768
純実現益(損)	32,102,665
純未実現評価益(損)の変化の内訳：	
運用有価証券	(653,326)
スワップ契約	996,399
純未実現評価益(損)の変化	343,073
純実現益(損)及び未実現益(損)	32,445,738
運用に起因する純資産の純増加額(純減少額)	$37,878,153

注釈は財務諸表の不可欠な情報を構成する。

純資産変動計算書

	Direxion デイリー ジュニア 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	
	年度終了日 2023 年 10 月 31 日	年度終了日 2022 年 10 月 31 日
運用：		
純運用益(損)	$5,432,415	$2,023,874
純実現益(損)	32,102,665	(260,332,073)
純未実現評価益の変化	343,073	28,870,355
運用に起因する純資産の純増加額(純減少額)	37,878,153	(229,437,844)
受益者に対する配当：		
受益者に対する配当(ネット)	(3,912,708)	–
配当総額	(3,912,708)	–
受益権取引：		
受益権売却受取金	371,582,720	361,559,015
受益権償還コスト	(323,105,657)	(421,336,708)
取引費用(注 4)	69,481	91,182
受益権取引に起因する純資産の純増加額(純減少額)	48,546,544	(59,686,511)
純資産の総増加額(減少額)	82,511,989	(289,124,355)
純資産：		
年度開始日	226,685,522	515,809,877
年度終了日	$309,197,511	$226,685,522
発行済受益権残高の変化		
年度開始日時点の発行済受益権残高	8,743,351	7,693,351
受益権売却額	11,650,000	8,800,000
受益権買戻額	(8,900,000)	(7,750,000)
年度終了日時点の発行済受益権残高	11,493,351	8,743,351

注釈は財務諸表の不可欠な情報を構成する。

財務ハイライト

2023 年 10 月 31 日

	年度/期間開始日の NAV	純運用益(損)[1]	純運用益(損)[1,2]	運用資産の純実現益(損)及び未実現益(損)[3]	運用に起因する NAV の純増加額(純減少額)	純運用益に係る配当	実現済キャピタルゲインからの配当	受益権の払戻しからの配当	配当総額	年度/期間終了日の NAV	トータルリターン[4]	年度/期間終了日の純資産($1,000 未満切捨て)	平均純資産に対する比率[5] 純費用[6]	費用合計	費用返還後の純運用益(損)	純費用[2,6]	費用合計[2]	費用返還後の純運用益(損)[2]	ポートフォリオ回転率[7]
Direxion デイリー ジュニア 金鉱株 ブル 2 倍 ETF																			
年度終了日 2023 年 10 月 31 日	25.93	0.64	0.76	0.76	1.40	(0.43)	–	–	(0.43)	26.90	5.10%	309,198	1.21%	1.21%	1.84%	0.85%	0.85%	2.20%	98%
年度終了日 2022 年 10 月 31 日	67.05	0.28	0.28	(41.40)	(41.12)	–	–	–	–	25.93	-61.33%	226,686	0.86%	0.86%	0.55%	0.85%	0.85%	0.56%	140%
年度終了日 2021 年 10 月 31 日	117.16	(0.08)	(0.07)	(49.69)	(49.77)	–	–	(0.34)	(0.34)	67.05	-42.53%	515,810	0.85%	0.85%	(0.09)%	0.84%	0.84%	(0.08)%	67%
年度終了日 2020 年 10 月 31 日	695.10	(0.55)	(0.30)	(577.27)	(577.82)	(0.10)	–	(0.02)	(0.12)	117.16	-83.11%	672,880	1.02%	1.02%	(0.32)%	0.87%	0.87%	(0.17)%	312%
年度終了日 2019 年 10 月 31 日	357.50	3.20	5.10	338.50	341.70	(3.70)	–	(0.40)	(4.10)	695.10	95.77%	948,731	1.26%	1.26%	0.62%	0.89%	0.89%	0.99%	279%

1 *受益権 1 口当たり純運用益(損)は、純運用益を各期間の受益権の日次の平均残高で除したものを意味する。*

2 *税及び訴訟費用を構成する利払費用並びに特別費用を除く。*

3 *受益権の売却及び償還のタイミングに起因して、受益権 1 口当たりの純実現益(損)及び純未実現益(損)は、当該期間の本ファンドの運用資産の純実現益(損)及び純未実現益(損)、現物償還、先物取引及びスワップの変動と一致しない。*

4 *トータルリターンは、期間開始日に NAV で運用を開始し、期中の全ての配当と分配金を NAV で再運用し、期間終了日に償還するという前提で計算される。運用期間が 1 年未満の場合には、トータルリターンは年率換算されていない。アドバイザーが一部の費用を返済/放棄又は回収しなかった場合には、トータルリターンは低下する。*

5 *運用期間が 1 年未満の場合には、当該比率は年率換算されている。*

6 *純費用には返済／放棄又は回収の効果が含まれる。*

7 *ポートフォリオの回転率は年率換算されておらず、ファンド受益権の現物設定又は現物償還に起因して授受されるポートフォリオ運用有価証券の価値は含まれない。また、スワップ及び先物取引契約ポートフォリオの入替えの影響は含まれない。満期日まで 365 日以下の短期運用有価証券もまた、ポートフォリオの回転計算には含まれない。*

8 *運用開始日*

9 *この比率には、アドバイザーによる費用の任意放棄が含まれる。任意の放棄を除いた場合の純費用率は 0.60%であった。*

10 *$(0.005)から$0.005 の間*

11 *2023 年 2 月 13 日を効力発生日として、本ファンドは 1:10 の割合での受益権併合を行った。全期間の分配額は、1:10 の割合での受益権分割を有効にするため調整された。*

12 *[中略]*

13 *2023 年 8 月 28 日を効力発生日として、本ファンドは 4:1 の割合での受益権分割を行った。全期間の分配額は、4:1 の割合での受益権分割を有効にするため調整された。*

注釈は財務諸表の不可欠な情報を構成する。

1. 設　　立

ディレクション・シェアーズ ETF トラスト(以下「本トラスト」という。)は、2008 年 4 月 23 日にデラウェア州の制定法上のトラストとして設立され、米証券取引委員会(以下「SEC」という。)に 1940 年投資会社法(以下「1940 年法」という、その後の改正を含む。)に基づくオープンエンド型の投資会社として登録されている。本トラストは、78 の異なるシリーズ(以下、個別に又は総称して「本ファンド」という。)から構成される登録済みの投資会社である。これらの本ファンドのうち、32 が本報告書に含まれている。

ブル型ファンド	ベア型ファンド
Direxion デイリー AAPL 株 ブル 1.5 倍 ETF	Direxion デイリー S&P 500® ベア 1 倍 ETF
Direxion デイリー AMZN 株 ブル 1.5 倍 ETF	Direxion デイリー AAPL 株 ベア 1 倍 ETF
Direxion デイリー GOOGL 株 ブル 1.5 倍 ETF	Direxion デイリー AMZN 株 ベア 1 倍 ETF
Direxion デイリー MSFT 株 ブル 1.5 倍 ETF	Direxion デイリー GOOGL 株 ベア 1 倍 ETF
Direxion デイリー TSLA 株 ブル 1.5 倍 ETF	Direxion デイリー MSFT 株 ベア 1 倍 ETF
Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ブル 2 倍 ETF	Direxion デイリー TSLA 株 ベア 1 倍 ETF
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル 2 倍 ETF	Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF
Direxion デイリー S&P 500® ブル 2 倍 ETF	Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF
Direxion デイリー MSCI ブラジル株 ブル 2 倍 ETF	Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル 2 倍 ETF	
Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF	
Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	
Direxion デイリー ジュニア 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	
Direxion デイリー NYSE FANG+ ブル 2 倍 ETF*	
Direxion デイリー ロボティックス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル 2 倍 ETF	
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF	

* *2023 年 3 月 1 日を効力発生日として、Direxion デイリー セレクト 大型株 アンド FANGs ブル 2 倍 ETF は、Direxion デイリー NYSE FANG+ ブル 2 倍 ETF に名称を変更した。*

本トラストは、本ファンドの仕組み、目的及び運営に鑑み、投資会社の特徴を満たすと判断した。このため、本財務諸表では、会計基準体系(以下「ASC」という。)946 の「金融サービス投資会社」に記載された指針が適用されている。

ラファティ・アセット・マネジメント(Rafferty Asset Management LLC、以下「アドバイザー」という。)は、コモディティ・プール・オペレーター(以下「CPO」という。)として登録されている。本運用報告書で提示される本ファンドは、米商品取引所法(以下「CEA」という。)の下ではコモディティ・プールとみなされる。したがってアドバイザーは、CEA に基づき CPO として登録され規制が適用されるため、投資家保護に関する要件、不正防止に関する規定、開示に関する要件、報告及び記録に関する要件を含め、CEA に基づく各種規制要件、並びに米商品先物取引委員会及び全米先物協会の規則と規制を遵守する必要がある。

本ファンドの運用目的は、特定のインデックス又はベンチマークのパフォーマンスに対応する運用成果(運用報酬と費用の控除前)を日次で達成することである。本ファンドのうち、名称に「ブル」という文言が含まれるファンドは、インデックス又はベンチマークのリターンに連動する運用成果を挙げることを目標とし、名称に「ベア」という文言が含まれるファンドは、インデックス又はベンチマークのリターンと反対方向に連動する運用成果を挙げることを目標とする。ブル型ファンドが追及する相関関係は、目標とするインデックス又はベンチマークのリターンの 1.5 倍又は 2 倍のリターンを、ベア型のファンドでは、目標とするインデックス又はベンチマークのリターンのマイナス 1 倍又はマイナス 2 倍のリターンである。

ファンド名	インデックス又はベンチマーク	日次の目標
Direxion デイリー S&P 500® ベア 1 倍 ETF	S&P 500®株価指数	-100%
Direxion デイリー AAPL 株 ベア 1 倍 ETF	Apple, Inc.の普通株式	-100%
Direxion デイリー AMZN 株 ベア 1 倍 ETF	Amazon, Inc.の普通株式	-100%
Direxion デイリー GOOGL 株 ベア 1 倍 ETF	Alphabet, Inc.の普通株式	-100%
Direxion デイリー MSFT 株 ベア 1 倍 ETF	Microsoft Corp.の普通株式	-100%
Direxion デイリー TSLA 株 ベア 1 倍 ETF	Tesla, Inc.の普通株式	-100%
Direxion デイリー AAPL 株 ブル 1.5 倍 ETF	Apple, Inc.の普通株式	150%
Direxion デイリー AMZN 株 ブル 1.5 倍 ETF	Amazon, Inc.の普通株式	150%
Direxion デイリー GOOGL 株 ブル 1.5 倍 ETF	Alphabet, Inc.の普通株式	150%
Direxion デイリー MSFT 株 ブル 1.5 倍 ETF	Microsoft Corp.の普通株式	150%
Direxion デイリー TSLA 株 ブル 1.5 倍 ETF	Tesla, Inc.の普通株式	150%
Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ブル 2 倍 ETF	CSI 300 株価指数	200%
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル 2 倍 ETF	CSI オーバーシーズ・チャイナ・インターネット指数	200%
Direxion デイリー S&P 500® ブル 2 倍 ETF	S&P 500®株価指数	200%
Direxion デイリー MSCI ブラジル株 ブル 2 倍 ETF	MSCI ブラジル 25/50 指数	200%
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル 2 倍 ETF	MSCI インド株価指数	200%
Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF		200%
Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF	エネルギー・セレクト・セクター指数	-200%
Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF		200%
Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF	NYSE Arca 金鉱株指数	-200%
Direxion デイリー ジュニア 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	MVIS グローバル・ジュニア・ゴールド・マイナーズ指数	200%
Direxion デイリー NYSE FANG+ ブル 2 倍 ETF	NYSE FANG＋指数[(a)]	200%
Direxion デイリー ロボティックス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル 2 倍 ETF	Indxx グローバル・ロボティックス・アンド・アーティフィシャル・インテリジェンス・セマティック指数	200%
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF		200%
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF	S&P 石油・ガス探鉱・生産・セレクト・インダストリー指数	-200%

(a) 2023 年 3 月 1 日を効力発生日として、Direxion デイリー NYSE FANG+ ブル 2 倍 ETF のベンチマーク指数は、ICE FANG 20 指数から NYSE FANG＋指数に変更された。

2. 重要な会計方針

以下は、本ファンドが財務諸表を作成するに当たって一貫して従った重要な会計方針の概要である。この方針は、米国で一般に認められた会計原則(以下「GAAP」という。)に従うものである。

a) 運用資産の評価 - 本ファンドの受益権 1 口当たり純資産価額(以下「NAV」という。)は、ニューヨーク証券取引所(以下「NYSE」という。)の各営業日における通常取引の終了時(通常は米国東部時間午後 4 時(以下「本評価時」という。))に日次で決定される。取引所で上場又は取引される証券は、国内証券であれ外国証券であれ、評価時より前に取引された主要な取引所における最終の売却価格で評価される。その時点で取引が報告されていない場合は、直近の買い呼び値及び売り呼び値の平均が用いられる。主としてナスダック・グローバル・マーケット(以下「NASDAQ」という。)で取引され市場でクォーテーションが容易に入手可能な証券は、各営業日に NASDAQ が提供するナスダック公式終値(以下「NOCP」

という。)を用いて評価される。本ファンドが保有する店頭(以下「OTC」という。)証券は、直近の売却価格で評価され、売却価格が報告されていない場合には、直近の買い呼び値及び売り呼び値の平均が用いられる。各国の取引所に上場される本ファンドのポートフォリオの証券は、直近の売却価格で評価され、売却価格が報告されていない場合には、直近の買い呼び値及び売り呼び値の平均が用いられる。スワップ契約は、原参照組織の終値又は原参照インデックスの終値を用いて評価される。本ファンドは、これらの日次の NAV に基づき、MMF への投資を評価した。先物取引は、取引時に取引所が設定した決済価格が本評価時より前の取引を反映する場合、かかる決済価格で評価される。取引所が設定した決済価格が本評価時より後の取引を反映する場合には、本評価時の直前の売却価格が用いられる。証券、スワップ契約又は先物取引は、以下の場合においては、アドバイザーが受託者の役員会(以下「本役員会」という。)の監督の下で決定する公正価値を用いて評価される。a)市場から信頼できるクォーテーションが容易に入手されない場合、b)本ファンドのプライシング・サービスが当該証券の評価を提供しない場合、c)本ファンドのプライシング・サービスが、アドバイザーが公正価値と判断しない評価を提供する場合、又は d)本ファンド若しくはアドバイザーが、市場価格が更新されていないと判断する場合のいずれか。

b)スワップ契約 - 本ファンドは、エクイティ・スワップ契約を締結することができる。標準的なエクイティ・スワップ契約は、事前に決定した特定の運用資産若しくは金融商品に関して獲得又は実現するリターン(又はリターンの差異)を交換することに合意する二当事者によって締結される。交換されるグロスの金額は、「想定元本」を基準にして計算される(すなわち、特定のインデックス又は産業セクターに属する証券の「バスケット」に投資された特定のドル金額に対するリターン又はその価値の増加)。本ファンドは、デリバティブ取引に伴うカウンターパーティーの信用リスクを軽減するために、カウンターパーティーとマスター・ネッティング契約を締結する。本ファンドでは、デリバティブ取引の公正価値と、かかるマスター・ネッティング契約の下で同一のカウンターパーティーと締結したデリバティブ取引に関連し貸借対照表に記載される現金担保は相殺されない。本ファンドの支払債務は日次で計算され、本ファンドに支払われるべき金額と相殺される。

「ロング」のエクイティ・スワップ契約では、カウンターパーティーは一般に、本ファンドが特定の証券に投資していた場合に当該スワップ契約の想定元本が増加していたであろう金額(もしあれば)及び当該証券から支払われていたであろう配当を本ファンドに対して支払うことに合意する。本ファンドは、スワップ契約の想定元本に対する変動金利に、当該証券に投資していた場合にその分だけ想定元本が減少していたであろう金額(もしあれば)を加え、特定の状況においては、手数料又は想定元本に対する取引のスプレッドを加えたものを、カウンターパーティーに対して支払うことに合意する。このため、スワップ契約のリターンは、想定元本の増減に証券の配当を加え、本ファンドが想定元本に対して支払った利息又は手数料を減じたものになる。支払いは、契約終了時又は契約期間中に定期

的に行うことができる。特定の状況においては、金利環境やスワップ契約の元となる証券を借りる需要などの市場要因に起因して、カウンターパーティーが本ファンドに利息を支払うシナリオが生じうる。スワップ契約には、本ファンドからカウンターパーティーに対する証券の受け渡しは含まれない。各スワップに関する権利に関連して本ファンドが支払うべき債務のネットの超過額(もしあれば)は日次で計算され、計算された超過額と少なくとも等しいNAVと同額の現金又は流動資産が本ファンドのカストディアンの分別口座に維持される。スワップ契約が現金決済されるまでは、想定元本の増減に証券の配当を加え本ファンドが想定元本に対して支払う利息を減じた金額が「スワップの未実現評価損益」として記録され、現金が交換された時点でかかる損益は「スワップの実現損益」として記録される。

本ファンドは、原ベンチマーク又は原証券のリターンと反対方向のリターンを生むスワップ契約を締結することができる(インデックス又は証券の「ショート」)。そのメカニズムは、カウンターパーティーが残存想定元本に対する利息を本ファンドに支払うことと原証券の配当がスワップのリターンを減らすこと以外は、前述のスワップと同様である。しかし、特定の状況においては、金利環境やスワップ契約の元となる証券を借りる需要などの市場要因に起因して、本ファンドがカウンターパーティーに利息を支払うシナリオが生じうる。スワップの評価を決定する際には、この金額は未実現評価損益と相殺される。本ファンドは一般に、運用目的を達成するためにレバレッジをかける目的でエクイティ・スワップ契約を締結する。

会計基準更新書第 2013-01 号「相殺される資産及び負債に関する開示」(以下「ASU 2013-01」という。)に基づき、取引当事者は、(i)財務諸表上で相殺が可能な商品及び取引に関するグロス及びネットの情報、及び(ii)マスター・ネッティング契約と類似の契約の対象となる商品及び取引の開示を要求される。ASU 2013-01 の範囲は、財務諸表上で相殺される限りにおいて又は実行可能なマスター・ネッティング契約若しくは類似の契約の対象となる限りにおいて、ASC 815(「デリバティブとヘッジ」)の対象となる認識済のデリバティブ取引に限定される。

契約上の権利をより明確に定義し、本ファンドがカウンターパーティー・リスクを軽減する権利を確保するために、本ファンドは国際スワップデリバティブ協会(International Swaps and Derivatives Association, Inc.(ISDA))のマスター契約(以下「マスター契約」という。)又は類似の契約をカウンターパーティーと締結することができる。ISDAマスター契約は、スワップ契約を含むOTCデリバティブの準拠となる本ファンドとカウンターパーティーの間の二者間の契約であり、一般に、とりわけ、担保拠出規定、期限の利益喪失事由及び／又は期限前終了事由発生時のネッティング及び相殺権の規定が含まれる。ISDAマスター契約に基づき、本ファンドは、特定の状況において、特定のデリバティブ取引において単一のネッディレクション年次報告書

トの支払いを行うために支払い債務と受取り債権をカウンターパーティーと相殺することができる。一般に、ISDAマスター契約の規定では、カウンターパーティーの破産又は債務不履行などの期限の利益喪失事由(一括清算ネッティング)又は類似の事由の発生時に、単一の支払いを行うことが認められている。

一般に、担保の必要額はデリバティブの種類によって異なる。OTCデリバティブ(スワップなど)では、担保規定は契約に固有である。一般に、ISDA マスター契約に基づく取引では、担保の必要額は、当該契約に基づく各取引の時価評価額を合算し、かかる金額と本ファンド及びカウンターパーティーがその時点で拠出する担保の価値を比較することによって計算される。一般に、カウンターパーティーから受け取るべき又はカウンターパーティーに引き渡すべき担保は、授受に際して最低引渡担保額を上回る必要がある。デリバティブ・カウンターパーティーが本ファンドに支払うべき金額の全額が、契約に基づくか否かにかかわらず担保の対象となっていない場合、本ファンドはカウンターパーティーの債務不履行に起因するリスクを負担することになる。カウンターパーティーに対する引渡担保に関して獲得した利息は、損益計算書の利息収入の一部として表記される。カウンターパーティーからの受取担保に関して負担した利息は、損益計算書の利払費用として表記される。

財務報告の目的において、本ファンドは ISDA マスター契約に基づく資産及び負債(もしあれば)を財務諸表上で相殺しないことを決定した。このため、適格取引は財務諸表上ではグロスベースで表記される。ISDAマスター契約の契約上のネッティング／相殺規定に基づき資産及び負債を相殺する影響並びに引渡担保及び受取担保を相殺する影響を、以下の表に詳細に記載した(2023 年 10 月 31 日時点)。

カウンターパーティーのデフォルト、破産又は類似の事由などカウンターパーティーが債務を履行できない場合、本ファンドは、本ファンドにとっての日次の評価益に等しい金額の損失を被るリスクを有する。この債務は、当該事由が発生する前の営業日の終了時点から、当該事由が発生しカウンターパーティーが債務を履行できなくなるまでの期間の、本ファンドにとっての日次の評価益に相当する。本ファンドは、経験豊富な大手金融機関のみとスワップ契約を締結する。スワップ契約の当事者である各企業の信用力は、アドバイザーによってモニタリングされる。受益者は、www.sec.gov よりスワップ・カウンターパーティーの財務諸表を入手することができる。スワップ契約には信用リスクが伴う。信用リスクは、証券や金融商品の発行体の財務状況がデフォルト状態に陥るか、証券において支払うべき元本又は利息の支払いが不能になった場合に顕在化する。スワップ契約のカウンターパーティーは、その債務を履行できない場合がある。また、本ファンドは、信用リスクに連動して特定の状況下で支払いが発生しうる規定を含むスワップ契約を取引するカウンターパーティーとの間で、契約を締結している。かかる特定の状況には、NAV やパディレクション年次報告書

フォーマンスを基準とする閾値の抵触が含まれる。潜在的なカウンターパーティーのデフォルト及び信用リスクに連動する規定に関連する本ファンドの最大のエクスポージャーを、以下の表で詳細に記載した(2023 年 10 月 31 日時点)。かかる信用リスクに連動する規定に抵触した場合、カウンターパーティーはマスター・ネッティング契約の下で有効なポジションを終了する権利を有する。

取引分類：スワップ契約

カウンターパーティー：**Bank of America Merrill Lynch**

ファンド名	認識済資産のグロス金額	資産の部：貸借対照表では相殺されていないグロス金額		ネット金額[2]	認識済負債のグロス金額	負債の部：貸借対照表では相殺されていないグロス金額		ネット金額
		金融商品	受取担保			金融商品	差出担保	
Direxion デイリー AAPL 株 ベア 1 倍 ETF	$324,049	$—	$324,049[1]	$—	$—	$—	$—	$—
Direxion デイリー AMZN 株 ベア 1 倍 ETF	21,194	—	—	21,194	—	—	—	—
Direxion デイリー GOOGL 株 ベア 1 倍 ETF	38,613	—	—	38,613	—	—	—	—
Direxion デイリー MSFT 株 ベア 1 倍 ETF	2,385	—	—	2,385	—	—	—	—
Direxion デイリー TSLA 株 ベア 1 倍 ETF	3,247,599	—	3,247,599[1]	—	—	—	—	—
Direxion デイリー AAPL 株 ブル 1.5 倍 ETF	—	—	—	—	406,278	—	406,278[1]	—
Direxion デイリー AMZN 株 ブル 1.5 倍 ETF	1,122,836	—	1,070,000	52,836	—	—	—	—
Direxion デイリー GOOGL 株 ブル 1.5 倍 ETF	—	—	—	—	847,891	—	847,891[1]	—
Direxion デイリー MSFT 株 ブル 1.5 倍 ETF	661,247	—	630,000	31,247	—	—	—	—
Direxion デイリー TSLA 株 ブル 1.5 倍 ETF	—	—	—	—	81,186,093	—	81,186,093[1]	—
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル 2 倍 ETF	—	—	—	—	5,962,076	—	5,962,076[1]	—
Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	—	—	—	—	917,205	—	917,205[1]	—
Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF	2,763,468	—	940,000	1,823,468	—	—	—	—
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF	19,559,354	—	17,200,000	2,359,354	—	—	—	—
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF	1,456,667	—	1,456,667[1]	—	—	—	—	—

1　担保の全てが記載されているわけではないため、ネット金額はゼロを下回ることはない。

2　記載された金額は当該カウンターパーティーに対する本ファンドの最大の信用エクスポージャーに等しい。

取引分類：スワップ契約

カウンターパーティー： **BNP Paribas**

ファンド名	認識済資産のグロス金額	資産の部：貸借対照表では相殺されていないグロス金額		ネット金額[2]	認識済負債のグロス金額	負債の部：貸借対照表では相殺されていないグロス金額		ネット金額
		金融商品	受取担保			金融商品	差出担保	
Direxion デイリー AAPL 株 ベア 1 倍 ETF	$156,887	$—	$156,887[1]	$—	$—	$—	$—	$—
Direxion デイリー TSLA 株 ベア 1 倍 ETF	689,502	—	689,502[1]	—	—	—	—	—
Direxion デイリー AAPL 株 ブル 1.5 倍 ETF	20,154	—	—	20,154	—	—	—	—
Direxion デイリー TSLA 株 ブル 1.5 倍 ETF	—	—	—	—	3,215,983	—	3,215,983[1]	—
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル 2 倍 ETF	—	—	—	—	12,284,140	—	12,284,140[1]	—
Direxion デイリー MSCI ブラジル株 ブル 2 倍 ETF	220,084	—	160,000	60,084	—	—	—	—
Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF	776,669	—	370,000	406,669	—	—	—	—
Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF	1,071,655	—	1,071,655[1]	—	—	—	—	—
Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	—	—	—	—	5,074,121	—	5,074,121[1]	—
Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF	5,792,520	—	3,864,000	1,928,520	—	—	—	—
Direxion デイリー ジュニア金鉱株 ブル 2 倍 ETF	—	—	—	—	8,820,884	—	8,820,884[1]	—
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF	3,013,159	—	2,020,000	993,159	—	—	—	—

1 担保の全てが記載されているわけではないため、ネット金額はゼロを下回ることはない。

2 記載された金額は当該カウンターパーティーに対する本ファンドの最大の信用エクスポージャーに等しい。

取引分類：スワップ契約

カウンターパーティー： **Barclays**

ファンド名	認識済資産のグロス金額	資産の部：貸借対照表では相殺されていないグロス金額		ネット金額[2]	認識済負債のグロス金額	負債の部：貸借対照表では相殺されていないグロス金額		ネット金額
		金融商品	受取担保			金融商品	差出担保	
Direxion デイリー S&P 500® ベア 1 倍 ETF	$8,622,918	$—	$8,622,918[1]	$—	$—	$—	$—	$—
Direxion デイリー MSFT 株 ブル 1.5 倍 ETF	—	—	—	—	1,394,058	—	1,394,058[1]	—
Direxion デイリー TSLA 株 ブル 1.5 倍 ETF	—	—	—	—	11,041,429	—	11,041,429[1]	—
Direxion デイリー MSCI ブラジル株 ブル 2 倍 ETF	—	—	—	—	70,510	—	70,510[1]	—
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル 2 倍 ETF	—	—	—	—	1,227,377	—	1,227,377[1]	—
Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF	8,585,014	—	8,190,000	395,014	—	—	—	—
Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF	456,302	—	456,302[1]	—	—	—	—	—
Direxion デイリー NYSE FANG+ ブル 2 倍 ETF	—	—	—	—	612,303	—	612,303[1]	—
Direxion デイリー ロボティックス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル 2 倍 ETF	—	—	—	—	376,008	—	376,008[1]	—

1 担保の全てが記載されているわけではないため、ネット金額はゼロを下回ることはない。

2 記載された金額は当該カウンターパーティーに対する本ファンドの最大の信用エクスポージャーに等しい。

取引分類：スワップ契約

カウンターパーティー：**Citibank N.A.**

ファンド名	認識済資産のグロス金額	資産の部：貸借対照表では相殺されていないグロス金額		ネット金額[2]	認識済負債のグロス金額	負債の部：貸借対照表では相殺されていないグロス金額		ネット金額
		金融商品	受取担保			金融商品	差出担保	
Direxion デイリー AAPL 株 ベア 1 倍 ETF	$747,397	$—	$747,397[1]	$—	$—	$—	$—	$—
Direxion デイリー AMZN 株 ベア 1 倍 ETF	—	—	—	—	70,934	—	70,934[1]	—
Direxion デイリー GOOGL 株 ベア 1 倍 ETF	34,483	—	1	34,482	—	—	—	—
Direxion デイリー MSFT 株 ベア 1 倍 ETF	11,430	—	4,000	7,430	—	—	—	—
Direxion デイリー TSLA 株 ベア 1 倍 ETF	2,096,093	—	2,096,093[1]	—	—	—	—	—
Direxion デイリー AAPL 株 ブル 1.5 倍 ETF	—	—	—	—	336,503	—	336,503[1]	—
Direxion デイリー AMZN 株 ブル 1.5 倍 ETF	532,964	—	458,001	74,963	—	—	—	—
Direxion デイリー GOOGL 株 ブル 1.5 倍 ETF	—	—	—	—	1,012,140	—	1,012,140[1]	—
Direxion デイリー MSFT 株 ブル 1.5 倍 ETF	356,919	—	356,919[1]	—	—	—	—	—
Direxion デイリー TSLA 株 ブル 1.5 倍 ETF	—	—	—	—	65,606,969	—	65,606,969[1]	—
Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ブル 2 倍 ETF	—	—	—	—	5,659,003	—	5,659,003[1]	—
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル 2 倍 ETF	—	—	—	—	18,267,017	—	18,267,017[1]	—
Direxion デイリー S&P 500® ブル 2 倍 ETF	838,070	—	838,070[1]	—	—	—	—	—
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル 2 倍 ETF	—	—	—	—	1,178,190	—	1,178,190[1]	—
Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	—	—	—	—	3,315,897	—	3,315,897[1]	—
Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF	2,592,619	—	399,000	2,193,619	—	—	—	—
Direxion デイリー ジュニア金鉱株 ブル 2 倍 ETF	—	—	—	—	9,440,111	—	9,440,111[1]	—
Direxion デイリー ロボティックス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル 2 倍 ETF	—	—	—	—	1,156,274	—	1,156,274[1]	—
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF	20,150,008	—	18,564,000	1,586,008	—	—	—	—
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF	—	—	—	—	1,616,766	—	1,616,766[1]	—

1　担保の全てが記載されているわけではないため、ネット金額はゼロを下回ることはない。

2　記載された金額は当該カウンターパーティーに対する本ファンドの最大の信用エクスポージャーに等しい。

取引分類：スワップ契約

カウンターパーティー： **Goldman Sachs**

ファンド名	認識済資産のグロス金額	資産の部：貸借対照表では相殺されていないグロス金額		ネット金額[2]	認識済負債のグロス金額	負債の部：貸借対照表では相殺されていないグロス金額		ネット金額
		金融商品	受取担保			金融商品	差出担保	
Direxion デイリー AAPL 株 ベア 1 倍 ETF	$138,652	$—	$138,652[1]	$—	$—	$—	$—	$—
Direxion デイリー AMZN 株 ベア 1 倍 ETF	—	—	—	—	37,340	—	37,340[1]	—
Direxion デイリー GOOGL 株 ベア 1 倍 ETF	65,582	—	—	65,582	—	—	—	—
Direxion デイリー MSFT 株 ベア 1 倍 ETF	—	—	—	—	96,346	—	96,346[1]	—
Direxion デイリー TSLA 株 ベア 1 倍 ETF	4,333,598	—	4,333,598[1]	—	—	—	—	—
Direxion デイリー AAPL 株 ブル 1.5 倍 ETF	—	—	—	—	354,540	—	354,540[1]	—
Direxion デイリー AMZN 株 ブル 1.5 倍 ETF	483,028	—	450,000	33,028	—	—	—	—
Direxion デイリー GOOGL 株 ブル 1.5 倍 ETF	—	—	—	—	217,662	—	217,662[1]	—
Direxion デイリー MSFT 株 ブル 1.5 倍 ETF	877,767	—	840,000	37,767	—	—	—	—
Direxion デイリー TSLA 株 ブル 1.5 倍 ETF	—	—	—	—	71,747	—	71,747[1]	—
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル 2 倍 ETF	—	—	—	—	2,066,261	—	2,066,261[1]	—
Direxion デイリー S&P 500® ブル 2 倍 ETF	—	—	—	—	847,353	—	847,353[1]	—
Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	6,154,044	—	6,154,044[1]	—	—	—	—	—
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF	22,569,254	—	19,960,000	2,609,254	—	—	—	—
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF	—	—	—	—	2,550,013	—	2,550,013[1]	—

1 担保の全てが記載されているわけではないため、ネット金額はゼロを下回ることはない。

2 記載された金額は当該カウンターパーティーに対する本ファンドの最大の信用エクスポージャーに等しい。

取引分類：スワップ契約

カウンターパーティー：**J.P. Morgan**

ファンド名	認識済資産のグロス金額	資産の部：貸借対照表では相殺されていないグロス金額		ネット金額[2]	認識済負債のグロス金額	負債の部：貸借対照表では相殺されていないグロス金額		ネット金額
		金融商品	受取担保			金融商品	差出担保	
Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ブル 2 倍 ETF	$—	$—	$—	$—	$6,414,805	$—	$6,414,805[1]	$—
Direxion デイリー MSCI ブラジル株 ブル 2 倍 ETF	4,185,046	—	3,200,000	985,046	—	—	—	—
Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF	1,780,197	—	1,323,130	457,067	—	—	—	—
Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF	—	—	—	—	20,304	—	20,304[1]	—
Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	—	—	—	—	9,359,346	—	9,359,346[1]	—
Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF	4,541,077	—	2,700,000	1,841,077	—	—	—	—
Direxion デイリー ジュニア金鉱株 ブル 2 倍 ETF	—	—	—	—	6,060,897	—	6,060,897[1]	—
Direxion デイリー ロボティックス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル 2 倍 ETF	238,805	—	100,000	138,805	—	—	—	—
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF	1,099,854	—	1,099,854[1]	—	—	—	—	—
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF	505,824	—	505,824[1]	—	—	—	—	—

1　担保の全てが記載されているわけではないため、ネット金額はゼロを下回ることはない。

2　記載された金額は当該カウンターパーティーに対する本ファンドの最大の信用エクスポージャーに等しい。

取引分類：スワップ契約

カウンターパーティー：UBS Securities LLC

ファンド名	認識済資産のグロス金額	資産の部：貸借対照表では相殺されていないグロス金額		ネット金額[2]	認識済負債のグロス金額	負債の部：貸借対照表では相殺されていないグロス金額		ネット金額
		金融商品	受取担保			金融商品	差出担保	
Direxion デイリー S&P 500® ベア 1 倍 ETF	$7,164,414	$—	$7,164,414[1]	$—	$—	$—	$—	$—
Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ブル 2 倍 ETF	—	—	—	—	28,558	—	28,558[1]	—
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル 2 倍 ETF	—	—	—	—	8,106,239	—	8,106,239[1]	—
Direxion デイリー S&P 500® ブル 2 倍 ETF	1,079,860	—	1,079,860[1]	—	—	—	—	—
Direxion デイリー MSCI ブラジル株 ブル 2 倍 ETF	1,864,513	—	1,650,000	214,513	—	—	—	—
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル 2 倍 ETF	1,526,262	—	1,526,262[1]	—	—	—	—	—
Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF	3,557,148	—	3,230,000	327,148	—	—	—	—
Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF	584,979	—	584,979[1]	—	—	—	—	—
Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	—	—	—	—	11,747,312	—	11,747,312[1]	—
Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF	8,702,112	—	7,820,000	882,112	—	—	—	—
Direxion デイリー ジュニア金鉱株 ブル 2 倍 ETF	—	—	—	—	7,930,473	—	7,930,473[1]	—
Direxion デイリー NYSE FANG+ ブル 2 倍 ETF	—	—	—	—	1,816,600	—	1,816,600[1]	—
Direxion デイリー ロボティックス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル 2 倍 ETF	—	—	—	—	550,279	—	550,279[1]	—
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF	16,173,357	—	14,480,000	1,693,357	—	—	—	—
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF	—	—	—	—	839,723	—	839,723[1]	—

c)　先物取引 - 本ファンドは、先物取引の売買を行うことができる。本ファンドは、コモディティ、株式、金利若しくは外貨の値の変動に対するエクスポージャーを獲得又はかかる変動に対してヘッジを行うために、先物取引を利用することができる。本ファンドは、契約締結時に、取引を行う取引所が要求する当初証拠金を担保として預け入れる。本ファンドは、契約に基づき、契約額の日次の変動に等しい金額を仲介業者から受領又は仲介業者へ支払うことに同意する。かかる受領又は支払いは「変動証拠金」といい、本ファンドは未実現損益として計上する。契約終了時に、本ファンドは契約開始時の契約額と終了時の契約額の差異に等しい実現損益を計上する。本ファンドは先物取引の担保として、1940 年法に基づき、現金、現金同等物又は流動証券から構成される資産を維持することが要求される。かかる担保は、ロングの先物取引であれば購入債務の市場価値又は契約の原資産である金融商品の市場価値を反映するために日次の調整が必要となるが、ショートの先物取引の担保は、成立した先物取引の市場価格を下回らないものとする。

d)　先物取引、先物取引オプション及びショート・ポジションのリスク - オプション、先物取引、先物取引オプション及びショート・ポジションの利用に伴うリスクとしては、1)かかる商品の評価額の不利な変動、2)オプション、先物取引、先物取引オプションの価格と、原資産である証券、指数又は先物取引の価格変動の不完全な相関、3)特定の商品に流動性の高い流通市場が随時存在しない可能性、4)税務面での悪影響を回避するために特定ポジションの手仕舞いの延期が必要となる可能性、及び 5)カウンターパーティーが契約条件を遵守しない可能性が挙げられる。本ファンドは、売りオプション、先物取引、先物取引オプション及びショート・ポジションの担保として、現金、現金同等物及び流動証券を指定している。2023 年 10 月 31 日までの年度において、本ファンドはいかなる種類の先物又はオプション契約にも投資していなかった。

e)　外国証券投資に伴うリスク - 外国証券に投資する場合には、国内証券に投資する場合よりも高いリスクが伴う。このため、本ファンドのリターン及び NAV は、他国の為替レートの変動、政治、外交又は経済の情勢及び規制環境から大きな影響を受ける可能性がある。外国における法律並びに会計及び財務報告基準では、米国よりも開示義務が厳格でない場合があり、このため外国企業に関する入手可能な公開情報が限られる可能性がある。海外の新興国市場への投資には、外国の発行体に対する投資全般よりも高いリスクが伴う。新興国市場では、政治的又は社会的騒乱が生じるリスクが相対的に高い。また、特定のコモディティに対する収益への高い依存度、通貨の送金制限、当該証券の潜在的買い手の少なさ、証券の決済手続の遅延や中断といったリスクを伴う可能性がある。

f)　証券取引 - 運用に関する取引は取引日に記録される。本ファンドは、連邦所得税の計算と同じ基準で、確認したコストとネットの売却代り金を比較することによって、運用取引から発生する損益を決定する。

g)　証券貸出 - 本ファンドは、ポートフォリオに含まれる証券を、その評価額の 33⅓%を上限として、承認されたブローカー、ディーラー、その他の金融機関に貸し出すことができる。借り手は、現金、現金同等物、又は米国政府が発行若しくは保証する証券から成る担保を本ファンドに差し入れ、維持する。本ファンドが受け取る担保の評価額は、貸出証券のその時点における評価額の 102%以上でなければならない。貸出期間中、本ファンドは、貸出証券に対して、又は貸出証券に関して支払われた全ての分配金に対する権利を有するが、担保として受け取った証券の利息を受け取ることはできない。本ファンドは、担保として保管している現金、現金同等物又は米国政府証券に関して獲得した利息又は配当の中から、借り手に対して支払うべき手数料の割戻し及び証券貸出仲介機関に対して支払うべき手数料を控除した額を、証券貸出の報酬として受け取る。手数料の金額は、証券の種類及び貸出期間の長さを含む多くの要因に基づいて決定される。また本ファンドは、現金以外の担保に関して、借り手から、貸出証券の市場価値の一定割合に相当する手数料を受け取る。証券貸出はいつでも終了することができ、借り手は、通知を受領後、証券取引の標準的な決済期間内に、借入証券を返却しなければならない。いかなる場合も、いずれかの証券を、その評価額の 99%を上回って貸し出すことはできない。

2023 年 10 月 31 日現在、全ての貸出証券が現金又は米国政府保証債によって担保されていた。貸出証券の担保として受領した現金は、満期が 1 日からの MMF に投資され、保有銘柄一覧で開示されている。また保有銘柄一覧には、本ファンドの貸出証券も開示されている。貸出証券の総評価額及び投資した現金担保の価額は、貸借対照表に開示されている。現金以外の担保は米国債で構成され、ファンドに代わって証券貸出仲介機関が保管しており、ファンドはそれらの証券を売却、再投資又は担保として差し入れることができないため、貸借対照表には開示されていない。本ファンドが証券貸出によって獲得した収益は、損益計算書で開示されている。

証券貸出のリスクには、借り手が追加担保の必要が生じた時に追加担保を差し入れることができないか、又は返却期限が到来した証券を返却できないリスクが含まれる。こうしたリスクを軽減するため、本ファンドは、証券貸出仲介機関との間で免責契約を締結している。更に本ファンドは、貸出証券の評価額を引け時に日次で計算することと、必要に応じて追加担保を差し入れることを求めている。

2023 年 10 月 31 日現在における貸出証券の市場価値と、証券貸出に関連して受け取った現金担保及び現金以外の担保は以下の通りである。

ファンド名	貸出証券の市場価値	受領した現金担保	受領した現金以外の担保	受領した担保合計
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探	$80,234	$90,789	$—	$90,789

h)　連邦所得税 - 本ファンドは、規制された投資会社として適格であるため、1986 年内国歳入法のサブチャプター M(その後の改正を含む。)の規定に従うために、必要な分だけ収入及びキャピタルゲインを配当するように運用される。したがって、本ファンドは、米国連邦所得に対して引当金を計上していない。

本ファンドは、純運用益及び純キャピタルゲインの一定の未分配額の割合として算出される、控除の対象とならない 4%の米国消費税の対象になりうる。特定の本ファンドは 2023 年 10 月 31 日までの期間にこの消費税を納め、これは、損益計算書上で開示されている。

i)収入及び費用 - プレミアム及びディスカウントの償却を含む利息収入は、発生主義で認識される。配当は、権利落ち日に記録される。

本ファンドは、顧問報酬及び登録コストなどの各シリーズに直接帰属する費用を負担する。各シリーズに直接帰属しない費用は、一般に本トラストのシリーズの間で日次の平均純資産に比例して配分される。

j)受益者に対する配当 - 本ファンドは、純運用益から配当を支払い、少なくとも年に一度は純実現益(もしあれば)を配当する。収入及びキャピタルゲインの配当額は、米国連邦所得税の規定に基づき決定され、GAAP とは異なる場合がある。また、特定の本ファンドは、受益権の償還時に受益者に分配される利益及び収益を、配当支払控除の一部として利用する。受益者に対する配当は、権利落ち日に記録される。

k)　保証及び免責 - 通常業務において、本ファンドは、様々な免責規定を含む契約を締結し、当該規定に基づき、特定の事由の発生時に第三者を免責することを合意する。かかる免責の合意に関連する本ファンドの最大のエクスポージャーは不明である。しかしながら、本ファンドはこのような規定に関連する請求や損失を受けておらず、損失リスクは小さいと考えられる。

l)　推計の利用 - 経営陣には、GAAP に基づく財務諸表を作成する際に、財務諸表の期日時点で記載される資産及び負債の金額や偶発的な資産及び負債の開示に、また、記載される報告期間中の収入及び費用の金額に対して影響が生じるような推計を行ったり前提を置いたりする必要が生じる。実際の結果は、このような推計と異なる場合がある。

3. 所得税及び配当に関する情報

以下の表は、2022 年 10 月 31 日から 2023 年 10 月 31 日までの期間に支払った配当に関する税務上の区分を表す。当該期間における受益者への配当の税務上の区分は、連邦所得税の目的における根本的な区分と異なる場合がある。

	年度/期間終了日 2023 年 10 月 31 日			年度/期間終了日 2022 年 10 月 31 日		
	配当支払原資			配当支払原資		
ファンド名	通常所得	長期キャピタルゲイン	受益権の払戻し	通常所得	長期キャピタルゲイン	受益権の払戻し
Direxion デイリー S&P 500® ベア 1 倍 ETF	$17,439,074	$—	$—	$741,705	$—	$—
Direxion デイリー AAPL 株 ベア 1 倍 ETF[1]	873,961	—	—	7,923	—	—
Direxion デイリー AMZN 株 ベア 1 倍 ETF[3]	385,096	—	—	1,055	—	—
Direxion デイリー GOOGL 株 ベア 1 倍 ETF[3]	159,519	—	—	1,002	—	—
Direxion デイリー MSFT 株 ベア 1 倍 ETF[3]	241,897	—	—	1,011	—	—
Direxion デイリー TSLA 株 ベア 1 倍 ETF[1]	2,234,426	—	—	6,449	—	—
Direxion デイリー AAPL 株 ブル 1.5 倍 ETF[1]	533,661	—	—	3,904	—	—
Direxion デイリー AMZN 株 ブル 1.5 倍 ETF[3]	617,613	—	—	726	—	—
Direxion デイリー GOOGL 株 ブル 1.5 倍 ETF[3]	394,589	—	—	759	—	—
Direxion デイリー MSFT 株 ブル 1.5 倍 ETF[3]	503,522	—	—	774	—	—
Direxion デイリー TSLA 株 ブル 1.5 倍 ETF[1]	13,969,260	—	—	30,807	—	—
Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ブル 2 倍 ETF	1,285,927	—	—	2,058,066	—	—
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル 2 倍 ETF	3,836,004	—	—	—	—	—
Direxion デイリー S&P 500® ブル 2 倍 ETF	1,833,932	—	—	1,711,768	—	—
Direxion デイリー MSCI ブラジル株 ブル 2 倍 ETF	6,143,456	—	—	11,641,388	—	—
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル 2 倍 ETF	891,341	—	—	2,174,613	—	—
Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF	12,229,872	—	—	15,441,018	—	—
Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF	1,074,176	—	—	—	—	—
Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	6,901,670	—	—	—	—	—
Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF	3,486,238	—	—	—	—	—
Direxion デイリー ジュニア 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	3,912,708	—	—	—	—	—
Direxion デイリー NYSE FANG+ ブル 2 倍 ETF	131,002	—	—	408,960	—	4,293
Direxion デイリー ロボティックス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル 2 倍 ETF	120,251	—	—	905,597	—	—
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF	14,878,134	—	—	3,198,438	—	—
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF	2,468,778	—	—	—	—	—

1 2022 年 8 月 9 日に運用開始。
3 2022 年 9 月 7 日に運用開始。

2023 年 10 月 31 日時点における本ファンドの累積損益の内訳は以下のとおりである(課税ベース)。

ファンド名	純未実現評価益(評価損)	未分配経常利益(損失)	未分配キャピタルゲイン(ロス)	その他累積利益(損失)[1]	累積利益(損失)合計
Direxion デイリー S&P 500® ベア 1 倍 ETF	$(63,280,444)	$1,292,400	$—	$(73,448,805)	$(135,436,849)
Direxion デイリー AAPL 株 ベア 1 倍 ETF	(4,476,312)	171,845	—	(456,338)	(4,760,805)
Direxion デイリー AMZN株 ベア 1 倍 ETF	(1,193,460)	15,364	—	(548,284)	(1,726,380)
Direxion デイリー GOOGL 株 ベア 1 倍 ETF	(464,225)	11,651	—	(1,008,209)	(1,460,783)
Direxion デイリー MSFT 株 ベア 1 倍 ETF	(1,502,659)	33,538	—	(959,012)	(2,428,133)
Direxion デイリー TSLA 株 ベア 1 倍 ETF	(3,881,405)	262,726	—	(9,421,550)	(13,040,229)
Direxion デイリー AAPL 株 ブル 1.5 倍 ETF	(6,990,329)	162,906	—	(1,228)	(6,828,651)
Direxion デイリー AMZN株 ブル 1.5 倍 ETF	(56,552)	766,174	—	(1,235)	708,387
Direxion デイリー GOOGL 株 ブル 1.5 倍 ETF	(2,628,201)	112,286	—	(1,235)	(2,517,150)
Direxion デイリー MSFT 株 ブル 1.5 倍 ETF	792,874	169,820	—	(1,235)	961,459
Direxion デイリー TSLA 株 ブル 1.5 倍 ETF	(310,343,612)	22,136,959	—	(1,228)	(288,207,881)
Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ブル 2 倍 ETF	(34,507,805)	178,854	—	(27,212,868)	(61,541,819)
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル 2 倍 ETF	(258,968,174)	979,761	—	(291,233,104)	(549,221,517)
Direxion デイリー S&P 500® ブル 2 倍 ETF	(16,635,697)	134,461	—	(4,524,358)	(21,025,594)
Direxion デイリー MSCI ブラジル株 ブル 2 倍 ETF	(24,199,030)	86,459	—	(443,097,945)	(467,210,516)
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル 2 倍 ETF	(7,320,617)	140,952	—	—	(7,179,665)
Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF	(2,258,537)	454,262	—	(6,301,114)	(8,105,389)
Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF	(5,136,075)	147,152	—	(193,322,741)	(198,311,664)
Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	(167,266,814)	1,198,994	—	(1,828,443,553)	(1,994,511,373)
Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF	406,548	411,741	—	(628,564,013)	(627,745,724)
Direxion デイリー ジュニア 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	(250,566,025)	973,679	—	(1,434,940,898)	(1,684,533,244)
Direxion デイリー NYSE FANG+ ブル 2 倍 ETF	(3,097,858)	61,029	—	(7,770,784)	(10,807,613)
Direxion デイリー ロボティックス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル 2 倍 ETF	(13,285,333)	29,948	—	(14,616,580)	(27,871,965)
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF	11,849,733	801,425	—	—	12,651,158
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF	(23,547,007)	445,964	—	(219,420,737)	(242,521,780)

1　その他累積利益(損失)は、キャピタルロス繰越、適格な過年度損失及び組織的コストで構成されている。

2023 年 10 月 31 日時点における本ファンドの連邦所得税の目的における運用資産の総未実現評価損益(グロス)は以下のとおりである。

ファンド名	運用に係る税コスト	未実現評価益総額	未実現評価損総額	純未実現評価益(評価損)
Direxion デイリー S&P 500® ベア 1 倍 ETF	$306,730,940	$15,787,332	$(79,067,776)	$(63,280,444)
Direxion デイリー AAPL 株 ベア 1 倍 ETF	42,565,889	1,366,985	(5,843,297)	(4,476,312)
Direxion デイリー AMZN 株 ベア 1 倍 ETF	4,181,440	21,194	(1,214,654)	(1,193,460)
Direxion デイリー GOOGL 株 ベア 1 倍 ETF	2,405,866	138,678	(602,903)	(464,225)
Direxion デイリー MSFT 株 ベア 1 倍 ETF	7,142,396	13,815	(1,516,474)	(1,502,659)
Direxion デイリー TSLA 株 ベア 1 倍 ETF	63,955,826	10,366,792	(14,248,197)	(3,881,405)
Direxion デイリー AAPL 株 ブル 1.5 倍 ETF	41,849,669	342,699	(7,333,028)	(6,990,329)
Direxion デイリー AMZN 株 ブル 1.5 倍 ETF	45,330,187	2,423,990	(2,480,542)	(56,552)
Direxion デイリー GOOGL 株 ブル 1.5 倍 ETF	36,652,576	619,034	(3,247,235)	(2,628,201)
Direxion デイリー MSFT 株 ブル 1.5 倍 ETF	41,987,708	2,485,265	(1,692,391)	792,874
Direxion デイリー TSLA 株 ブル 1.5 倍 ETF	1,044,188,794	6,190,219	(316,533,831)	(310,343,612)
Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ブル 2 倍 ETF	91,654,547	9,901	(34,517,706)	(34,507,805)
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル 2 倍 ETF	579,531,728	49,442	(259,017,616)	(258,968,174)
Direxion デイリー S&P 500® ブル 2 倍 ETF	232,813,266	15,503,482	(32,139,179)	(16,635,697)
Direxion デイリー MSCI ブラジル株 ブル 2 倍 ETF	130,721,587	6,269,643	(30,468,673)	(24,199,030)
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル 2 倍 ETF	65,698,921	1,686,778	(9,007,395)	(7,320,617)
Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF	382,793,169	44,987,628	(47,246,165)	(2,258,537)
Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF	34,043,728	2,112,936	(7,249,011)	(5,136,075)
Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	647,329,362	7,197,689	(174,464,503)	(167,266,814)
Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF	184,292,554	24,391,796	(23,985,248)	406,548
Direxion デイリー ジュニア 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	559,574,063	28,335	(250,594,360)	(250,566,025)
Direxion デイリー NYSE FANG+ ブル 2 倍 ETF	24,442,265	1,313,769	(4,411,627)	(3,097,858)
Direxion デイリー ロボティックス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル 2 倍 ETF	34,540,967	238,805	(13,524,138)	(13,285,333)
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF	624,991,327	98,745,904	(86,896,171)	11,849,733
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF	98,960,348	1,962,491	(25,509,498)	(23,547,007)

運用に係る帳簿コストと税コストの差異は、主として仮想売却の損失に係る税金の繰延べに起因する。

貸借対照表上では、GAAP 及び税務報告の下での配当可能利益合計及び払込資本の会計処理における税務上の永久差異について、以下の調整を行った。

ファンド名	配当可能利益(損失)合計	払込資本
Direxion デイリー S&P 500® ベア 1 倍 ETF	$—	$—
Direxion デイリー AAPL 株 ベア 1 倍 ETF	372	(372)
Direxion デイリー AMZN 株 ベア 1 倍 ETF	122	(122)
Direxion デイリー GOOGL 株 ベア 1 倍 ETF	769	(769)
Direxion デイリー MSFT 株 ベア 1 倍 ETF	—	—
Direxion デイリー TSLA 株 ベア 1 倍 ETF	1,798	(1,798)
Direxion デイリー AAPL 株 ブル 1.5 倍 ETF	(4,814,270)	4,814,270
Direxion デイリー AMZN 株 ブル 1.5 倍 ETF	(8,898,645)	8,898,645
Direxion デイリー GOOGL 株 ブル 1.5 倍 ETF	(6,132,814)	6,132,814
Direxion デイリー MSFT 株 ブル 1.5 倍 ETF	(2,886,478)	2,866,478
Direxion デイリー TSLA 株 ブル 1.5 倍 ETF	(190,303,512)	190,303,512
Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ブル 2 倍 ETF	(1,024,738)	1,024,738
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル 2 倍 ETF	2,489,603	(2,489,603)
Direxion デイリー S&P 500® ブル 2 倍 ETF	(12,886,307)	12,886,307
Direxion デイリー MSCI ブラジル株 ブル 2 倍 ETF	(754,284)	754,284
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル 2 倍 ETF	(366,679)	366,679
Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF	(67,994,461)	67,994,461
Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF	—	—
Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	47,478,589	(47,478,589)
Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF	—	—
Direxion デイリー ジュニア 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	33,063,755	(33,063,755)
Direxion デイリー NYSE FANG+ ブル 2 倍 ETF	916,931	(916,931)
Direxion デイリー ロボティックス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル 2 倍 ETF	(423,172)	423,172
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF	(171,215,849)	171,215,849
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF	—	—

GAAP では、永久差異に関係する純資産が財務報告と税務報告との間で再分類される必要がある。かかる再分類は、純資産又は受益権 1 口当たり純資産価額に影響しない。2023 年 10 月 31 日終了年度について、永久差異は、主として現物償還、控除の対象とならない売出価格、純営業損失及び受益権の償還に際して受益者に分配される利益の利用の税制上の取扱いに関連する。

特定の米国消費税の配当規制を満たすために、本ファンドには、10 月 31 日までの 12 か月間に実現した純キャピタルゲイン及び 12 月 31 日までの 12 か月間の純運用益を毎年計算、配当することが要求される。これに関連して、税務上、本ファンドは前年度の適格損失を翌年度に繰り越すことが認められている。前年度の適格経常損失とは、一般に、1 月 1 日から決算期が終了する 2023 年 10 月 31 日までの期間に発生した損失を意味する。

現行の法律では、本ファンドは純キャピタルロスを無期限に繰り越し、将来の年度のキャピタルゲインと相殺することができ、またこれらの区分は短期及び/又は長期のいずれかとして保持される。

2023 年 10 月 31 日時点では、米国連邦所得税の目的において、以下の本ファンドについて、将来のキャピタルゲインとの相殺に利用可能なキャピタルロスの繰越が存在する。

ファンド名	本年度利用額	無期限(短期)	無期限(長期)
Direxion デイリー S&P 500® ベア 1 倍 ETF	$—	$73,448,805	$—
Direxion デイリー AAPL 株 ベア 1 倍 ETF	—	455,117	—
Direxion デイリー AMZN 株 ベア 1 倍 ETF	—	547,056	—
Direxion デイリー GOOGL 株 ベア 1 倍 ETF	—	1,006,981	—

Direxion デイリー MSFT 株 ベア 1 倍 ETF	—	957,784	—
Direxion デイリー TSLA 株 ベア 1 倍 ETF	—	9,420,322	—
Direxion デイリー AAPL 株 ブル 1.5 倍 ETF	36,308	—	—
Direxion デイリー AMZN 株 ブル 1.5 倍 ETF	2,163	—	—
Direxion デイリー GOOGL 株 ブル 1.5 倍 ETF	2,800	—	—
Direxion デイリー MSFT 株 ブル 1.5 倍 ETF	3,581	—	—
Direxion デイリー TSLA 株 ブル 1.5 倍 ETF	—	—	—
Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ブル 2 倍 ETF	—	24,998,219	2,214,649
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル 2 倍 ETF	—	291,233,104	—
Direxion デイリー S&P 500® ブル 2 倍 ETF	5,964,321	3,406,986	1,117,372
Direxion デイリー MSCI ブラジル株 ブル 2 倍 ETF	—	441,981,692	1,116,252
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル 2 倍 ETF	—	—	—
Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF	64,988,051	—	6,300,671
Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF	—	193,322,709	—
Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	—	1,223,868,041	604,575,512
Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF	—	628,564,013	—
Direxion デイリー ジュニア 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	—	1,434,940,898	—
Direxion デイリー NYSE FANG+ ブル 2 倍 ETF	—	7,115,675	655,109
Direxion デイリー ロボティックス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル 2 倍 ETF	—	13,204,339	1,410,918
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF	—	—	—
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF	—	219,420,737	—

本ファンドは、現在又は税還付時に予想される税務上のポジションの認識及び計測に関する権威のある財務報告ルールに従っている。経営陣は、全ての税制年度を確認し、本ファンドの財務ポジション又は運用結果には影響がなく、現在又は税還付時に予想される不透明な所得税務上のポジションに関連する未認識の租税特典に起因する税債務を計上する必要はないとの結論に至った。未認識の租税特典に関して利息や課徴金が発生した場合は、損益計算書でこれを所得税費用として認識する。当期、本ファンドでは利息や課徴金は発生しなかった。税額の修正可能期間とは、関連する所得税務当局による税務調査が実施されうる年度を意味する。2023 年 10 月 3 日時点では、年度終了日が 2020 年 10 月 31 日から 2023 年 10 月 31 日までの年度が米国連邦及び州当局の税務調査の対象になりうる。本ファンドは現在、税務調査を受けておらず、また、未認識の税費用の合計が今後 12 か月の間に大きく変わると合理的に予想される税務上のポジションを認識していない。

4. 設定及び償還取引並びに取引手数料

本ファンドは「設定ユニット」と呼ばれる大きな単位においてのみ、継続的に NAV にて受益権を設定及び償還する。本ファンドに関する設定ユニットにおける受益権数は、以下のとおりである。

ファンド名	1 設定ユニット当たり受益権数
Direxion デイリー S&P 500® ベア 1 倍 ETF	50,000 口
Direxion デイリー AAPL 株 ベア 1 倍 ETF	25,000 口
Direxion デイリー AMZN 株 ベア 1 倍 ETF	25,000 口
Direxion デイリー GOOGL 株 ベア 1 倍 ETF	25,000 口
Direxion デイリー MSFT 株 ベア 1 倍 ETF	25,000 口
Direxion デイリー TSLA 株 ベア 1 倍 ETF	25,000 口
Direxion デイリー AAPL 株 ブル 1.5 倍 ETF	25,000 口

Direxion デイリー AMZN 株 ブル 1.5 倍 ETF	25,000 口
Direxion デイリー GOOGL 株 ブル 1.5 倍 ETF	25,000 口
Direxion デイリー MSFT 株 ブル 1.5 倍 ETF	25,000 口
Direxion デイリー TSLA 株 ブル 1.5 倍 ETF	25,000 口
Direxion デイリー CSI 中国 A 株 ブル 2 倍 ETF	50,000 口
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル 2 倍 ETF	50,000 口
Direxion デイリー S&P 500® ブル 2 倍 ETF	50,000 口
Direxion デイリー MSCI ブラジル株 ブル 2 倍 ETF	50,000 口
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル 2 倍 ETF	50,000 口
Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF	50,000 口
Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF	50,000 口
Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	50,000 口
Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF	50,000 口
Direxion デイリー ジュニア 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	50,000 口
Direxion デイリー NYSE FANG+ ブル 2 倍 ETF	50,000 口
Direxion デイリー ロボティックス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル 2 倍 ETF	50,000 口
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF	50,000 口
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF	50,000 口

ブル型ファンドの設定ユニットは、現金及び／又は関連する原インデックスを構成する現物証券によって設定及び償還される。ベア型ファンドの設定ユニットは、現金によって設定及び償還される。本ファンドの直接設定ユニットとの取引を希望するマーケットメーカー、大手の投資家及び金融機関などの投資家は、有効な参加契約を主要な引受人及び移転代理人と事前に締結するか、類似の契約を締結したディーラーを通じて購入する。本ファンドの受益権の取引(現金及び現物取引を含む。)の詳細は、純資産変動計算書において開示される。

本ファンドに支払う取引手数料は、設定ユニットの設定及び償還に伴う本ファンドの振り替え及びその他の取引コストに対する報酬を本ファンドへ支払うために課される。取引手数料の総額は、固定部分と変動部分から構成される。固定の取引手数料は、購入又は償還された設定ユニットの数とは無関係に各設定又は償還取引に適用される。また、購入又は償還された各設定ユニットの評価額に対する割合として計算される変動の取引手数料は、各設定又は償還取引に適用される。本ファンドの全てが当該年度において受益権取引に関係する取引手数料を適用するわけではない。本ファンドが受領する取引手数料は、純資産変動計算書の受益権取引の項目に記載される。

5. 投資取引

以下の表は、本ファンドの 2023 年 10 月 31 日までの期間における運用取引を示したものである。「購入」は、運用資産の購入額の合計から現物購入、短期運用資産、スワップ契約及び先物取引のコストを控除した数字を表す。「売却」は、運用資産の売却額の合計から現物売却、短期運用資産、スワップ契約及び先物取引のコストを控除した数字を表す。「現物購入」は、全ての現物購入額の合計を表し、「現物売却」は、全ての現物売却の代り金の合計を表す。これらに該当する取引は以下のとおりである。

ディレクション年次報告書

ファンド名	購入	売却	現物購入	現物売却
Direxion デイリー S&P 500® ベア 1 倍 ETF	$—	$—	$—	$—
Direxion デイリー AAPL 株 ベア 1 倍 ETF	—	—	—	—
Direxion デイリー AMZN 株 ベア 1 倍 ETF	—	—	—	—
Direxion デイリー GOOGL 株 ベア 1 倍 ETF	—	—	—	—
Direxion デイリー MSFT 株 ベア 1 倍 ETF	—	—	—	—
Direxion デイリー TSLA 株 ベア 1 倍 ETF	—	—	—	—
Direxion デイリー AAPL 株 ブル 1.5 倍 ETF	150,829	288,556	5,735,648	454,498
Direxion デイリー AMZN 株 ブル 1.5 倍 ETF	—	4,203,501	9,033,372	2,109,770
Direxion デイリー GOOGL 株 ブル 1.5 倍 ETF	323,247	981,878	7,033,217	1,252,771
Direxion デイリー MSFT 株 ブル 1.5 倍 ETF	2,141,336	4,198,526	8,240,158	1,729,043
Direxion デイリー TSLA 株 ブル 1.5 倍 ETF	84,139,154	132,523,685	262,073,444	75,559,148
Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ブル 2 倍 ETF	23,853,070	15,608,705	35,801,196	14,645,469
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル 2 倍 ETF	294,284,271	350,117,037	281,143,262	164,662,692
Direxion デイリー S&P 500® ブル 2 倍 ETF	145,874,647	119,746,017	241,449,027	120,984,563
Direxion デイリー MSCI ブラジル株 ブル 2 倍 ETF	50,206,946	15,485,121	96,292,970	121,111,910
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル 2 倍 ETF	2,153,450	5,832,367	13,471,696	6,959,533
Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF	19,297,110	170,731,823	267,644,828	258,949,280
Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF	—	—	—	—
Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	261,179,500	341,447,556	402,524,591	312,753,970
Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF	—	—	—	—
Direxion デイリー ジュニア 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	121,221,250	178,598,305	351,267,015	274,265,705
Direxion デイリー NYSE FANG+ ブル 2 倍 ETF	6,961,897	11,346,900	9,151,296	4,433,895
Direxion デイリー ロボティックス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル 2 倍 ETF	—	4,655,701	16,631,541	5,034,791
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF	199,725,728	170,953,502	389,913,612	511,354,080
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF	—	—	—	—

2023 年 10 月 31 日までの期間において、本ファンドでは米国長期国債の売買取引は存在しない。

6. 投資顧問及びその他の契約

アドバイザーと本トラスト間の投資顧問契約に基づき、アドバイザーは本ファンドの代理として、投資の目的、方針及び制約に従い、本ファンドの資産について継続的な投資プログラムを提供し、受託者の監視の下で本ファンドの日々の運用を監督する。顧問契約に従い、本ファンドは、日次の平均純資産残高に基づいて年率の投資顧問報酬をアドバイザーに支払う。これらの率は以下のとおりである。

Direxion デイリー S&P 500® ベア 1 倍 ETF	0.35%
Direxion デイリー AAPL 株 ベア 1 倍 ETF	0.75%
Direxion デイリー AMZN 株 ベア 1 倍 ETF	0.75%
Direxion デイリー GOOGL 株 ベア 1 倍 ETF	0.75%
Direxion デイリー MSFT 株 ベア 1 倍 ETF	0.75%
Direxion デイリー TSLA 株 ベア 1 倍 ETF	0.75%
Direxion デイリー AAPL 株 ブル 1.5 倍 ETF	0.75%
Direxion デイリー AMZN 株 ブル 1.5 倍 ETF	0.75%
Direxion デイリー GOOGL 株 ブル 1.5 倍 ETF	0.75%
Direxion デイリー MSFT 株 ブル 1.5 倍 ETF	0.75%

Direxion デイリー TSLA 株 ブル 1.5 倍 ETF	0.75%
Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ブル 2 倍 ETF	0.75%
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル 2 倍 ETF	0.75%
Direxion デイリー S&P 500® ブル 2 倍 ETF	0.50%
Direxion デイリー MSCI ブラジル株 ブル 2 倍 ETF	0.75%
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル 2 倍 ETF	0.75%
Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF	0.75%
Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF	0.75%
Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	0.75%
Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF	0.75%
Direxion デイリー ジュニア 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	0.75%
Direxion デイリー NYSE FANG+ ブル 2 倍 ETF	0.75%
Direxion デイリー ロボティックス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル 2 倍 ETF	0.75%
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF	0.75%
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF	0.75%

また本トラストは、アドバイザーと管理サービス契約を締結している。かかる契約に基づき、本トラストは、本トラストの日次純資産の最初の 10,000,000,000 ドルに関しては 0.026%、10,000,000,000 ドルを超える資産に関しては 0.024%の管理サービス費用をアドバイザーに支払う。管理サービス費用は、アドバイザーが本トラストに関連して実施する特定の管理、事務及びコンプライアンス業務に対する報酬である。

本ファンドは、それぞれの運用費用を負担する。アドバイザーは、契約に基づき、少なくとも 2024 年 9 月 1 日までの間、投資顧問報酬を放棄し、及び／又は以下の料率に本ファンドの平均日次純資産を乗じた額を上回る部分について本ファンドの運用費用を返済することに同意した。費用の放棄に関しては、全体の費用がこのブレイクポイントを下回った場合、その後 3 年以内にアドバイザーが返還することを条件とする(該当する場合)。

Direxion デイリー S&P 500® ベア 1 倍 ETF	0.45%
Direxion デイリー AAPL 株 ベア 1 倍 ETF	0.95%
Direxion デイリー AMZN 株 ベア 1 倍 ETF	0.95%
Direxion デイリー GOOGL 株 ベア 1 倍 ETF	0.95%
Direxion デイリー MSFT 株 ベア 1 倍 ETF	0.95%
Direxion デイリー TSLA 株 ベア 1 倍 ETF	0.95%
Direxion デイリー AAPL 株 ブル 1.5 倍 ETF	0.95%
Direxion デイリー AMZN 株 ブル 1.5 倍 ETF	0.95%
Direxion デイリー GOOGL 株 ブル 1.5 倍 ETF	0.95%
Direxion デイリー MSFT 株 ブル 1.5 倍 ETF	0.95%
Direxion デイリー TSLA 株 ブル 1.5 倍 ETF	0.95%
Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ブル 2 倍 ETF	0.95%
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル 2 倍 ETF	0.95%
Direxion デイリー S&P 500® ブル 2 倍 ETF	0.60%
Direxion デイリー MSCI ブラジル株 ブル 2 倍 ETF	0.95%
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル 2 倍 ETF	0.95%
Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF	0.95%
Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF	0.95%
Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	0.95%
Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF	0.95%
Direxion デイリー ジュニア 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	0.95%
Direxion デイリー NYSE FANG+ ブル 2 倍 ETF	0.95%
Direxion デイリー ロボティックス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル 2 倍 ETF	0.95%
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF	0.95%

Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF	0.95%

以下の表は、アドバイザーが返還及び返済した金額並びに潜在的に返還される金額を表す。

			潜在的返還額満了：			
	返還費用	返済費用	2024 年 10 月 31 日	2025 年 10 月 31 日	2026 年 10 月 31 日	潜在的返還額合計
Direxion デイリー S&P 500® ベア 1 倍 ETF	$12,844	$205,611	$69,822	$205,822	$205,611	$481,255
Direxion デイリー AAPL 株 ベア 1 倍 ETF	7,797	3,241	—	11,358	3,241	14,599
Direxion デイリー AMZN 株 ベア 1 倍 ETF	1,381	16,135	—	17,628	16,135	33,763
Direxion デイリー GOOGL 株 ベア 1 倍 ETF	1,268	17,435	—	17,796	17,435	35,231
Direxion デイリー MSFT 株 ベア 1 倍 ETF	1,387	15,315	—	17,641	15,315	32,956
Direxion デイリー TSLA 株 ベア 1 倍 ETF	21,745	3,051	—	—	1,636	1,636
Direxion デイリー AAPL 株 ブル 1.5 倍 ETF	8,722	6,449	—	10,617	6,449	17,066
Direxion デイリー AMZN 株 ブル 1.5 倍 ETF	9,679	4,958	—	9,589	4,958	14,547
Direxion デイリー GOOGL 株 ブル 1.5 倍 ETF	4,663	7,414	—	14,542	7,414	21,956
Direxion デイリー MSFT 株 ブル 1.5 倍 ETF	8,594	8,977	—	10,488	8,977	19,465
Direxion デイリー TSLA 株 ブル 1.5 倍 ETF	19,942	615	—	—	558	558
Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ブル 2 倍 ETF	1	1	—	—	—	—
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル 2 倍 ETF	—	—	—	—	—	—
Direxion デイリー S&P 500® ブル 2 倍 ETF	2,567	131,626	35,971	50,190	131,626	217,787
Direxion デイリー MSCI ブラジル株 ブル 2 倍 ETF	1,460	1,460	—	—	—	—
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル 2 倍 ETF	—	—	—	—	—	—
Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF	—	—	—	—	—	—
Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF	26,224	21,970	11,909	13,901	21,970	47,780
Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	—	—	—	—	—	—
Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF	—	—	—	—	—	—
Direxion デイリー ジュニア 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	—	—	—	—	—	—
Direxion デイリー NYSE FANG+ ブル 2 倍 ETF	3,593	20,955	11,590	22,305	20,955	54,850

			潜在的返還額満了：			
	返還費用	返済費用	2024 年 10 月 31 日	2025 年 10 月 31 日	2026 年 10 月 31 日	潜在的返還額合計
Direxion デイリー ロボティックス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル 2 倍 ETF	9,270	21,243	248	14,498	21,243	35,989
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF	—	—	—	—	—	—
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF	22,555	20,519	2,524	9,715	20,519	32,758

投資顧問契約、管理サービス契約及び費用の放棄に起因する 2023 年 10 月 31 日現在の受取債権(支払債務)のネット金額は、貸借対照表上に、アドバイザーからの未収金(アドバイザーへの支払金)(ネット)として記載されている。

本役員会は、1940 年投資会社法のルール 12b-1 に基づき配当及びサービス計画(以下「本計画」という。)を採用した。本計画に従い、本ファンドには、配当関連の行為や受益者向けのサービスに関して、毎年日次の平均純資産残高に対して最大 0.25%を請求することが認められる。いずれの本ファンドもルール 12b-1 に基づく手数料を請求していない。

7. 公正価値の測定

本ファンドは、公正価値の公式な定義を決定し公正価値を計算する際の序列を設定する権威のある公正価値会計基準に従っている。この基準では、公正価値を測定する際に用いられる様々なインプットや評価手法に関する追加的な情報開示と、決算期間中の評価手法及び関連するインプットの変更についての議論が要求される。インプットは、以下の 3 つのレベルに大別される。

レベル 1 - 活発な市場環境において同一証券に対して提示された価格

レベル 2 - その他の観察可能な重要なインプット(好況市場における類似した証券に対して提示された価格、閑散市場における同一の又は類似した証券に対して提示された価格、金利、期限前弁済速度、信用リスクなどを含む)に基づき推計された価格

レベル 3 - 観察不能な重要なインプット(本ファンドが運用資産の公正価値を決定する際に用いる前提事項を含む)

証券の価格を決定する際に用いられるインプット又は評価手法は、必ずしも当該証券に投資する際に伴う信用リスクを示すものではない。

以下の表は、2023 年 10 月 31 日時点で本ファンドの運用資産を評価する際に用いたインプットの概要を表す。

	資産クラス				負債クラス
	レベル 1			レベル 2	レベル 2
ファンド名	投資会社	普通株式	短期運用資産	トータル・リターン・スワップ契約*	トータル・リターン・スワップ契約*
Direxion デイリー S&P 500® ベア 1 倍 ETF	$—	$—	$227,663,164	$15,787,332	$—
Direxion デイリー AAPL 株 ベア 1 倍 ETF	—	—	36,722,592	1,366,985	—
Direxion デイリー AMZN 株 ベア 1 倍 ETF	—	—	3,075,060	21,194	(108,274)
Direxion デイリー GOOGL 株 ベア 1 倍 ETF	—	—	1,802,963	138,678	—
Direxion デイリー MSFT 株 ベア 1 倍 ETF	—	—	5,722,268	13,815	(96,346)
Direxion デイリー TSLA 株 ベア 1 倍 ETF	—	—	49,707,629	10,366,792	—
Direxion デイリー AAPL 株 ブル 1.5 倍 ETF	—	6,781,960	29,154,547	20,154	(1,097,321)
Direxion デイリー AMZN 株 ブル 1.5 倍 ETF	—	5,407,314	37,727,493	2,138,828	—
Direxion デイリー GOOGL 株 ブル 1.5 倍 ETF	—	6,596,838	29,505,230	—	(2,077,693)
Direxion デイリー MSFT 株 ブル 1.5 倍 ETF	—	5,995,705	36,283,002	1,895,933	(1,394,058)
Direxion デイリー TSLA 株 ブル 1.5 倍 ETF	—	152,058,575	742,908,828	—	(161,122,221)
Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ブル 2 倍 ETF	27,133,953	—	42,115,155	—	(12,102,366)
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル 2 倍 ETF	153,239,437	—	214,009,850	—	(46,685,733)
Direxion デイリー S&P 500® ブル 2 倍 ETF	—	201,400,572	13,706,420	1,917,930	(847,353)
Direxion デイリー MSCI ブラジル株 ブル 2 倍 ETF	44,962,464	—	55,360,960	6,269,643	(70,510)
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル 2 倍 ETF	24,905,721	—	34,351,888	1,526,262	(2,405,567)
Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF	—	258,108,211	107,727,393	14,699,028	—
Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF	—	—	26,815,021	2,112,936	(20,304)
Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	226,242,988	—	278,079,397	6,154,044	(30,413,881)
Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF	—	—	160,307,306	24,391,796	—
Direxion デイリー ジュニア 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	120,605,283	—	220,655,120	—	(32,252,365)
Direxion デイリー NYSE FANG+ ブル 2 倍 ETF	—	11,557,981	12,215,329	—	(2,428,903)
Direxion デイリー ロボティックス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル 2 倍 ETF	12,048,518	—	11,050,872	238,805	(2,082,561)
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探	—	304,987,634	249,288,440	82,564,986	—

	資産クラス				負債クラス
	レベル 1			レベル 2	レベル 2
ファンド名	投資会社	普通株式	短期運用資産	トータル・リターン・スワップ契約*	トータル・リターン・スワップ契約*
鉱・生産 ブル 2 倍 ETF					
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF	—	—	78,457,352	1,962,491	(5,006,502)

各資産クラスに関する詳細情報については、本ファンドの保有銘柄一覧を参照されたい。

* *トータル・リターン・スワップ契約はかかる商品の未実現評価益(損)によって評価される。*

また、本ファンドは、公正価値の計算に関する追加の情報開示を要求する権威のある会計基準に従っている。具体的には、当該基準は報告主体に対し、a)レベル 2 又はレベル 3 のポジションについて継続的及び非継続的に公正価値を計算する際に用いたインプット及び評価手法、並びに b)単一の数字ではなくレベル 3 ロールフォワードにおけるグロスベースの購入と売却について、情報開示を要求する。このほか、報告主体には、公正価値の序列のうちレベル 3 の分類において、公正価値の計算に用いた観察不能なインプットに関する定量的情報の開示が要求される。

2023 年 10 月 31 日までの期間において、本ファンドが保有していたレベル 3 の有価証券又はレベル間の移動はなかった。

8. デリバティブ商品の評価

本ファンドは、デリバティブ商品に関して、その開示義務を定めた権威のある会計基準に従っている。当該基準は、デリバティブ商品がなぜどのように利用されるのか、デリバティブ商品についてどのような会計処理が適用されているのか、デリバティブ商品が本ファンドの財務ポジション及び運用成果にどのように影響を与えるのかを投資家が理解できるような情報開示を要求することによって、デリバティブ商品の会計報告の内容を改善している。

本ファンドは、その運用目的を達成するための主要な投資戦略の一環として、デリバティブ商品を利用している。デリバティブ商品に伴うリスクについてのさらなる詳細については、注 2 を参照されたい。2023 年 10 月 31 日時点において、本ファンドはスワップ契約を締結している。2023 年 10 月 31 日時点におけるデリバティブ商品の公正価値は、以下のとおりである(主要リスク別)。

スワップ契約 ファンド名	資産デリバティブ[1] 株価リスク

Direxion デイリー S&P 500® ベア 1 倍 ETF	$15,787,332
Direxion デイリー AAPL 株 ベア 1 倍 ETF	1,366,985
Direxion デイリー AMZN 株 ベア 1 倍 ETF	21,194
Direxion デイリー GOOGL 株 ベア 1 倍 ETF	138,678
Direxion デイリー MSFT 株 ベア 1 倍 ETF	13,815
Direxion デイリー TSLA 株 ベア 1 倍 ETF	10,366,792
Direxion デイリー AAPL 株 ブル 1.5 倍 ETF	20,154
Direxion デイリー AMZN 株 ブル 1.5 倍 ETF	2,138,828
Direxion デイリー MSFT 株 ブル 1.5 倍 ETF	1,895,933
Direxion デイリー S&P 500® ブル 2 倍 ETF	1,917,930
Direxion デイリー MSCI ブラジル株 ブル 2 倍 ETF	6,269,643
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル 2 倍 ETF	1,526,262
Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF	14,699,028
Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF	2,112,936
Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	6,154,044
Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF	24,391,796
Direxion デイリー ロボティックス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル 2 倍 ETF	238,805
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF	82,564,986
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF	1,962,491

スワップ契約	負債デリバティブ [2]
ファンド名	株価リスク
Direxion デイリー AMZN 株 ベア 1 倍 ETF	$108,274
Direxion デイリー MSFT 株 ベア 1 倍 ETF	96,346
Direxion デイリー AAPL 株 ブル 1.5 倍 ETF	1,097,321
Direxion デイリー GOOGL 株 ブル 1.5 倍 ETF	2,077,693
Direxion デイリー MSFT 株 ブル 1.5 倍 ETF	1,394,058
Direxion デイリー TSLA 株 ブル 1.5 倍 ETF	161,122,221
Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ブル 2 倍 ETF	12,102,366
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル 2 倍 ETF	46,685,733
Direxion デイリー S&P 500® ブル 2 倍 ETF	847,353
Direxion デイリー MSCI ブラジル株 ブル 2 倍 ETF	70,510
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル 2 倍 ETF	2,405,567
Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF	20,304
Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	30,413,881
Direxion デイリー ジュニア 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	32,252,365
Direxion デイリー NYSE FANG+ ブル 2 倍 ETF	2,428,903
Direxion デイリー ロボティックス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル 2 倍 ETF	2,082,561
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF	5,006,502

1 貸借対照表記載：スワップ契約の未実現評価益。

2 貸借対照表記載：スワップ契約の未実現評価損。

2023 年 10 月 31 日までの期間におけるデリバティブ商品関連の取引は以下のとおりである(主要リスク別)。

ファンド名		純実現益(損)[1] 株価リスク	純未実現評価益/(損)[2] 株価リスク
Direxion デイリー S&P 500® ベア 1 倍 ETF	スワップ契約	$(105,987,595)	$52,648,633
Direxion デイリー AAPL 株 ベア 1 倍 ETF	スワップ契約	(5,974,809)	982,058
Direxion デイリー AMZN 株 ベア 1 倍 ETF	スワップ契約	(1,612,513)	(560,523)
Direxion デイリー GOOGL 株 ベア 1 倍 ETF	スワップ契約	(1,560,008)	(224,114)
Direxion デイリー MSFT 株 ベア 1 倍 ETF	スワップ契約	(2,300,843)	(338,190)
Direxion デイリー TSLA 株 ベア 1 倍 ETF	スワップ契約	(23,574,097)	9,174,783
Direxion デイリー AAPL 株 ブル 1.5 倍 ETF	スワップ契約	(507,860)	(965,500)
Direxion デイリー AMZN 株 ブル 1.5 倍 ETF	スワップ契約	5,978,734	2,996,093
Direxion デイリー GOOGL 株 ブル 1.5 倍 ETF	スワップ契約	5,004,914	(1,538,457)
Direxion デイリー MSFT 株 ブル 1.5 倍 ETF	スワップ契約	2,418,241	801,781
Direxion デイリー TSLA 株 ブル 1.5 倍 ETF	スワップ契約	69,965,956	(143,102,687)
Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ブル 2 倍 ETF	スワップ契約	(6,565,347)	5,047,616
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル 2 倍 ETF	スワップ契約	(13,138,642)	37,938,181
Direxion デイリー S&P 500® ブル 2 倍 ETF	スワップ契約	(6,109,792)	(1,437,861)
Direxion デイリー MSCI ブラジル株 ブル 2 倍 ETF	スワップ契約	319,792	(9,260,506)
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル 2 倍 ETF	スワップ契約	(298,939)	(2,193,513)
Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF	スワップ契約	60,181,565	(110,530,383)
Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF	スワップ契約	(12,593,661)	12,922,423
Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	スワップ契約	18,903,478	43,204,945
Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF	スワップ契約	(18,048,650)	9,095,110
Direxion デイリー ジュニア 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	スワップ契約	20,497,768	996,399
Direxion デイリー NYSE FANG+ ブル 2 倍 ETF	スワップ契約	5,414,325	(2,484,069)
Direxion デイリー ロボティックス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル 2 倍 ETF	スワップ契約	(2,419,646)	403,179
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF	スワップ契約	118,576,701	(209,963,638)
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF	スワップ契約	(15,535,515)	19,721,510

1 損益計算書記載：スワップ契約の純実現益(損)

2 損益計算書記載：スワップ契約の純未実現評価益(損)の変化

2023 年 10 月 31 日までの期間における本ファンドのデリバティブ商品の保有残高は以下のとおりである。

	四半期平均グロス想定元本	
	トータル・リターン・スワップ契約 (ロング)	トータル・リターン・スワップ契約 (ショート)
Direxion デイリー S&P 500® ベア 1 倍 ETF	$—	$398,257,812
Direxion デイリー AAPL 株 ベア 1 倍 ETF	—	24,708,808
Direxion デイリー AMZN 株 ベア 1 倍 ETF	—	5,172,117
Direxion デイリー GOOGL 株 ベア 1 倍 ETF	—	3,716,513
Direxion デイリー MSFT 株 ベア 1 倍 ETF	—	6,433,842
Direxion デイリー TSLA 株 ベア 1 倍 ETF	—	43,127,700
Direxion デイリー AAPL 株 ブル 1.5 倍 ETF	30,843,368	—
Direxion デイリー AMZN 株 ブル 1.5 倍 ETF	32,754,237	—
Direxion デイリー GOOGL 株 ブル 1.5 倍 ETF	27,348,658	—
Direxion デイリー MSFT 株 ブル 1.5 倍 ETF	33,305,038	—
Direxion デイリー TSLA 株 ブル 1.5 倍 ETF	736,655,132	—
Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ブル 2 倍 ETF	102,664,834	—
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル 2 倍 ETF	508,057,373	—
Direxion デイリー S&P 500® ブル 2 倍 ETF	172,962,602	—
Direxion デイリー MSCI ブラジル株 ブル 2 倍 ETF	190,827,619	—
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル 2 倍 ETF	86,554,654	—
Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF	517,629,567	—
Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF	—	60,835,973
Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	696,527,818	—
Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF	—	271,701,503
Direxion デイリー ジュニア 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	442,536,924	—
Direxion デイリー NYSE FANG+ ブル 2 倍 ETF	22,818,891	—
Direxion デイリー ロボティックス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル 2 倍 ETF	29,817,056	—
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF	879,362,818	—
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF	—	157,517,894

本ファンドは、各インデックスの日次のパフォーマンスのマイナス 1 倍、1.5 倍、2 倍又はマイナス 2 倍という運用目的を達成するために、上記の数量のデリバティブを用いてレバレッジを取得している。

9. 主要なリスク

以下は、本ファンドに投資する際の主要なリスクの一部である。包括的な内容に関しては、本ファンドの目論見書を参照されたい。

カウンターパーティー・リスク - 本ファンドには、締結した金融取引においてカウンターパーティーから受領する金額に関する信用リスクが伴う。本ファンドのカウンターパーティーは一般に、本ファンドの当該カウンターパーティーに対する本ファンドの日次のエクスポージャーの範囲において、本ファンドに担保を差し入れる必要がある。しかし、当該担保が不足する範囲において、本ファンドは本段落で記述されるカウンターパーティー・リスクにさらされる。また、カウンターパーティーがデフォルト又は破産した場

合、当該カウンターパーティーが差し入れた担保を本ファンドが現金化する際に、時間を要する可能性がある。カウンターパーティーが破産するか又は財務上の理由で債務を履行できない場合、本ファンドに悪影響が及ぶ可能性がある。本ファンドでは、破産又はその他の会社更生手続において債権を回収するタイミングが大幅に遅れる可能性があり、また、そのような状況において、回収額が一部に限定されるかゼロになる可能性もある。

日次のインデックス相関/トラッキングリスク - 本ファンドがベンチマークとの高い相関を維持する能力に対し、数多くの要因が影響する可能性があり、本ファンドが高い相関を維持することを保証できない場合がある。高い相関を維持できないことにより、本ファンドは運用目的を達成できない可能性がある。手数料、費用、取引コスト、レバレッジ投資手法の利用に伴うコスト、収益項目、会計基準及び本ファンドが運用する証券若しくは金融商品の市場の混乱又は流動性低下など、数多くの要因が本ファンドのベンチマークとの相関に悪影響を及ぼす可能性がある。本ファンドは、参照するベンチマーク・インデックスを構成する全ての証券のエクスポージャーを取得するとは限らず、当該株式又は業種に対するエクスポージャーの比率がインデックスの比率と異なる可能性がある。また、本ファンドは、ベンチマーク・インデックスを構成しない証券又は金融商品を保有する可能性がある。本ファンドは、大量の資産を授受する可能性があり、その結果、ベンチマークに対するエクスポージャーが過大又は過小になる可能性がある。年次のインデックスの構成銘柄入替え及びその他のインデックスのバランス調整又は入替えに関連する行為によって、本ファンドはかかる日に日次の運用目的を達成する能力が損なわれる可能性がある。本ファンドは、レバレッジを日次の運用目的と整合的にするため、日次でポートフォリオのバランスを調整しようと試みる。

一部の本ファンドには、日次でインデックスの乗数倍のパフォーマンスを達成するという運用目的を有するという意味において、「レバレッジ」がかけられている。これらの本ファンドには、前述の相関リスクが全て伴う。また、これらの本ファンドがレバレッジを利用することに起因する特殊な相関リスクも存在する。すなわち、運用期間が 1 日を超える場合、レバレッジの利用に起因して当該ファンドのパフォーマンスは、運用報酬及びファンド費用の控除前において、運用目的に明示された乗数をインデックスのパフォーマンスに乗じたものを上回るか下回る傾向がある。一般に、インデックスのリターンを一定とした場合、当該インデックスのボラティリティの上昇は、ファンド固有の乗数をインデックスのパフォーマンスに乗じたものと比べて、パフォーマンスの低下をもたらす傾向がある。

デリバティブ・リスク - 本ファンドのデリバティブ投資には、証券その他の商品への直接投資を上回る、追加のリスクが伴う場合がある。これには、市場リスク、レバレッジ・リスク、原資産である商品又は本ファンドの他の保有資産との日次相関が不完全であること、価格ボラティリティの相対的な高さ、投資可能な資産の不存在、カウンターパーディレクション年次報告書

ティー・リスク、流動性、評価及び法的な制限が含まれる。

また本ファンドによるデリバティブ投資には、以下のリスクが伴う。

- *スワップ契約。*スワップ契約は、1 日から 1 年超の特定の期間にわたり、主として世界的な大手金融機関との間で締結される。標準的なスワップ取引では、二当事者が、事前に決定した特定の参照資産、すなわち原資産である証券又は金融商品に関して獲得又は実現するリターン(又はリターンの差異)を交換することに合意する。当事者間で交換(スワップ)されるグロス・リターンは、想定元本、すなわち、特定のインデックスに属する証券のバスケット又はインデックスに追随する ETF に投資された特定のドル金額に対するリターン又はその価値の変動に基づいて計算される。スワップには、カウンターパーティー、評価及びレバレッジに関するリスクが伴う。

- *先物取引。*先物取引は通常、取引所で取引され、契約条件に基づき、特定の資産を将来的に特定の価格及び日付において引き渡すか、現金決済を行う必要がある。ファンドの保有証券の価格変動と先物取引価格の相関は不完全な場合がある。先物契約には流動性リスクが伴い、流動性の高い流通市場が存在せず、ファンドが反対売買を行えない場合がある。また取引所は、ファンド又はアドバイザーが保有又は管理しうるポジションの数を制限する場合があり、そのためレバレッジ投資戦略を実行するファンドの能力が制限される場合がある。先物市場は極めてボラティリティが高く、そのため先物を使用することにより、本ファンドのボラティリティが高まる可能性がある。また先物取引にはレバレッジ・リスクが伴う。

外国証券に伴うリスク - 直接的に、又は外国証券を追随する ETF への投資を通じて間接的に外国証券に投資する場合には、国内証券に投資する場合よりも高いリスクが伴う。このため、本ファンドのリターン及び NAV は、他国の為替レートの変動、政治、外交又は経済の情勢及び規制環境から大きな影響を受ける可能性がある。外国における法律並びに会計及び財務報告基準では、米国よりも開示義務が厳格でない場合があり、このため外国企業に関する入手可能な公開情報が限られる可能性がある。海外の新興国市場への投資には、外国の発行体に対する投資全般よりも高いリスクが伴う。新興国市場では、政治的又は社会的騒乱が生じるリスクが相対的に高い。また、特定のコモディティに対する収益への高い依存度、通貨の送金制限、当該証券の潜在的買い手の少なさ、証券の決済手続の遅延や中断といったリスクを伴う可能性がある。

レバレッジ・リスク - レバレッジは、市場変動に伴う保有資産の評価の変動を増幅させる手段を提供し、レバレッジがない場合よりも運用エクスポージャーを大きくする。レバレッジをかける際に、スワップ契約及び先物取引を利用することがある。本ファンドは、

運用目的を達成するためにレバレッジのかかった運用手法を利用する。

流動性リスク - 本ファンドが運用する証券又は金融商品の市場の混乱などの特定の状況において、本ファンドは保有資産をアドバイザーが公正価値とみなす価格で速やかに処分できない可能性がある。また、一部のカウンターパーティーは随時返済を要求する権利を有し、本ファンドは適当でないタイミングにおいて保有資産の現金化を余儀なくされるリスクにさらされる可能性がある。このため、本ファンドは、損失を限定し利益を確定すること又は原インデックスと高い相関若しくは逆相関を維持することができなくなる可能性がある。

セクター集中リスク - 特定の業種の限られた数の発行体に運用が集中する本ファンドは、そうではない本ファンドと比べて当該業種に関連するリスクの影響を受けやすい。

10. 追加情報

2023 年 2 月 13 日及び 2023 年 6 月 5 日に、以下の本ファンドの受益権は、受益権併合を反映するために調整された。受益権併合によって、発行済受益権数が減り、純資産額が増加した。受益権併合は、本ファンドの純資産又は本ファンドへの受益者の投資額に影響を及ぼさない。以下は受益権併合の概要である。

ファンド名	効力発生日	比率	併合前純資産価額	併合後純資産価額	併合前発行済受益権残高	併合後発行済受益権残高
Direxion デイリー NYSE FANG+ ブル 2 倍 ETF	2023/2/13	1:10	$4.18	$41.80	2,800,001	280,000

2023 年 8 月 28 日に、以下の本ファンドの受益権は、受益権分割を反映するために調整された。受益権分割によって、発行済受益権数が増加し、純資産額が減少した。受益権分割は、本ファンドの純資産又は本ファンドへの受益者の投資額に影響を及ぼさない。以下は受益権分割の概要である。

ファンド名	効力発生日	比率	分割前純資産価額	分割後純資産価額	分割前発行済受益権残高	分割後発行済受益権残高
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF	2023/8/28	4:1	$153.52	$38.38	4,328,422	17,313,688

11. 後発事象

経営陣は、財務諸表の発行日までに発生した後発事象を評価し、以下に記載するものを除

き、認識又は開示が必要な項目はないと判断した。

2023 年 12 月 7 日に、一部の本ファンドがキャピタルゲインの分配を宣言し、権利落ち日を 2023 年 12 月 8 日、支払日を 2023 年 12 月 14 日とすることを発表した。具体的なファンド名及び分配金の 1 株当たりの金額は以下のとおりである。

ファンド名	1 株当たり短期キャピタルゲイン分配額
Direxion デイリー AMZN 株 ブル 1.5 倍 ETF	$0.34255
Direxion デイリー TSLA 株 ブル 1.5 倍 ETF	0.27342

2023 年 12 月 20 日に、一部の本ファンドがインカムゲインの分配を宣言し、権利落ち日を 2023 年 12 月 21 日、支払日を 2023 年 12 月 29 日とすることを発表した。具体的なファンド名及び分配金の受益権 1 口当たりの金額は以下のとおりである。

ファンド名	受益権 1 口当たりの利益配分
Direxion デイリー S&P 500® ベア 1 倍 ETF	$0.21170
Direxion デイリー AAPL 株 ベア 1 倍 ETF	0.26403
Direxion デイリー AMZN 株 ベア 1 倍 ETF	0.20830
Direxion デイリー GOOGL 株 ベア 1 倍 ETF	0.19088
Direxion デイリー MSFT 株 ベア 1 倍 ETF	0.16924
Direxion デイリー TSLA 株 ベア 1 倍 ETF	0.22923
Direxion デイリー AAPL 株 ブル 1.5 倍 ETF	0.27249
Direxion デイリー AMZN 株 ブル 1.5 倍 ETF	0.21352
Direxion デイリー GOOGL 株 ブル 1.5 倍 ETF	0.22645
Direxion デイリー MSFT 株 ブル 1.5 倍 ETF	0.30004
Direxion デイリー TSLA 株 ブル 1.5 倍 ETF	0.12535
Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ブル 2 倍 ETF	0.23171
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル 2 倍 ETF	0.46858
Direxion デイリー S&P 500® ブル 2 倍 ETF	0.31042
Direxion デイリー MSCI ブラジル株 ブル 2 倍 ETF	1.78478
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル 2 倍 ETF	0.27537
Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF	0.37361
Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF	0.23417
Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	0.32917
Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF	0.06383
Direxion デイリー ジュニア 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	0.12073
Direxion デイリー NYSE FANG+ ブル 2 倍 ETF	0.33631
Direxion デイリー ロボティックス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル 2 倍 ETF	0.06104
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF	0.20696
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF	0.08906

Direxion デイリーS&P 500®ベア 1 倍 ETF、Direxion デイリー AAPL 株 ベア 1 倍 ETF、Direxion デイリー AMZN 株 ベア 1 倍 ETF、Direxion デイリー GOOGL 株 ベア 1 倍 ETF、Direxion デイリー MSFT 株 ベア 1 倍 ETF、Direxion デイリー TSLA 株 ベア 1 倍 ETF、Direxion デイリー AAPL 株 ブル 1.5 倍 ETF、Direxion デイリー AMZN 株 ブル 1.5 倍 ETF、Direxion デイリー GOOGL 株 ブル 1.5 倍 ETF、Direxion デイリー MSFT 株 ブル 1.5 倍 ETF、Direxion デイリー TSLA 株 ブル 1.5 倍 ETF、Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ブル 2 倍 ETF、Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル 2 倍 ETF、Direxion デイリー S&P 500® ブル 2 倍 ETF、Direxion デイリー MSCI ブラジル株 ブル 2 倍 ETF、Direxion デイリー MSCI インド株 ブル 2 倍 ETF、Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF、 Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF、 Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF、Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF、Direxion デイリー ジュニア 金鉱株 ブル 2 倍 ETF、Direxion デイリー NYSE FANG+ ブル 2 倍 ETF(前 Direxion デイリー セレクト 大型株 アンド FANGs ブル 2 倍 ETF)、Direxion デイリー ロボティックス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル 2 倍 ETF、Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF、Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF の受益者の皆様及びディレクション・シェアーズ ETF トラストの受託者会の役員会御中

財務諸表に関する意見

当職らは、Direxion デイリーS&P 500®ベア 1 倍 ETF、Direxion デイリー AAPL 株 ベア 1 倍 ETF、Direxion デイリー AMZN 株 ベア 1 倍 ETF、Direxion デイリー GOOGL 株 ベア 1 倍 ETF、Direxion デイリー MSFT 株 ベア 1 倍 ETF、Direxion デイリー TSLA 株 ベア 1 倍 ETF、Direxion デイリー AAPL 株 ブル 1.5 倍 ETF、Direxion デイリー AMZN 株 ブル 1.5 倍 ETF、Direxion デイリー GOOGL 株 ブル 1.5 倍 ETF、Direxion デイリー MSFT 株 ブル 1.5 倍 ETF、Direxion デイリー TSLA 株 ブル 1.5 倍 ETF、Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ブル 2 倍 ETF、Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル 2 倍 ETF、Direxion デイリー S&P 500® ブル 2 倍 ETF、Direxion デイリー MSCI ブラジル株 ブル 2 倍 ETF、Direxion デイリー MSCI インド株 ブル 2 倍 ETF、Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF、 Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF、 Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF、Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF、Direxion デイリー ジュニア 金鉱株 ブル 2 倍 ETF、Direxion デイリー NYSE FANG+ ブル 2 倍 ETF(前 Direxion デイリー セレクト 大型株 アンド FANGs ブル 2 倍 ETF)、Direxion デイリー ロボティックス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指

数株 ブル 2 倍 ETF、Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF、Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF(以下「ファンド」と総称する。) (ディレクション・シェアーズ ETF トラスト(以下「トラスト」という。)を構成する 32 のファンド)の添付の 2023 年 10 月 31 日付貸借対照表(投資一覧を含む。)、関連する損益計算書及び純資産変動計算書並びに以下の表に示す各期間の財務ハイライト及び関連する注記(以下「財務諸表」と総称する。)について監査を行った。当職らは、財務諸表が、あらゆる重要な点において、2023 年 10 月 31 日におけるファンド(ディレクション・シェアーズ ETF トラストを構成する 32 のファンド)の財務ポジション、並びに業績、純資産の変動及び以下の表に示された各期間の財務ハイライトを、米国で一般に認められた会計原則に従って、公正に表示していると考えている。

ディレクション・シェアーズ ETF トラスト
独立した登録公認会計士事務所の報告書

ディレクション・シェアーズ ETF トラストを構成する個別のファンド	損益計算書	純資産変動計算書	財務ハイライト
Direxion デイリー S&P 500® ベア 1 倍 ETF Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ブル 2 倍 ETF Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル 2 倍 ETF Direxion デイリー S&P 500® ブル 2 倍 ETF Direxion デイリー MSCI ブラジル株 ブル 2 倍 ETF Direxion デイリー MSCI インド株 ブル 2 倍 ETF Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF Direxion デイリー ジュニア 金鉱株 ブル 2 倍 ETF Direxion デイリー ロボティックス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル 2 倍 ETF Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF	年度終了日 2023 年 10 月 31 日	2023 年 10 月 31 日をもって終了した期間の 2 年度それぞれ	2023 年 10 月 31 日をもって終了した期間の 5 年度それぞれ
Direxion デイリー NYSE FANG+ ブル 2 倍 ETF(前 Direxion デイリー セレクト 大型株 アンド FANGs ブル 2 倍 ETF)	年度終了日 2023 年 10 月 31 日	2023 年 10 月 31 日をもって終了した期間の 2 年度それぞれ	2023 年 10 月 31 日をもって終了した期間の 2 年度それぞれ及び 2021 年 9 月 30 日(運用開始日)から 2021 年 10 月 31 日までの期間
Direxion デイリー AAPL 株 ベア 1 倍 ETF Direxion デイリー TSLA 株 ベア 1 倍 ETF Direxion デイリー AAPL 株 ブル 1.5 倍 ETF Direxion デイリー TSLA 株 ブル 1.5 倍 ETF	年度終了日 2023 年 10 月 31 日	2023 年 10 月 31 日をもって終了した年度及び 2022 年 8 月 9 日(運用開始日)から 2022 年 10 月 31 日までの期間	
Direxion デイリー AMZN 株 ベア 1 倍 ETF Direxion デイリー GOOGL 株 ベア 1 倍 ETF Direxion デイリー MSFT 株 ベア 1 倍 ETF Direxion デイリー AMZN 株 ブル 1.5 倍 ETF Direxion デイリー GOOGL 株 ブル 1.5 倍 ETF Direxion デイリー MSFT 株 ブル 1.5 倍 ETF	年度終了日 2023 年 10 月 31 日	2023 年 10 月 31 日をもって終了した年度及び 2022 年 9 月 7 日(運用開始日)から 2022 年 10 月 31 日までの期間	

意見の根拠

これらの財務諸表については、トラストの経営陣が責任を負う。当職らの責任は、ファンドの財務諸表について、当職らによる監査に基づいて意見を表明することである。当職らは、公開会社会計監視委員会(米国) (以下「PCAOB」という。)に登録する公認会計士事務所であり、米国連邦証券法並びに適用される証券取引委員会及び PCAOB の規則及び規制により、トラストに関して独立していることが求められている。

当職らは、PCAOB の基準に従って監査を行った。この基準により、当職らは、財務諸表における重要な不実表示(誤謬又は不正のいずれに起因するかを問わない。)の有無に関して合理的な確信を得るために監査を計画し、実施することを求められている。トラストは、トラストの財務報告に関する内部統制の監査を受けることを要求されておらず、また、当職らは、トラストの財務報告に関する内部統制の監査は委任されなかった。当職らは、監査の一環として、財務報告に対する内部統制の把握を求められるが、トラストの財務報告に関する内部統制の有効性について意見表明するためのものではない。したがって、当職らはそのような意見は一切表明しない。

当職らによる監査には、誤謬又は不正のいずれに起因するかにかかわらず、財務諸表に重要な不実表示が存在するリスクの評価手続きの実施、及びそうしたリスクへの対応手続きの実施が含まれている。かかる手続きには、財務諸表中の金額及び開示内容に関する証拠の検証(試査ベース)が含まれる。当職らの手続きには、2023 年 10 月 31 日現在所有する証券に関して、カストディアン、ブローカー及びその他の者に連絡することにより、かかる証券を確認することが含まれる。ブローカー及びその他の者からの回答を受領しなかった場合は、当職らは、その他の監査手続を行った。当職らの監査にはまた、使用した会計原則及び経営陣による重要な見積もりの評価、並びに財務諸表の表示全体の評価も含まれる。当職らは、こうした監査が当職らの意見の合理的な根拠となると考えている。

Ernst + Young LLP

当職らは、2001 年以降、1 社以上のディレクションの投資会社の監査人を務めている。

ミネソタ州ミネアポリス
2023 年 12 月 21 日

税制年度中に宣言された配当の連邦課税上の地位

連邦所得税上、短期キャピタルゲインからの配当は、経常利益として分類される。受取会社配当控除(以下「DRD」という。)、個別の適格配当比率(以下「QDI」という。)、適格利息収入比率(以下「QII」という。)及び適格短期増加率(以下「QSTG」という。)の対象として指定される経常利益分配金の割合は、以下に記載される。

ファンド名	DRD	QDI	QII	QSTG
Direxion デイリー S&P 500® ベア 1 倍 ETF	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
Direxion デイリー AAPL 株 ベア 1 倍 ETF	0.00%	0.00%	0.00%	0.54%
Direxion デイリー AMZN 株 ベア 1 倍 ETF	0.00%	0.00%	0.00%	45.06%
Direxion デイリー GOOGL 株 ベア 1 倍 ETF	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
Direxion デイリー MSFT 株 ベア 1 倍 ETF	0.00%	0.00%	0.00%	1.07%
Direxion デイリー TSLA 株 ベア 1 倍 ETF	0.00%	0.00%	0.00%	39.86%
Direxion デイリー AAPL 株 ブル 1.5 倍 ETF	0.34%	0.34%	0.00%	0.00%
Direxion デイリー AMZN 株 ブル 1.5 倍 ETF	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
Direxion デイリー GOOGL 株 ブル 1.5 倍 ETF	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
Direxion デイリー MSFT 株 ブル 1.5 倍 ETF	0.86%	0.86%	0.00%	0.00%
Direxion デイリー TSLA 株 ブル 1.5 倍 ETF	0.00%	0.00%	0.00%	2.79%
Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ブル 2 倍 ETF	23.31%	23.31%	0.00%	0.00%
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル 2 倍 ETF	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
Direxion デイリー S&P 500® ブル 2 倍 ETF	100.00%	100.00%	0.00%	0.00%
Direxion デイリー MSCI ブラジル株 ブル 2 倍 ETF	72.62%	72.62%	0.00%	0.00%
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル 2 倍 ETF	2.21%	2.21%	0.00%	0.00%
Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF	97.46%	97.46%	0.00%	0.00%
Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	47.91%	47.91%	0.00%	0.00%
Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
Direxion デイリー ジュニア 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	11.75%	11.75%	0.00%	0.00%
Direxion デイリー NYSE FANG+ ブル 2 倍 ETF	9.69%	9.69%	0.00%	0.00%
Direxion デイリー ロボティックス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル 2 倍 ETF	28.58%	28.58%	0.00%	0.00%
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF	6.50%	6.50%	0.00%	0.00%
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

本ファンドは、2023 年 10 月 31 日に終了する税制年度に純キャピタルゲインに関連して本ファンドの利益をゼロに削減する必要がある金額について、内国歳入法典第 852(b)(3)条に従い、長期キャピタルゲイン配当として指定している。かかるキャピタルゲインを完全に分配するために必要な範囲において、本ファンドはまた、受益権の返還に関し受益者に対して分配される利益を指定する。

世帯併合

本ファンドは、コスト削減のため、目論見書、年次報告書及び半期報告書、議案書その他貴殿が受領する同様の書類について、当社が同一の家族又は世帯であると合理的に判断す

る 2 以上のアカウント及び受益者が共有する住所に 1 部ずつのみ送付することにより、これらの書類の数を減らすことを意図している。世帯併合は、貴殿がアカウント申請に署名した段階で開始される。その後、アカウントの世帯併合を中止したい場合は、(800) 851-0511 の無料通話に電話をして、当該書類の個別の写しを請求すること。世帯併合中止の通知を本ファンドが受領した時点で、貴殿の要望を受領した後 30 日後に個別の写しを送付し始める予定である。この方針は、取引明細書には適用されない。

ディレクション・シェアーズ ETF トラスト
投資顧問契約の役員会レビュー（未監査）

ディレクション・シェアーズ ETF トラスト(以下「ETF トラスト」という。)の受託者の役員会(以下「本役員会」という。)は、ETF トラストのシリーズである Direxion デイリー S&P 500® ベア 1 倍 ETF、Direxion デイリー AAPL 株 ベア 1 倍 ETF、Direxion デイリー AMZN 株 ベア 1 倍 ETF、Direxion デイリー GOOGL 株 ベア 1 倍 ETF、Direxion デイリー MSFT 株 ベア 1 倍 ETF、Direxion デイリー TSLA 株 ベア 1 倍 ETF、Direxion デイリー AAPL 株 ブル 1.5 倍 ETF、Direxion デイリー AMZN 株 ブル 1.5 倍 ETF、Direxion デイリー GOOGL 株 ブル 1.5 倍 ETF、Direxion デイリー MSFT 株 ブル 1.5 倍 ETF、Direxion デイリー TSLA 株 ブル 1.5 倍 ETF、Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ブル 2 倍 ETF、Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル 2 倍 ETF、Direxion デイリー S&P 500® ブル 2 倍 ETF、Direxion デイリー MSCI ブラジル株 ブル 2 倍 ETF、Direxion デイリー MSCI インド株 ブル 2 倍 ETF、Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF、Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF、Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF、Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF、Direxion デイリー ジュニア 金鉱株 ブル 2 倍 ETF、Direxion デイリー ロボティックス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル 2 倍 ETF、Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF、Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF、Direxion デイリー NYSE FANG+ ブル 2 倍 ETF に代わり、1940 年投資会社法(その後の改正を含む。) (以下「1940 年法」という。)と一致するようにラファティ・アセット・マネジメント・エルエルシー(以下「アドバイザー」という。)と ETF トラストとの間の投資顧問契約(以下「本契約」という。)の更新を年 1 回検討する。本契約は、各シリーズに関して初回は 2 年間承認され、その後は引き続き効力を有するために毎年更新しなければならない。ETF トラストの各シリーズは、本レビューにおいて「本ファンド」と個別に又は集合的に称される。

2023 年 8 月 24 日に開催された会合において、1940 年法において定義された ETF トラストの「利害関係者」でない受託者(以下「独立受託者」という。)を含む本役員会は、本ファンドに代わり本契約の更新について全会一致で承認した。独立受託者は、2023 年 8 月 10 日及び 2023 年 8 月 24 日に行われた非公開の会議及び 2023 年 5 月 17 日の会議において、アドバイザーの代理人及び本ファンド経営陣なしに本契約の更新に係る情報を事前に検討した。独立受託者を含む本役員会は、本ファンドにおける本契約の条件が公平でかつ合理的であり、本ファンドの受益者の最大利益に基づいていると判断した。

本契約を更新するかどうかを検討するにあたり、本役員会は、本役員会及びアドバイザーが本契約を評価するために合理的に必要であると考える情報を請求し、アドバイザーがこ

れを提供した。本役員会は、数ある情報の中でも特に以下を取得の上、検討した。

- 本ファンドに対してアドバイザーが提供する投資助言サービスに関する情報
- 伝統的な指数トラッキング上場投資信託に特有ではない複雑な金融商品の日次でのリバランシング及び利用を要する本ファンドの投資目的
- 様々な本ファンドにおける頻繁かつ大規模な取引活動によりアドバイザーが必要とする注意及びサービスのレベル
- 本ファンドに対するサービス提供に関する最終的な責任者であるそれらの従業員の専門資格に関する情報
- 前年度の契約上の顧問報酬レートの様々な構成要素に関する情報
- 前年度又は(これより短い場合は)設定後に、本ファンドに対するサービス提供に関連して、アドバイザーが獲得した顧問報酬及び当該アドバイザーが行った権利放棄に関する情報(独立コンサルタント(以下「本コンサルタント」という。)による規模の経済の評価を含む。)
- 本契約に基づき支払われた報酬及び提供されたサービスとは別にかつ異なって、前年度の管理サービス契約に基づきアドバイザーによって提供されたサービス及びアドバイザーに対して支払われた報酬に関する情報
- 統計及びモデルに基づく原インデックスと比較したトラッキング・エラーも含めたファンドのパフォーマンス情報
- 比較的な産業別報酬のデータ(ピア・グループ比較を含む。)
- 投資家が自己のポートフォリオ内で本ファンドの戦略を独立して実行しようとした場合に生じる費用に関する情報
- アドバイザーの Form ADV
- アドバイザーの連結財務状況及び収益性に関する情報(本コンサルタントによるアドバイザーの収益性計算及び収益性測定基準提示手法の適切性の評価並びに業界の利益幅に評価に関連する検討を含む。)
- アドバイザーによる本ファンドの規制要件遵守及び ETF トラスト手続の監視方法に関する情報

本役員会は、ほとんどの本ファンドについて、本ファンドの設定後及びより最近は過去 1 年にわたり、非公開の会議及び定期的な本役員会の会議において本ファンドの監視に関連して、本ファンドの規制遵守及びパフォーマンスについての情報を含む、本ファンドが本契約の毎年のレビューに関連する情報も受領したと考えている。また、本役員会は、本契約の承認に関する責任に関してカウンセルから覚書を受領し、アドバイザーの代理人との Q&A セッションに参加した。本役員会は、関連情報を慎重に評価し、また独立受託者は、本役員会による検討について独立した法律顧問による助言を受けた。

ディレクション年次報告書

本ファンドについて、本役員会は、特に以下の要因について適用可能な範囲で検討した。(1)提供されたサービスの性質、範囲及び質、(2)投資パフォーマンス、(3)アドバイザーにとっての本ファンド及び助言事業の収益性、(4)本ファンドが成長するにつれて規模の経済が実現される可能性のある範囲、及び本ファンドの受益者の便益のために、かかる規模の経済(もしあれば)を報酬のレベルに反映させるかどうか、(5)他のクライアント(例えば機関投資家)とアドバイザーが締結した契約(もしあれば)とのサービス及び報酬の比較、並びに(6)本ファンドとの関係からアドバイザーが得た又は得ることが予測されるその他の便益。本役員会は、本契約の承認を検討するにあたり最も関連していた個別の情報を特定せず、また各受託者は、異なる要因に対して異なる重み付け又は重要度を付与することができた。

<u>提供されたサービスの性質、範囲及び質</u>　本役員会は、アドバイザーの事業、運用資産、金融資源及び資本金、職員の質及び人数、投資及び関連する経験、投資戦略の多様性及び複雑性、仲介業務活動、コンプライアンス・システム及びプロセスの妥当性並びにこれらの各事業分野における再投資を特にレビューした。本役員会は、本契約に基づきアドバイザーが提供した及び提供することになっているサービスの範囲をレビューし、昨年度にアドバイザーにより提供されたサービスの範囲と次年度に提供される予定であるサービスの範囲に大きな変更はないと指摘した。本役員会は、アドバイザーが過去に本ファンドに対して提供してきたサービスと実質的に同じ質の投資及び関連サービスを提供し続けるという本役員会に対する表明について検討し、かかるサービスが本ファンドの運用、投資会社の事業の市場勢力図及び投資家の要望を踏まえて引き続き範囲や程度が適切かどうかについて検討した。

本役員会は、本ファンドを効率的に運営するために求められるアドバイザーの職員、経営、システム及びプロセスの質に注目し、かかる職員、システム及びプロセスが時間とともに着実に改善されており、他の投資アドバイザーには存在しない可能性があることに言及している。本役員会は、該当する場合は以下について検討した。(1)本ファンドの日次のレバレッジのかかった投資目的又は日次の逆レバレッジのかかった投資目的をアドバイザーが達成させたこと、(2)インデックス最適化の開発、代表的なサンプリング及び税を念頭に置いた投資戦略並びに複雑な金融商品を取引する専門的なスキルを含む、レバレッジをかけているポートフォリオとレバレッジをかけていないポートフォリオの運営の違い、(3)アドバイザーによる本ファンドを代理したデリバティブの取引活動の管理に関する情報(スワップのカウンターパーティーの選択及び有利なスワップの契約条件の交渉を含む。)、(4)アドバイザーが税理上有利な方法で本ファンドを運営する能力(レバレッジをかけていないファンドよりもレバレッジをかけているファンドにとってより難しいものである。)、(5)アドバイザーによる自己及び本ファンドのコンプライアンスポリシー及び手続の遵守、並びに(6)アドバイザーのポートフォリオ運営職員の規模、専門的な経験及びスキディレクション年次報告書

ル並びにアドバイザーが本ファンドを運営するために必要な関連する経験及び専門性を有する職員を採用、訓練及び保持する能力。本役員会は、アドバイザーによる本ファンドの運営の全側面の監視について検討した。

助言サービス及び報酬の比較　本役員会は、アドバイザーが提供する投資助言サービスを考慮して、本ファンドがアドバイザーに対して支払う投資顧問報酬レートの公平さと合理性を検討した。これに関して、本役員会は、本ファンドの投資目的を独自に達成する投資家の能力及び投資家が証拠金勘定口座又はその他の手段を利用して投資目的を達成することを求める費用についても検討した。これに関して、本役員会は、アドバイザーが提供した情報をレビューし、他の手段により本ファンドのレバレッジのかかった投資戦略又は逆レバレッジのかかった投資戦略を再現するために受益者にかかる所有コストを比較した。本役員会は、過去数年において本コンサルタントがコスト比較の情報をレビューし、包括的にするために使用される方法及びコスト比較分析を行うために確実かつ客観的なアプローチにするために使用される方法を決定したことに言及した。本役員会は、投資家が独自に本ファンドの投資戦略を実施するためには、時間とリソースが必要であると結論づけた。本役員会は、そのようにすることには莫大なコストがかかる可能性があるとも結論づけた。この観点から、本役員会は、投資家が記載した投資目的の達成に努めるために本ファンドを採用する費用対効果に言及した。

本役員会は、本ファンドと似た性質の戦略を提供するその他の投資会社により支払われた報酬レートを考慮して、本ファンドがアドバイザーに対して支払う投資顧問報酬レートの公平さと合理性をさらに検討した。これに関して、本役員会は、本ファンドと、資産規模、投資目的及び(該当する場合には)産業の集中度といった共通の主要特性を有するその他のファンド(以下「ピア・グループ」という。)の、実際の顧問報酬レート並びに総額及び正味の合計費用比率を比較するために、モーニングスター・インコーポレイテッド(Morningstar, Inc.)が提供したデータを用いてアドバイザーが作成した情報をレビューした。本役員会は、それぞれの本ファンドが意図的に独特なものとなっており、したがって実質的に似た投資目的及び運用のファンドを有するファンド・コンプレックスが(存在したとしても)ほとんど存在しないため、幅広く多様なピア・グループをまとめるのが難しいことに言及した。本役員会は、過去数年において本コンサルタントがアドバイザーによる同等のファンドの選択方法及び本ファンドの最終的に選ばれた同等のファンドについてレビューしていたこと、並びにかかる方法が合理的で、文書により十分に裏付けされており、透明性があり、再現可能で、かつ十分に業界標準の範囲内であると判断したことに言及した。

本役員会は、比較レポートには本ファンド及びピア・グループ内の各ファンドの契約上の顧問報酬レート並びに正味及び総額の合計費用比率が含まれることに言及した。本役員会

は、個別の運用費用制限契約に基づき本ファンドの一定の費用を支払うことを契約上で合意することで、アドバイザーが翌年の(一定の例外を条件として)本ファンドの費用合計を制限することに合意したと考えた。また、本役員会は、投資顧問報酬放棄契約に基づく特定の本ファンドについてアドバイザーが様々な平均年間純資産のレベルでその投資顧問報酬レートスケジュールにおけるブレイクポイントに同意したことを考慮した。

本ファンドのパフォーマンス　本役員会は、2023 年 6 月 30 日及び 2022 年 6 月 30 日に終了する期間又は本ファンドが丸 2 年の運用期間を経過していない場合は設定後の本ファンドのリターンとモデル・パフォーマンスのリターンとの相関関係に注目した。これに関して、本役員会は、モデルのリターンに対する本ファンドのリターン(以下「指標との差異」という。)、日次の指標との差異の標準偏差(以下「追跡エラー」という。)及びアドバイザーにより提供された追跡分析を検討した。本役員会はまた、2023 年 6 月 30 日に終了する期間中 1 年間又はこれより短い場合は設定後の本ファンドのトータルリターンも調査した。本役員会は、8 月 10 日の非公開の会議及び 8 月 24 日の会議を見込んで提供されたレポート及び 1 年を通して本役員会定例会議において提供されたパフォーマンス・レポートについて検討した。本役員会は、本ファンドのリターンとそのモデル・パフォーマンスとの相関関係が、特に、より大きな指標との差異の一因となった金利の上昇に照らせば、レビューされた期間において概して予測された範囲内であったと指摘した。本役員会は、本ファンドの投資目的を考慮すると、本ファンドのパフォーマンスとモデル・パフォーマンスとの間の相関関係及び/又は追跡エラーは、本ファンドのトータルリターンよりも、アドバイザーによる運用サービスの質に関する、より重要な指標であるとみなすことができると考えたが、モデル・リターンとの相関が高くない場合を含め一定の本ファンドのトータルリターンが高かったことを述べた。

本ファンドに対して提供されたサービスのコスト及びアドバイザーが実現した利益　本役員会は、本契約に基づき支払われる報酬レートに基づくアドバイザーの収益性に関する情報をレビューした。本役員会は、アドバイザーに対する本ファンドの収益性及びアドバイザーの収益性分析に反映されるアドバイザーの全体の収益性を検討し、また諸費用の配分に用いられる方法に関するアドバイザーにより提供される情報について検討した。本役員会はまた、知的資本、設立及び償還業務並びに本ファンドの日次の運用目的の維持に努めるためのポートフォリオの日次のリバランスなどの日次のポートフォリオ運営活動に対する人材の献身、法規制の遵守及び企業家リスクを含むがこれらに限定されないアドバイザーのコストに関する重大な影響力についても検討した。本役員会は、公的に入手可能な情報を用いて編纂されたその他の投資顧問の収益性に関するアドバイザーが提供したレポートについてレビューし、非公開の投資顧問の収益性に関する本コンサルタントが提供した情報を検討した。本役員会は、アドバイザーの収益性を公表をしている投資顧問会社の収益性と比較することは、複数の理由により、困難であると認識した。例えば、当該情

報が入手可能な範囲であっても、これは、会社のファンド受益者層の性質、アドバイザーの構成及びその課税上の地位、運用するファンドの種類、その事業内容、配分に関する前提、並びに営業利益並びに販売費及びマーケティング費用を控除した(これら費用を含む総額ではなく)純利益の報告を含む、多くの要因の影響を受けることが多い。さらに、本役員会は、本ファンドの運用資産は変動性がより高く、アドバイザーの年間収益性は、本ファンドの大半が追求する戦略の戦術的性質に照らして、他のアドバイザーの収益性よりも変動性が高い可能性があると述べた。また、本役員会は、本コンサルタントがアドバイザーから提供された収益性に関する情報を検討していることに言及し、毎年の収益性を評価し提示するためのアドバイザーの方法が透明性が高く、毎年一貫しており、本役員会から要請され、本役員会に提供された資料が広範で、よく考えられており、かつ強固なものであり、本役員会の審議のための合理的な基礎を提供していると結論を出した。

規模の経済　本役員会は、本ファンドのアドバイザーの報酬スケジュールを検討し、投資顧問報酬放棄契約に含まれるブレイクポイントを指摘した。これにより、当該本ファンドの年間平均純資産が一定の水準に達した場合、ETF トラストに含まれる本ファンドの大半の投資顧問報酬レートが低下する結果となった。本役員会は、これらのブレイクポイントが本ファンドの規模の経済を適切に反映していることについてのアドバイザーの説明も考慮した。アドバイザーとの投資顧問報酬放棄契約におけるブレイクポイントがない本ファンドの資産レベルを検討する際に、本役員会は、これらの本ファンドの規模を考慮した。全体として、本役員会は、本ファンドの運用資産がしばしば大きくかつ突然に増減し、安定的な規模の経済が困難なものであることを認めた。本コンサルタントが提供した、アドバイザーの規模の経済を本ファンドと共有するアプローチを検討した報告書を参照し、本役員会は、特に上場投資信託の間では、ブレイクポイントはファンド業界において普遍的ではないこと、また、顧問報酬スケジュールにブレイクポイントがあるファンド(上場投資信託を含む。)の多くは、実際に請求される顧問報酬を減額するためのブレイクポイントに十分な資産水準を達成していないことに言及した。

その他の便益 本役員会は、アドバイザー又はその関係会社が本ファンドとの関係性から得る可能性のある非直接的かつ「副次的な」便益について検討した。かかる便益は、アドバイザーがその他のアカウントを管理するためにその投資経営陣又はインフラを利用する能力を含む。これに関して、本役員会は、本ファンドが管理サービス契約に基づきアドバイザーに対して手数料を支払っていることについて指摘した。

結　　論 独立受託者を含む本役員会は、上述の検討に基づくがこれらに限定されずに、行われるサービスの性質、程度及び質、支払われる報酬レート、アドバイザーの費用並びに経営判断の行使において関連があると本役員会が考えるその他の事項を考慮した上で、本ファンドの本契約が公正かつ合理的であると決定した。したがって、本役員会は、本契約

の継続が本ファンドの受益者にとって最善であると結論づけた。これに基づき、本役員会は、本ファンドに関して本契約の更新に全会一致で賛成票を投じた。

ディレクション・シェアーズ ETF トラスト
流動性リスク管理プログラムの役員会レビュー(未監査)

1940 年投資会社法(その後の改正を含む。)上の規則 22e-4(以下「流動性規則」という。)に基づき、ディレクション・シェアーズ ETF トラスト(以下「本トラスト」という。)は、本トラストの各シリーズ(以下「本ファンド」という。)に代わって、本ファンドの流動性リスクを評価及び管理するために流動性リスク管理プログラム(以下「流動性プログラム」という。)を確立した。当該流動性リスクは、本ファンドにおける残りの投資家の利益の大幅な希薄化をせずには本ファンドが投資家の償還請求に応じ得ないというリスクである。

2023 年 11 月 17 日の会合において、本トラストの受託者の役員会(以下「本役員会」という。)は、流動性プログラムをレビューした。本役員会は、流動性プログラムのアドミニストレーターとして、ラファティ・アセット・マネジメント(Rafferty Asset Management LLC)を本ファンドの投資顧問に任命した。当該会合において、ラファティ・アセット・マネジメントは、本ファンドの流動性プログラムの運用に言及するものであり、流動性プログラムの実施の十分性及び有効性を評価する報告書(以下「本報告書」という。)を本役員会に提供した。本報告書は、2022 年 11 月 1 日から 2023 年 10 月 31 日(以下「報告期間」という。)までの期間を対象とした。本報告書は、次の内容に言及していた。

- 償還要求に適時に応じる本ファンドの能力を流動性プログラムが支援したこと。
- 市場ボラティリティ及び純償還の期間を含め、本ファンドの流動性のラファティ・アセット・マネジメントによる管理を流動性プログラムが支援したこと。
- 重要な流動性問題が当該報告期間において一切特定されなかったこと。
- 流動性プログラムへの重要な変更が報告期間に行われなかったこと。
- 流動性プログラムが当該報告期間において十分に運用されたこと。

本報告書は、流動性規則によって要求されるとおり、本ファンドの投資(デリバティブ取引を含む。)を 4 つの流動性バケットのうちの 1 つに分類する、流動性プログラムの流動性の分類方法についても述べている。本報告書は、流動性プログラムが、意図されたとおりに運営され、流動性規則の要件の実行において有効であると記載した。

流動性プログラムがその目的を将来においても達成することを保証はできない。流動性リスク及びその他のリスクに対する本ファンドのエクスポージャーに関する詳細については、本ファンドの目論見書を参照されたい。

本ファンドの業務は、受託者の役員会によって、あるいは受託者の役員会の指示のもとに管理されている。本ファンドの受託者及び役員に関する情報は以下のとおりである。本報告書には、本ファンドの受託者及び役員についての追加情報が含まれており、無料で、1-800-851-0511 に電話して請求することで入手できる。

利害関係のある受託者

氏名、住所及び年齢	ファンドにおける地位	在任期間及び在職期間	過去 5 年間の主な職業	受託者が管理するディレクション・ファミリー・オブ・インベストメント・カンパニーズのポートフォリオ数[3]	過去 5 年間の受託者の兼職の状況
Daniel D. O'Neill[1] 年齢： 55	受託者の役員会会長	解任又は辞任まで本トラストに生涯勤続、2008 年以降	ラファティ・アセット・マネジメント・エルエルシー、最高経営責任者(2021 年 4 月～2022 年 9 月)、ラファティ・アセット・マネジメント・エルエルシー、マネージング・ディレクター(1999 年 1 月～2019 年 1 月)	120	なし
Angela Brickl[2] 年齢： 47	受 託 者	解任又は辞任まで本トラストに生涯勤続、2022 年以降	ラファティ・アセット・マネジメント・エルエルシー、プレジデント(2022 年 9 月以降)、ラファティ・アセット・マネジメント・エルエルシー、最高執行責任者(2021 年 5 月～2022 年 9 月)、ラファティ・アセット・マネジメント・エルエルシー、ジェネラル・カウンセル(2010 年 10 月以降)、ラファティ・アセット・マネジメント・エルエルシー、最高コンプライアンス責任者(2012 年 9 月～2023 年 3 月)	120	なし

(1) O'Neill 氏は、ラファティの受益権を所有しているため、ラファティに所属している。
(2) Brickl 氏は、ラファティの役員を務めているため、ラファティに所属している。
(3) ディレクション・ファミリー・オブ・インベストメント・カンパニーズは、本報告書の日付時点で証券取引委員会に登録された 112 ファンドのうち 78 を公に販売するディレクション・シェアーズ ETF トラスト及び本報告書の日付時点で証券取引委員会に登録された 8 ファンドを公に販売するディレクション・ファンズからなる。

独立受託者

氏名、住所及び年齢	ファンドにおける地位	在任期間及び在職期間	過去 5 年間の主な職業	受託者が管理するディレクション・ファミリー・オブ・インベストメント・カンパニーズのポートフォリオ数[3]	過去 5 年間の受託者の兼職の状況
David L. Driscoll 年齢： 54	受 託 者	解任又は辞任まで本トラストに生涯勤続、2014 年以降	アルゴリズミック・リサーチ・アンド・トレーディング、役員会メンバー(2022 年以降)、ユニバーシティ・コモン・リアル・エステイト、役員会アドバイザー(2012 年以降)、ケンドリック・エルエルシー、社員(2006 年以降)、キング・アソシエイツ・エルエルピー、パートナー(2004 年以降)、グレイ・オークス・エルエルピー、プリンシパル(2003 年以降)	120	なし
Kathleen M. Berkery 年齢： 56	受 託 者	解任又は辞任まで本トラストに生涯勤続、2019 年以降	メトロ・フィジカル・セラピー・エルエルシー、最高財務責任者(2023 年以降)、スチューデント・スポンサー・パートナーズ、最高財務責任者(2021 年～2023 年)、リンカー・ベイル・アンド・バレット・エルエルシー、信託/遺産シニア・マネージャー(2018 年～2021 年)	120	なし
Carlyle Peake 年齢： 52	受 託 者	解任又は辞任まで本トラストに生涯勤続、2022 年以降	BBVA セキュリティーズ・インク、US アンド LATAM デット・シンジケート責任者(2011 年以降)	120	なし
Mary Jo Collins 年齢： 67	受 託 者	解任又は辞任まで本トラストに生涯勤続、2022 年以降	B.ライリー・フィナンシャル、マネージング・ディレクター(2022 年 3 月～12 月)、インペリアル・キャピタル・エルエルシー、マネージング・ディレクター(2020 年～2022 年)、ロイヤル・バンク・オブ・カナダ、ディレクター(2014 年～2020 年)	120	なし

(3) ディレクション・ファミリー・オブ・インベストメント・カンパニーズは、本報告書の日付時点で証券取引委員会に登録された 112 ファンドのうち 78 を公に販売するディレクション・シェアーズ ETF トラスト及び本報告書の日付時点で証券取引委員会に登録された 8 ファンドを公に販売するディレクション・ファンズからなる。

本トラストの役員は、日々の業務を行い、監督する。特に明記しない限り、個別の業務上の住所は 1301 Avenue of the Americas, 28th Floor, New York, New York 10019 である。本報告書の日付時点で、本トラストの役員、その年齢、業務上の住所及び過去 5 年間の主要な職業は以下のとおりである。

本トラストの主要な役員

氏名、住所及び年齢	ファンドにおける地位	在任期間[2]及び在職期間	過去 5 年間の主な職業	受託者が管理するディレクション・ファミリー・オブ・インベストメント・カンパニーズのポートフォリオ数[3]	過去 5 年間の受託者の兼職の状況
Angela Brickl[1] 年齢： 47	プレジデント	2022 年以降	ラファティ・アセット・マネジメント・エルエルシー、プレジデント(2022 年 9 月～)、ラファティ・アセット・マネジメント・エルエルシー、最高執行責任者(2021 年 5 月～2022 年 9 月)、ラファティ・アセット・マネジメント・エルエルシー、ジェネラル・カウンセル(2010 年 10 月以降)、ラファティ・アセット・マネジメント・エルエルシー、最高コンプライアンス責任者(2012 年 9 月～2023 年 3 月)	該当なし	該当なし
Todd Sherman 年齢： 42	最高コンプライアンス責任者	2023 年以降	ラファティ・アセット・マネジメント・エルエルシー、最高リスク責任者(2018 年以降)、SVP リスク責任者(2012 年～2018 年)	該当なし	該当なし
Patrick J. Rudnick 年齢： 50	主要経営責任者	2018 年以降	ラファティ・アセット・マネジメント・エルエルシー、シニア・バイス・プレジデント(2013 年 3 月以降)	該当なし	該当なし
Corey Noltner 年齢： 34	主要財務責任者	2021 年以降	ラファティ・アセット・マネジメント・エルエルシー、シニア・ビジネス・アナリスト(2015 年 10 月以降)	該当なし	該当なし

(1) Brickl 氏は、ディレクション・ファンズ及びディレクション・シェアーズ ETF トラストの受託者の役員会の委員である。

(2) 本トラストの附属定款に基づいて、各役員は、その承継人が選出され、資格を付与されるまで、又はその早期死亡、勤務不能、解任若しくは辞任まで、在任するものとする。役員は、受託者の役員会の意向に沿って勤務し、理由の有無にかかわらず、いつでも解任することができる。

(3) ディレクション・ファミリー・オブ・インベストメント・カンパニーズは、本報告書の日付時点で証券取引委員会に登録された 112 ファンドのうち 78 を公に販売するディレクション・シェアーズ ETF トラスト及び本報告書の日付時点で証券取引委員会に登録された 8 ファンドを公に販売するディレクション・ファンズからなる。

氏名、住所及び年齢	ファンドにおける地位	在任期間[2]及び在職期間	過去5年間の主な職業	受託者が管理するディレクション・ファミリー・オブ・インベストメント・カンパニーズのポートフォリオ数[3]	過去5年間の受託者の兼職の状況
Alyssa Sherman 年齢： 34 .	秘書役	2022年以降	ラファティ・アセット・マネジメント・エルエルシー、アシスタント・ジェネラル・カウンセル(2021 年 4 月以降)、K&L ゲーツ・エルエルピー、アソシエイト(2015年9月～2021年3月)	該当なし	該当なし

(2) 本トラストの附属定款に基づいて、各役員は、その承継人が選出され、資格を付与されるまで、又はその早期死亡、勤務不能、解任若しくは辞任まで、在任するものとする。役員は、受託者の役員会の意向に沿って勤務し、理由の有無にかかわらず、いつでも解任することができる。

(3) ディレクション・ファミリー・オブ・インベストメント・カンパニーズは、本報告書の日付時点で証券取引委員会に登録された 112 ファンドのうち 78 を公に販売するディレクション・シェアーズ ETF トラスト及び本報告書の日付時点で証券取引委員会に登録された8ファンドを公に販売するディレクション・ファンズからなる。